

平成 27 年 国 勢 調 査

就 業 状 態 等 基 本 集 計 結 果

宮 城 県 の 結 果

概 要

目 次

結果の解説

I	年齢別人口（人口等基本集計で公表済み）	1
II	労働力人口	2
III	従業上の地位	10
IV	産業	15
V	職業	27
VI	夫婦の労働力状態	34
VII	外国人就業者	35

参考

平成 27 年国勢調査の概要	44
----------------	----

平成 29 年 7 月

宮城県震災復興・企画部統計課

－利用上の注意－

報告書について

本報告書は、平成 29 年 5 月 10 日に公表した「平成 27 年国勢調査 就業状態等基本集計結果 宮城県の結果 要約」（平成 29 年 4 月 26 日に総務省統計局が公表した就業状態等基本集計結果のうち、宮城県に係る主要な結果をまとめたもの）に、市町村の状況等を加え、詳細に分析した結果である。

全国結果等詳細な結果については、総務省統計局ホームページをご覧ください。

総務省統計局HP <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>

数値の見方

本文及び図表の数値は、その表章単位に合わせて公表数値を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

ただし、増減数や増減率は公表数値から算出している。割合は特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出している。

市町村表章について

本報告書は、平成 27 年 10 月 1 日現在の市町村境域により表章している。

なお、黒川郡富谷町は平成 28 年 10 月 10 日市制施行により富谷市になったが、国勢調査は平成 27 年 10 月 1 日現在の人口であることから、市制施行前の富谷町として表章している。

問合せ先

宮城県震災復興・企画部 統計課 人口生活班

〒980-8570（専用郵便番号）

宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

TEL：022-211-2455（直通）

FAX：022-211-2498

Eメール：toukeij@pref.miyagi.jp

統計課ホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei>

この報告書は、次の URL からダウンロードできます。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/kokusei2015-shuugyoukihon.html>

※ この報告書に使用されている地図は国土地理院の白地図を加工したものです。

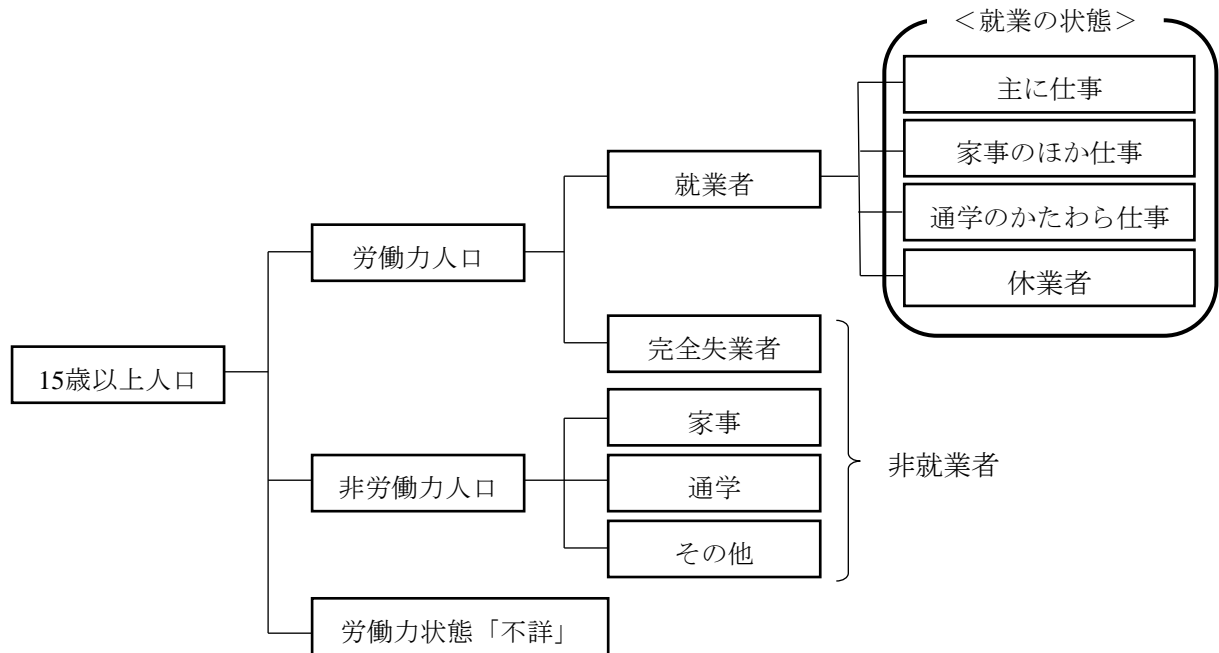
就業状態等基本集計とは

就業状態等基本集計は、全ての調査票を用いて人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果について集計した確定値である。

用語の解説

労働力状態

15歳以上の常住している者について、調査年の9月24日から30日までの1週間（以下「調査週間」という）に「仕事をしたかどうかの別」により、次のとおり区分したものをいう。



労働力率

15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く）に占める労働力人口の割合をいう。

従業上の地位

就業者について、調査期間中にその人が事業を営んでいるか、雇用されているかなどによって、区分したものをいう。

産業・職業

「産業」とは、就業者について、調査週間中、その人が実際に仕事をしていた事業所の主な事業の種類によって分類したものをいう（「休業者」（調査週間中仕事を休んでいた人）については、その人がふだん仕事をしている主な事業所の事業の種類）。

「職業」とは、就業者について、調査週間中、その人が実際に従事していた仕事の種類によって分類したものをいう（「休業者」については、その人がふだん従事している仕事の種類）。

国勢調査の集計に用いている産業分類・職業分類は、それぞれ日本標準産業分類及び日本標準職業分類を基にしている。

個々の産業分類・職業分類の詳しい定義や内容例示については、『平成27年国勢調査に用いる産業分類』及び『平成27年国勢調査に用いる職業分類』を参照のこと。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>（総務省統計局HP）

その他の用語

その他の用語は、『平成27年国勢調査 調査結果の利用案内 ユーザーズガイド』を参照のこと。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>（総務省統計局HP）

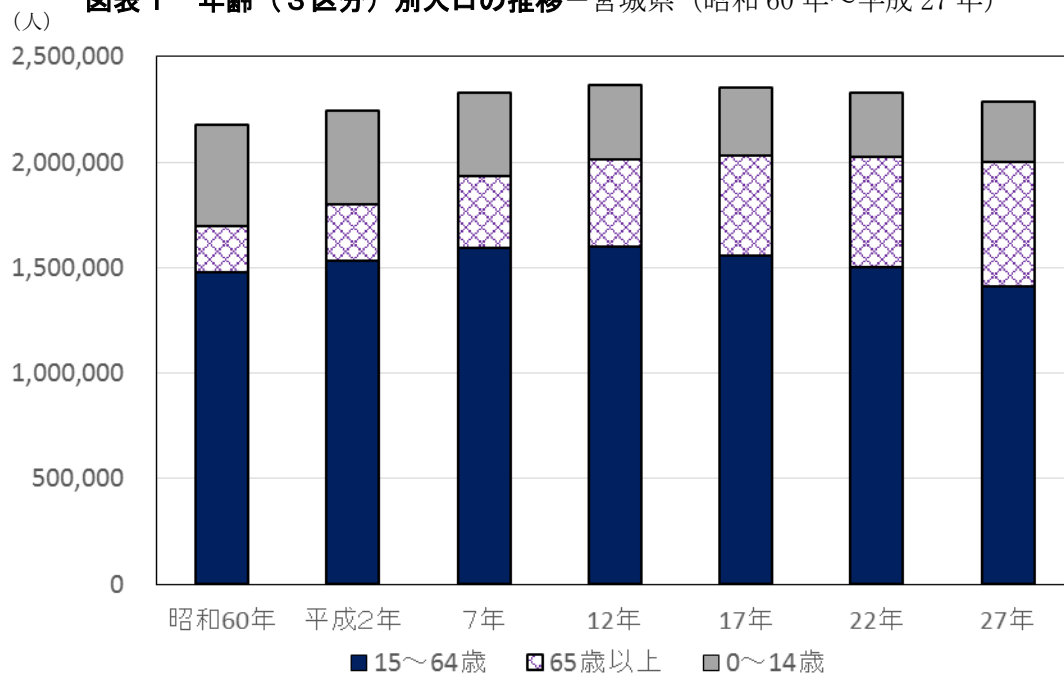
結果の解説

I 年齢別人口

○ 15～64歳人口は平成12年をピークに減少が続き、22年から6.1%減

- ◆ 平成27年国勢調査による10月1日現在の宮城県の総人口（233万3,899人）を年齢3区分別にみると、15～64歳人口は141万322人（総人口の61.7%）、65歳以上人口は58万8,240人（同25.7%）、15歳未満人口は28万6,003人（同12.5%）となっている。（図表1、図表2）
- ◆ 15～64歳人口は、平成12年をピークに一貫して減少している。平成27年は22年と比べると9万1,316人の減少となっている。（図表1、図表2）
- ◆ 年齢3区分別の総人口に占める割合は、15～64歳人口は64.4%から61.7%に低下、65歳以上人口は22.3%から25.7%に上昇、15歳未満人口は13.2%から12.5%に低下している。（図表1、図表2）

図表1 年齢（3区分）別人口の推移—宮城県（昭和60年～平成27年）



図表2 年齢（3区分）別人口の推移—宮城県（昭和60年～平成27年）

年次	実数（人）					割合（%）			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	不詳	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭和60年	2,176,295	480,899	1,478,820	215,457	1,119	100.0	22.1	68.0	9.9
平成2年	2,248,558	439,313	1,535,449	266,759	7,037	100.0	19.6	68.5	11.9
7年	2,328,739	394,331	1,595,534	337,520	1,354	100.0	16.9	68.6	14.5
12年	2,365,320	353,516	1,601,826	409,156	822	100.0	15.0	67.7	17.3
17年	2,360,218	325,829	1,558,087	470,512	5,790	100.0	13.8	66.2	20.0
22年	2,348,165	308,201	1,501,638	520,794	17,532	100.0	13.2	64.4	22.3
27年	2,333,899	286,003	1,410,322	588,240	49,334	100.0	12.5	61.7	25.7

Ⅱ 労働力人口

1 宮城県の状態

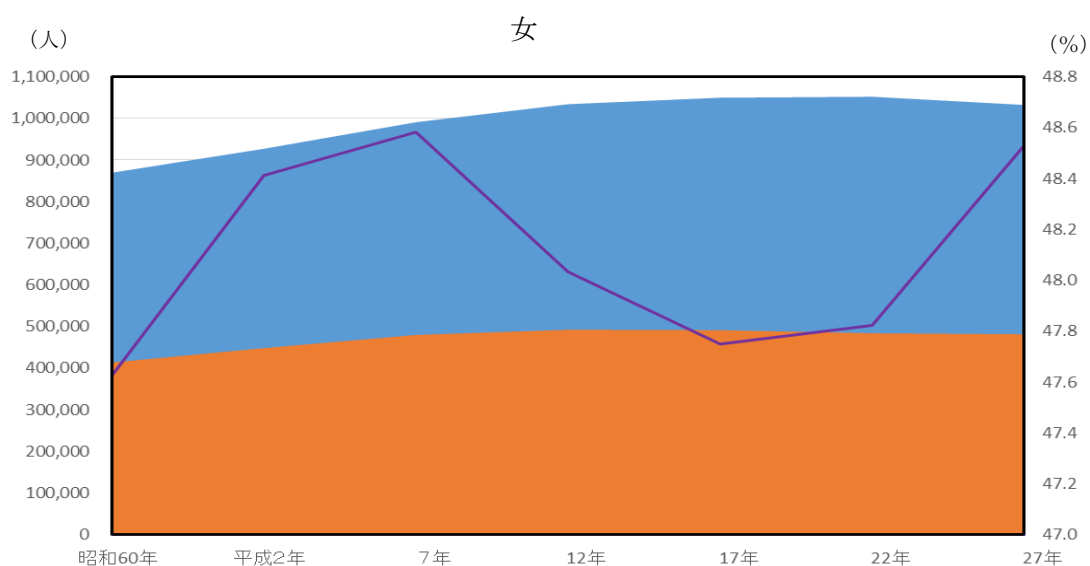
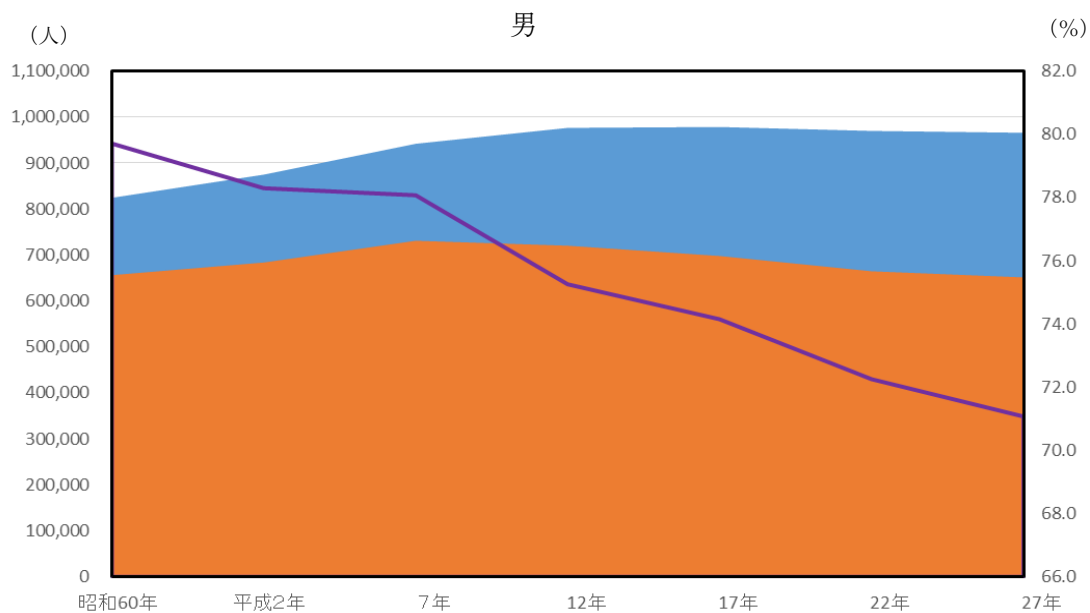
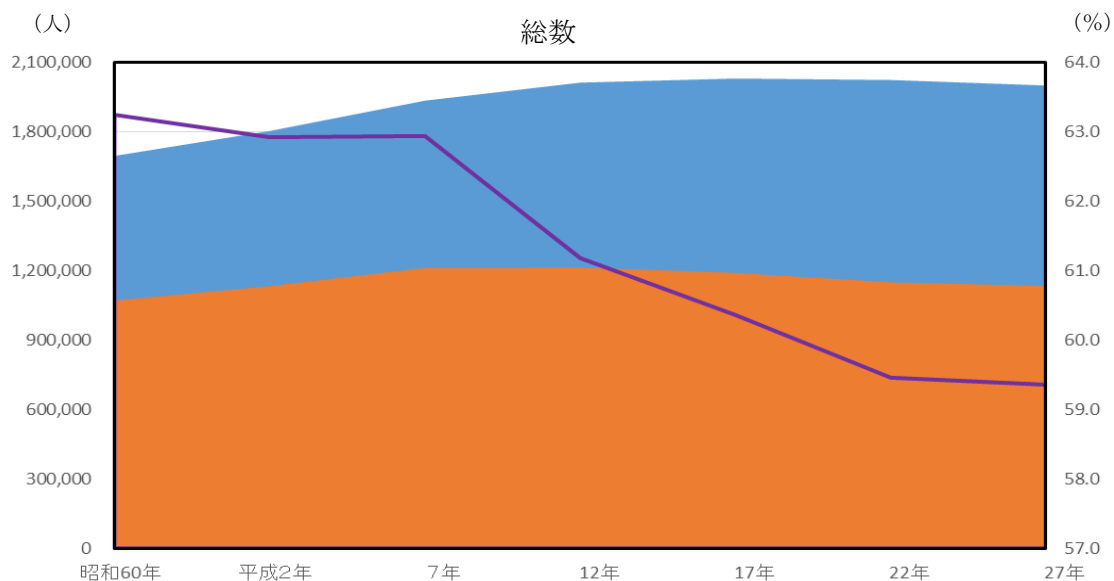
- 労働力率は男性で低下、女性で上昇している
- 女性の労働力率はほとんどの年齢階級で上昇している
- 5歳階級の労働力率は、男性が25歳から59歳で高く、女性は25歳から29歳が最も高い

- ◆ 15歳以上人口（199万8,562人）のうち、労働力人口は113万3,081人であり、労働力率（労働力人口の割合）は59.4%となっている。労働力率を、平成22年と比べると、0.1ポイント低下しており、平成12年以降低下が続いている。（図表3、図表4）
- ◆ 労働力人口のうち就業者は、平成12年以降減少が続いていたが、平成27年は増加に転じている。（図表3）
- ◆ 男女別にみると、労働力率は男性が71.1%、女性が48.5%となっている。平成22年と比べると、男性が1.2ポイント低下しているのに対し、女性は0.7ポイント上昇している。（図表3）
- ◆ 男女別労働力率を年齢5歳階級別にみると、男性は25歳から59歳までの各年齢階級で90%以上と高くなっている。一方、女性では25歳から29歳で80.2%と最も高くなっている。平成22年と比べると、男性は20歳から54歳までの各年齢階級で低下しているのに対し、女性は25歳以上の各年齢階級で上昇している。（図表5、図表6）

図表3 労働力状態、男女別15歳以上人口の推移—宮城県（昭和60年～平成27年）

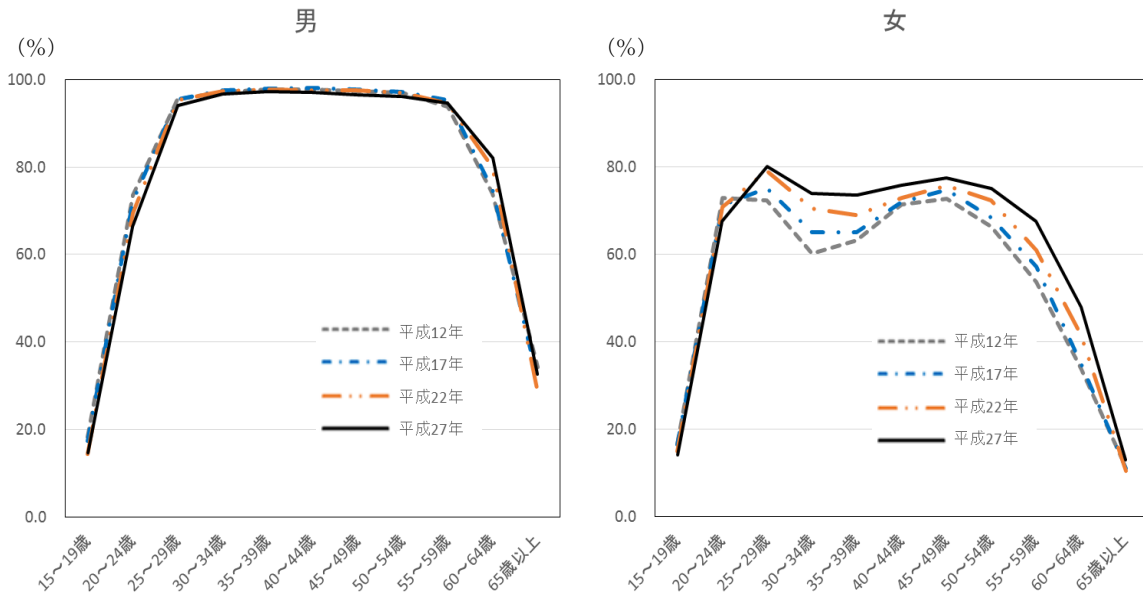
男女、年次	実数（人）						労働力率（%）	前回との差（ポイント）
	総数	労働力人口	うち就業者	完全失業者	非労働力人口	不詳		
総数								
昭和60年	1,694,277	1,069,988	1,035,245	34,743	621,960	2,329	63.2	—
平成2年	1,802,208	1,132,188	1,101,276	30,912	667,297	2,723	62.9	-0.3
7年	1,933,054	1,211,112	1,163,946	47,166	713,275	8,667	62.9	0.0
12年	2,010,982	1,212,783	1,153,411	59,372	769,624	28,575	61.2	-1.8
17年	2,028,599	1,189,491	1,107,773	81,718	781,236	57,872	60.4	-0.8
22年	2,022,432	1,148,862	1,059,416	89,446	783,432	90,138	59.5	-0.9
27年	1,998,562	1,133,081	1,077,927	55,154	775,916	89,565	59.4	-0.1
男								
昭和60年	824,487	656,360	632,588	23,772	167,082	1,045	79.7	—
平成2年	874,963	683,858	663,205	20,653	189,563	1,542	78.3	-1.4
7年	942,046	731,199	700,988	30,211	205,361	5,486	78.1	-0.2
12年	976,703	720,320	682,685	37,635	236,834	19,549	75.3	-2.8
17年	978,687	697,901	644,178	53,723	243,307	37,479	74.1	-1.1
22年	970,092	664,788	604,782	60,006	255,285	50,019	72.3	-1.9
27年	966,060	651,460	615,661	35,799	265,138	49,462	71.1	-1.2
女								
昭和60年	869,790	413,628	402,657	10,971	454,878	1,284	47.6	—
平成2年	927,245	448,330	438,071	10,259	477,734	1,181	48.4	0.8
7年	991,008	479,913	462,958	16,955	507,914	3,181	48.6	0.2
12年	1,034,279	492,463	470,726	21,737	532,790	9,026	48.0	-0.5
17年	1,049,912	491,590	463,595	27,995	537,929	20,393	47.7	-0.3
22年	1,052,340	484,074	454,634	29,440	528,147	40,119	47.8	0.1
27年	1,032,502	481,621	462,266	19,355	510,778	40,103	48.5	0.7

図表4 男女別15歳以上人口、労働力人口、労働力率の推移—宮城県（昭和60年～平成27年）



■ 総数 ■ 労働力人口 — 労働力率

図表5 年齢（5歳階級），男女別労働力率—宮城県（平成12年～27年）



図表6 年齢（5歳階級），男女別労働力率の推移—宮城県（平成2年～27年）

男女，年次	総数	年齢（5歳階級）										
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
男												
平成2年	78.3	20.3	73.5	97.1	98.5	98.7	98.7	98.2	97.3	94.1	77.0	38.0
7年	78.1	19.7	75.3	96.5	98.4	98.7	98.5	98.4	97.6	95.2	81.0	40.7
12年	75.3	18.3	73.5	95.4	97.2	97.8	97.8	97.4	96.9	93.8	74.0	34.2
17年	74.1	17.4	72.3	95.4	97.6	97.9	98.1	97.8	97.1	95.2	74.8	31.3
22年	72.3	14.4	69.4	95.3	97.4	97.7	97.6	97.5	96.9	94.6	80.0	28.5
27年	71.1	14.6	66.4	94.1	96.7	97.2	97.0	96.5	96.2	94.6	82.1	32.7
女												
平成2年	48.4	18.5	77.2	66.3	56.4	64.2	69.5	68.9	61.2	46.8	32.0	11.0
7年	48.6	16.9	75.8	69.4	57.4	63.1	70.9	71.1	63.3	51.5	33.1	11.9
12年	48.0	16.7	73.0	72.4	60.2	63.2	71.4	72.8	66.4	53.6	34.0	11.3
17年	47.7	16.5	71.3	75.2	65.0	65.1	72.0	74.7	68.5	57.3	35.2	11.1
22年	47.8	15.0	70.9	79.0	70.4	68.9	72.9	75.7	72.4	61.0	41.7	10.5
27年	48.5	14.1	67.6	80.2	73.9	73.5	75.9	77.4	75.1	67.6	47.9	13.0

2 市町村別の状況

- 労働力率が最も高いのは大衡村
- 労働力率が最も低いのは七ヶ宿町

- ◆ 労働力率を市町村別にみると、大衡村が64.9%と最も高く、次いで大和町が64.0%、富谷町が63.2%などとなっている。(図表7, 図表8)
- ◆ 一方、労働力率が最も低いのは七ヶ宿町で46.6%となっており、次いで山元町が54.4%、気仙沼市が54.7%などとなっている。(図表7, 図表8)

図表7 労働力状態，市町村別15歳以上人口－宮城県，市町村（平成27年）

市町村	実数(人)						労働力率 (%)
	総数	労働力人口	うち就業者	完全失業者	非労働力人口	不詳	
宮城県	1,998,562	1,133,081	1,077,927	55,154	775,916	89,565	59.4
仙台市	909,233	504,146	479,339	24,807	342,637	62,450	59.5
石巻市	129,266	71,294	67,457	3,837	53,789	4,183	57.0
塩竈市	48,140	26,207	24,609	1,598	20,658	1,275	55.9
気仙沼市	57,973	30,865	29,098	1,767	25,592	1,516	54.7
白石市	31,206	17,583	16,667	916	12,892	731	57.7
名取市	64,287	37,159	35,534	1,625	23,574	3,554	61.2
角田市	26,582	15,044	14,408	636	11,058	480	57.6
多賀城市	53,325	30,918	29,462	1,456	19,513	2,894	61.3
岩沼市	38,000	22,230	21,116	1,114	14,299	1,471	60.9
登米市	71,983	43,497	41,964	1,533	26,892	1,594	61.8
栗原市	61,952	35,116	33,661	1,455	26,540	296	57.0
東松島市	34,008	19,637	18,562	1,075	13,522	849	59.2
大崎市	115,749	69,103	65,942	3,161	43,258	3,388	61.5
蔵王町	10,913	6,433	6,165	268	4,369	111	59.6
七ヶ宿町	1,361	633	612	21	726	2	46.6
大河原町	20,388	11,737	11,200	537	7,825	826	60.0
村田町	10,216	6,043	5,658	385	4,020	153	60.1
柴田町	34,611	19,295	17,946	1,349	15,168	148	56.0
川崎町	8,268	4,988	4,755	233	3,232	48	60.7
丸森町	12,596	7,046	6,704	342	5,495	55	56.2
亘理町	29,267	17,059	16,137	922	11,733	475	59.2
山元町	11,162	6,044	5,678	366	5,058	60	54.4
松島町	13,040	7,238	6,755	483	5,796	6	55.5
七ヶ浜町	16,389	9,339	8,647	692	6,960	90	57.3
利府町	29,998	18,425	17,643	782	10,940	633	62.7
大和町	23,554	14,594	13,990	604	8,217	743	64.0
大郷町	7,408	4,357	4,172	185	2,999	52	59.2
富谷町	41,837	25,945	25,009	936	15,110	782	63.2
大衡村	4,714	3,046	2,951	95	1,644	24	64.9
色麻町	6,311	3,934	3,827	107	2,373	4	62.4
加美町	21,037	12,782	12,266	516	8,047	208	61.4
涌谷町	14,884	8,642	8,169	473	6,155	87	58.4
美里町	22,032	12,722	12,192	530	9,109	201	58.3
女川町	5,779	3,505	3,388	117	2,269	5	60.7
南三陸町	11,093	6,475	6,244	231	4,447	171	59.3

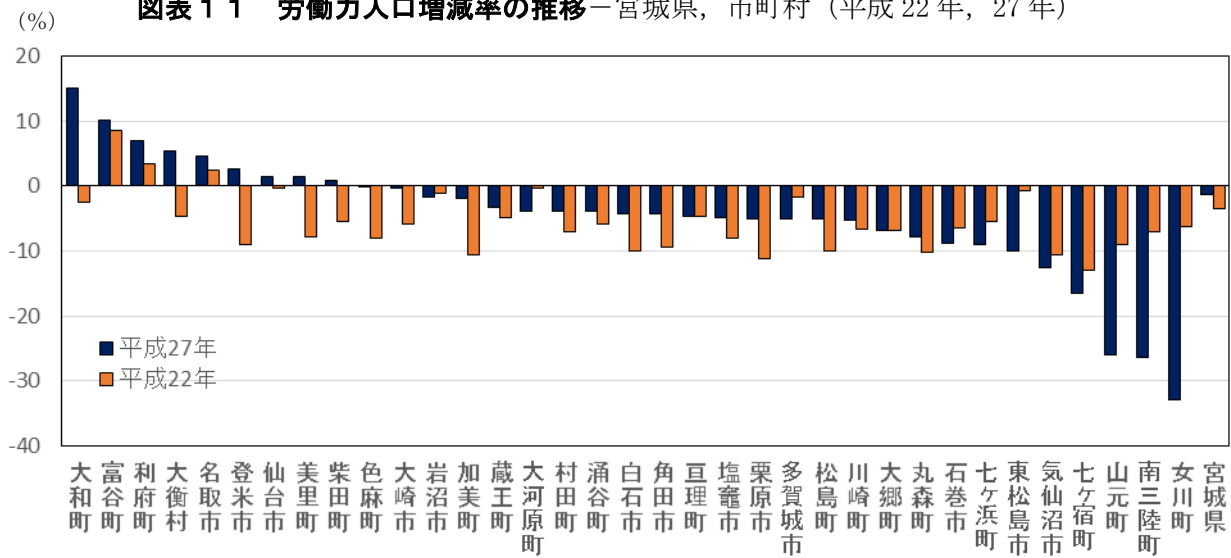
- 平成 22 年と比較すると、労働力人口が減少している市町が多い
- 労働力率が最も上昇しているのは大和町、最も低下しているのは女川町

- ◆ 市町村ごとに、労働力人口を平成 22 年と比較してみると、35 市町村のうち 9 市町村で労働力人口が増加、26 市町で減少している。男女別にみると、男性は 7 市町村で増加し、女性は 12 市町村で増加している。(図表 9)
- ◆ 市町村ごとに、労働力人口の増減を平成 22 年と比較してみると、増加率では、大和町が 15.0%と最も高く、次いで富谷町が 10.2%、利府町が 6.9%などとなっている。(図表 9、図表 10、図表 11)
- ◆ 一方、減少率では、女川町が-32.8%と最も高く、次いで南三陸町が-26.5%、山元町が-25.9%などとなっている。(図表 9、図表 10、図表 11)

図表 9 労働力人口及び増減率の推移—宮城県，市町村（平成 22 年，27 年）

市町村, 男女	労働力人口(人)									増減率(%)		
	総数			男			女			総数	男	女
	平成27年	22年	増減数	平成27年	22年	増減数	平成27年	22年	増減数			
宮城県	1,133,081	1,148,862	-15,781	651,460	664,788	-13,328	481,621	484,074	-2,453	-1.4	-2.0	-0.5
仙台市	504,146	496,932	7,214	285,105	282,677	2,428	219,041	214,255	4,786	1.5	0.9	2.2
石巻市	71,294	78,278	-6,984	42,349	45,999	-3,650	28,945	32,279	-3,334	-8.9	-7.9	-10.3
塩竈市	26,207	27,549	-1,342	14,820	15,707	-887	11,387	11,842	-455	-4.9	-5.6	-3.8
気仙沼市	30,865	35,332	-4,467	18,162	20,252	-2,090	12,703	15,080	-2,377	-12.6	-10.3	-15.8
白石市	17,583	18,364	-781	9,962	10,716	-754	7,621	7,648	-27	-4.3	-7.0	-0.4
名取市	37,159	35,512	1,647	21,669	20,967	702	15,490	14,545	945	4.6	3.3	6.5
角田市	15,044	15,734	-690	8,774	9,192	-418	6,270	6,542	-272	-4.4	-4.5	-4.2
多賀城市	30,918	32,576	-1,658	18,322	19,779	-1,457	12,596	12,797	-201	-5.1	-7.4	-1.6
岩沼市	22,230	22,641	-411	12,857	13,297	-440	9,373	9,344	29	-1.8	-3.3	0.3
登米市	43,497	42,375	1,122	24,800	24,368	432	18,697	18,007	690	2.6	1.8	3.8
栗原市	35,116	36,969	-1,853	20,080	21,511	-1,431	15,036	15,458	-422	-5.0	-6.7	-2.7
東松島市	19,637	21,823	-2,186	11,709	13,002	-1,293	7,928	8,821	-893	-10.0	-9.9	-10.1
大崎市	69,103	69,317	-214	39,662	40,473	-811	29,441	28,844	597	-0.3	-2.0	2.1
蔵王町	6,433	6,651	-218	3,681	3,846	-165	2,752	2,805	-53	-3.3	-4.3	-1.9
七ヶ宿町	633	759	-126	386	481	-95	247	278	-31	-16.6	-19.8	-11.2
大河原町	11,737	12,201	-464	6,620	7,049	-429	5,117	5,152	-35	-3.8	-6.1	-0.7
村田町	6,043	6,288	-245	3,572	3,725	-153	2,471	2,563	-92	-3.9	-4.1	-3.6
柴田町	19,295	19,117	178	11,426	11,469	-43	7,869	7,648	221	0.9	-0.4	2.9
川崎町	4,988	5,265	-277	2,879	3,078	-199	2,109	2,187	-78	-5.3	-6.5	-3.6
丸森町	7,046	7,647	-601	4,181	4,598	-417	2,865	3,049	-184	-7.9	-9.1	-6.0
亘理町	17,059	17,911	-852	9,890	10,422	-532	7,169	7,489	-320	-4.8	-5.1	-4.3
山元町	6,044	8,160	-2,116	3,641	4,764	-1,123	2,403	3,396	-993	-25.9	-23.6	-29.2
松島町	7,238	7,628	-390	4,184	4,406	-222	3,054	3,222	-168	-5.1	-5.0	-5.2
七ヶ浜町	9,339	10,260	-921	5,636	6,170	-534	3,703	4,090	-387	-9.0	-8.7	-9.5
利府町	18,425	17,228	1,197	10,615	10,078	537	7,810	7,150	660	6.9	5.3	9.2
大和町	14,594	12,688	1,906	8,929	7,716	1,213	5,665	4,972	693	15.0	15.7	13.9
大郷町	4,357	4,679	-322	2,562	2,833	-271	1,795	1,846	-51	-6.9	-9.6	-2.8
富谷町	25,945	23,546	2,399	14,982	13,811	1,171	10,963	9,735	1,228	10.2	8.5	12.6
大衡村	3,046	2,888	158	1,798	1,722	76	1,248	1,166	82	5.5	4.4	7.0
色麻町	3,934	3,943	-9	2,251	2,269	-18	1,683	1,674	9	-0.2	-0.8	0.5
加美町	12,782	13,041	-259	7,383	7,538	-155	5,399	5,503	-104	-2.0	-2.1	-1.9
涌谷町	8,642	8,998	-356	5,065	5,316	-251	3,577	3,682	-105	-4.0	-4.7	-2.9
美里町	12,722	12,541	181	7,271	7,294	-23	5,451	5,247	204	1.4	-0.3	3.9
女川町	3,505	5,216	-1,711	2,400	3,077	-677	1,105	2,139	-1,034	-32.8	-22.0	-48.3
南三陸町	6,475	8,805	-2,330	3,837	5,186	-1,349	2,638	3,619	-981	-26.5	-26.0	-27.1

図表 1 1 労働力人口増減率の推移—宮城県，市町村（平成 22 年，27 年）



Ⅲ 従業上の地位

1 宮城県の状況

- 男性は「正規の職員・従業員」が最も多い
- 女性は「パート・アルバイト・その他」が最も多いが、「正規の職員・従業員」とほとんど差がない
- 20歳から44歳までは男女共に「正規の職員・従業員」が最も多いが、女性は45歳以上で「パート・アルバイト・その他」が最も多くなる

- ◆ 15歳以上の就業者（107万7,927人）について、従業上の地位別の割合をみると、「雇用者（役員を含む）」が15歳以上の就業者全体の88.2%と最も高くなっている。（図表12）
- ◆ 雇用者の内訳をみると、「正規の職員・従業員」が雇用者の67.2%、「労働者派遣事業所の派遣社員」が3.2%、「パート・アルバイト・その他」が29.7%となっている。（図表13）
- ◆ 男女別にみると、男性は「正規の職員・従業員」が雇用者の83.1%と最も高い。女性は「パート・アルバイト・その他」が雇用者の48.4%と最も高いが、「正規の職員・従業員」が47.4%と1ポイント差になっている。（図表13、図表14）
- ◆ 15歳以上の就業者について、従業上の地位別の割合を男女、年齢5歳階級別にみると、「正規の職員・従業員」は、男性の20歳から59歳までの各年齢階級で6割を超えている。一方、女性では20歳から34歳までの各年齢階級で5割を超えるものの、35歳以上の各年齢階級で5割未満となっている。（図表15、図表16）
- ◆ 「パート・アルバイト・その他」は、男性の30歳から59歳までの各年齢階級で1割未満となっている。一方、女性では全ての年齢階級でおおむね3割を超えており、15歳～19歳及び45歳以上の各年齢階級で「正規の職員・従業員」を上回っている。（図表15、図表16）

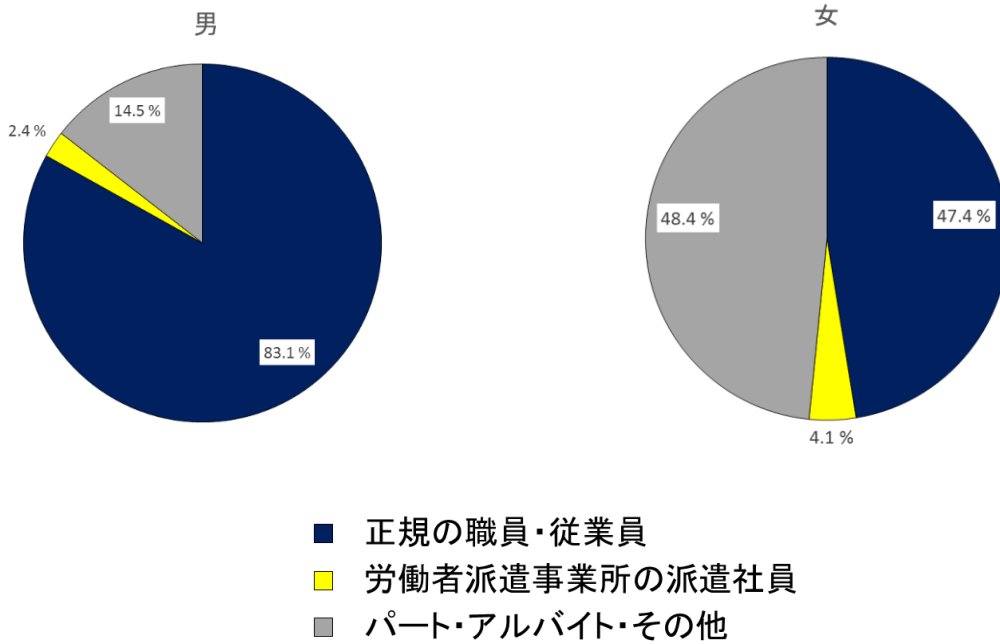
図表12 従業上の地位，男女別15歳以上就業者－宮城県（平成27年）

従業上の地位	実数（人）			割合（%）		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	1,077,927	615,661	462,266	100.0	100.0	100.0
雇用者（役員を含む）	939,638	529,551	410,087	88.2	87.2	89.7
雇用者	888,345	491,344	397,001	83.4	80.9	86.8
正規の職員・従業員	596,625	408,300	188,325	56.0	67.2	41.2
労働者派遣事業所の派遣社員	28,277	11,813	16,464	2.7	1.9	3.6
パート・アルバイト・その他	263,443	71,231	192,212	24.7	11.7	42.0
役員	51,293	38,207	13,086	4.8	6.3	2.9
自営業主（家庭内職者を含む）	89,061	69,488	19,573	8.4	11.4	4.3
雇人のある業主	20,324	16,832	3,492	1.9	2.8	0.8
雇人のない業主（家庭内職者を含む）	68,737	52,656	16,081	6.5	8.7	3.5
家族従業者	36,106	8,520	27,586	3.4	1.4	6.0
従業上の地位「不詳」	13,122	8,102	5,020	—	—	—

図表 1 3 従業上の地位, 男女別 15 歳以上雇用者—宮城県 (平成 27 年)

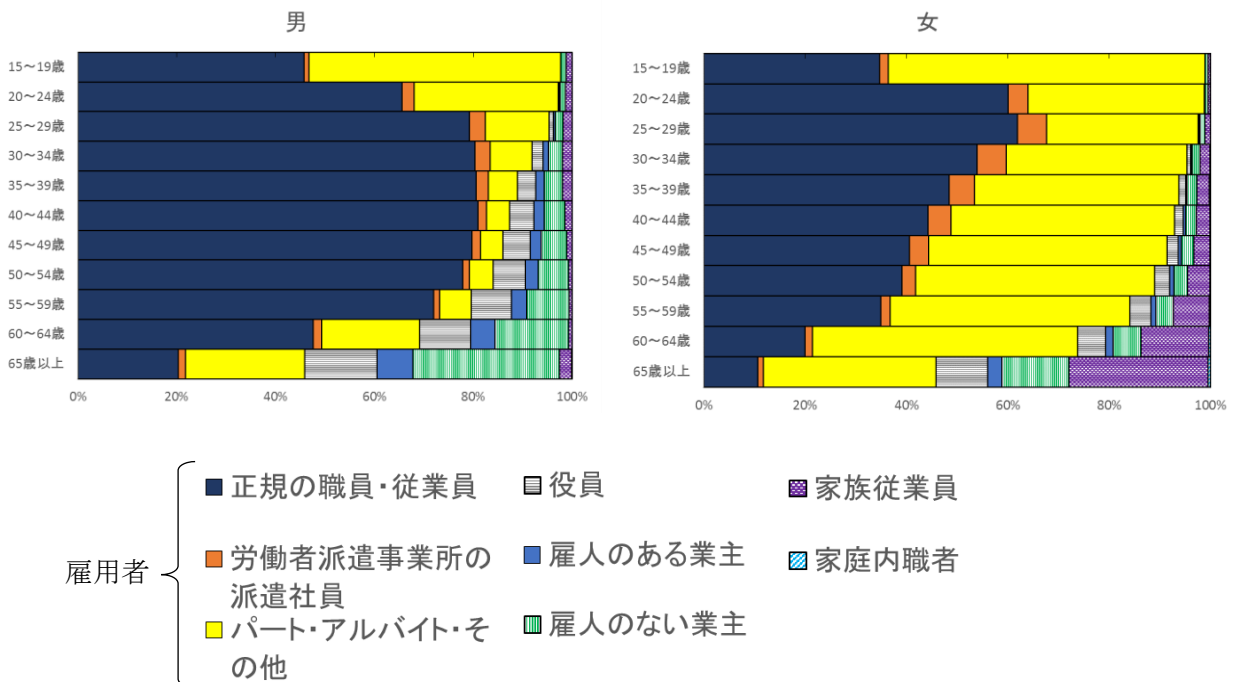
従業上の地位 (雇用者)	実数 (人)			割合 (%)		
	総数	男	女	総数	男	女
雇用者	888,345	491,344	397,001	100.0	100.0	100.0
正規の職員・従業員	596,625	408,300	188,325	67.2	83.1	47.4
労働者派遣事業所の派遣社員	28,277	11,813	16,464	3.2	2.4	4.1
パート・アルバイト・その他	263,443	71,231	192,212	29.7	14.5	48.4

図表 1 4 従業上の地位, 男女別 15 歳以上雇用者の割合—宮城県 (平成 27 年)



図表 1 5 従業上の地位, 年齢 (5 歳階級), 男女別 15 歳以上就業者の割合

—宮城県 (平成 27 年)



図表 16 従業上の地位、年齢（5歳階級）、男女別 15 歳以上就業者—宮城県（平成 27 年）

男女、年齢(5歳階級)	実数(人)										
	総数	雇用者	パート・アルバイト・その他			役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業員	家庭内職者	従業上の地位「不詳」
			正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他						
男	615,661	491,344	408,300	11,813	71,231	38,207	16,832	52,564	8,520	92	8102
15 ～ 19 歳	7,463	7,206	3,381	72	3,753	7	1	76	90	-	83
20 ～ 24 歳	32,203	30,646	20,684	788	9,174	108	27	343	415	2	662
25 ～ 29 歳	46,410	43,321	35,998	1,461	5,862	412	166	726	795	4	986
30 ～ 34 歳	56,929	51,532	45,090	1,703	4,739	1,281	621	1,534	1,113	5	843
35 ～ 39 歳	66,673	58,526	53,086	1,562	3,878	2,475	1,084	2,479	1,257	7	845
40 ～ 44 歳	74,203	64,084	59,384	1,313	3,387	3,657	1,458	3,123	1,041	8	832
45 ～ 49 歳	64,825	55,141	51,145	1,085	2,911	3,573	1,419	3,249	717	3	723
50 ～ 54 歳	63,440	52,768	48,882	888	2,998	4,070	1,632	3,849	468	7	646
55 ～ 59 歳	64,231	50,644	45,844	794	4,006	5,173	1,989	5,483	347	7	588
60 ～ 64 歳	62,269	42,669	29,398	1,043	12,228	6,370	2,992	9,201	402	9	626
65 歳以上	77,015	34,807	15,408	1,104	18,295	11,081	5,443	22,501	1,875	40	1268
女	462,266	397,001	188,325	16,464	192,212	13,086	3,492	15,178	27,586	903	5020
15 ～ 19 歳	6,871	6,728	2,356	118	4,254	1	-	43	26	4	69
20 ～ 24 歳	31,996	31,114	18,923	1,232	10,959	48	8	174	163	9	480
25 ～ 29 歳	40,242	38,652	24,540	2,267	11,845	132	52	380	403	21	602
30 ～ 34 歳	44,965	42,402	23,961	2,565	15,876	317	94	710	878	55	509
35 ～ 39 歳	50,773	47,132	24,373	2,526	20,233	693	148	985	1,235	102	478
40 ～ 44 歳	57,388	52,895	25,214	2,590	25,091	1,012	287	1,166	1,490	101	437
45 ～ 49 歳	51,685	46,876	20,788	2,002	24,086	1,169	329	1,253	1,591	85	382
50 ～ 54 歳	50,262	44,395	19,532	1,341	23,522	1,515	388	1,393	2,151	85	335
55 ～ 59 歳	47,738	39,893	16,595	844	22,454	1,931	473	1,618	3,398	111	314
60 ～ 64 歳	38,810	28,330	7,698	552	20,080	2,157	555	2,106	5,151	128	383
65 歳以上	41,536	18,584	4,345	427	13,812	4,111	1,158	5,350	11,100	202	1031

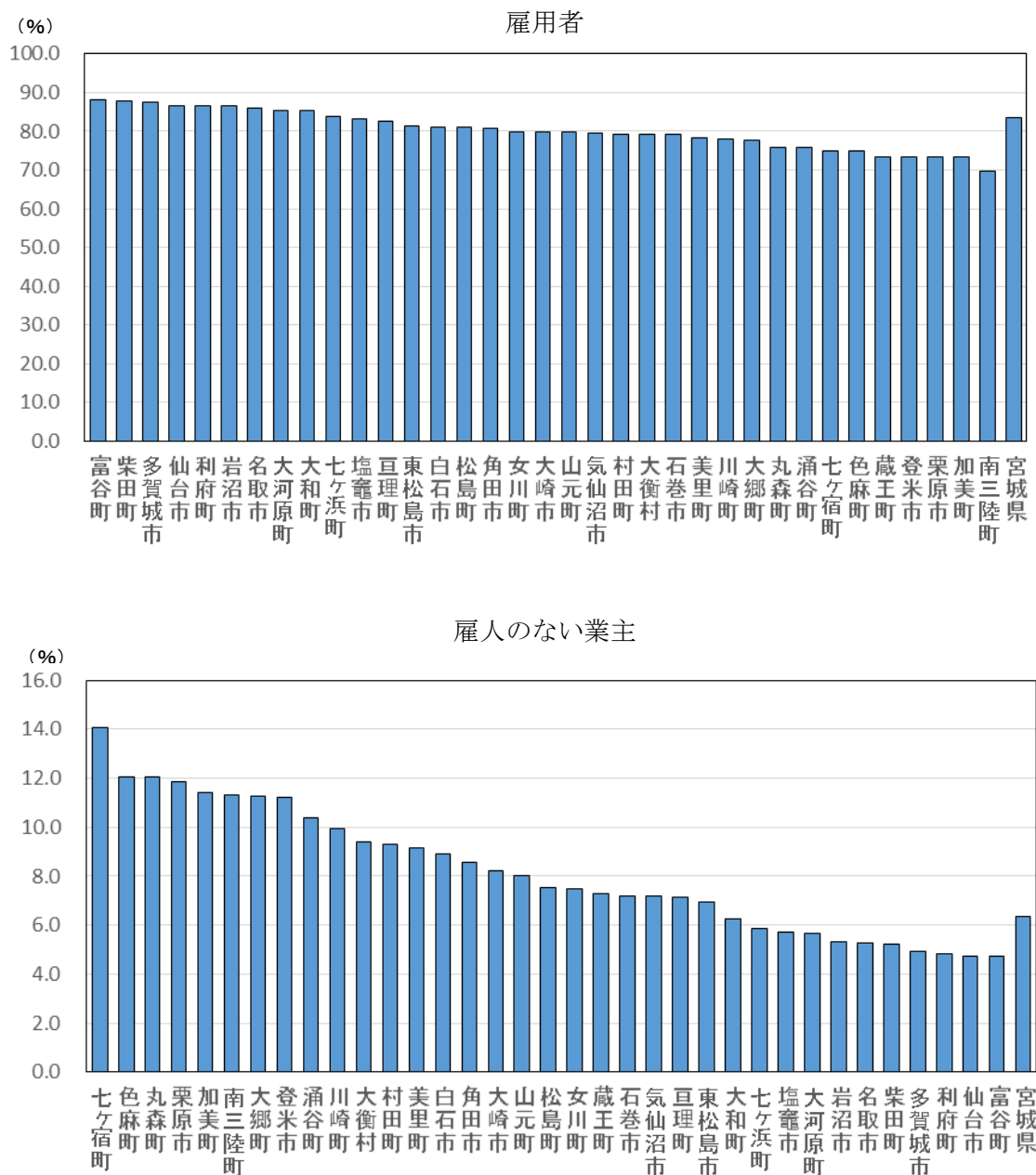
男女、年齢(5歳階級)	割合(%)									
	総数	雇用者	パート・アルバイト・その他			役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業員	家庭内職者
			正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他					
男	100.0	80.9	67.2	1.9	11.7	6.3	2.8	8.7	1.4	0.0
15 ～ 19 歳	100.0	97.6	45.8	1.0	50.9	0.1	0.0	1.0	1.2	-
20 ～ 24 歳	100.0	97.2	65.6	2.5	29.1	0.3	0.1	1.1	1.3	0.0
25 ～ 29 歳	100.0	95.4	79.2	3.2	12.9	0.9	0.4	1.6	1.8	0.0
30 ～ 34 歳	100.0	91.9	80.4	3.0	8.4	2.3	1.1	2.7	2.0	0.0
35 ～ 39 歳	100.0	88.9	80.6	2.4	5.9	3.8	1.6	3.8	1.9	0.0
40 ～ 44 歳	100.0	87.3	80.9	1.8	4.6	5.0	2.0	4.3	1.4	0.0
45 ～ 49 歳	100.0	86.0	79.8	1.7	4.5	5.6	2.2	5.1	1.1	0.0
50 ～ 54 歳	100.0	84.0	77.8	1.4	4.8	6.5	2.6	6.1	0.7	0.0
55 ～ 59 歳	100.0	79.6	72.0	1.2	6.3	8.1	3.1	8.6	0.5	0.0
60 ～ 64 歳	100.0	69.2	47.7	1.7	19.8	10.3	4.9	14.9	0.7	0.0
65 歳以上	100.0	46.0	20.3	1.5	24.2	14.6	7.2	29.7	2.5	0.1
女	100.0	86.8	41.2	3.6	42.0	2.9	0.8	3.3	6.0	0.2
15 ～ 19 歳	100.0	98.9	34.6	1.7	62.5	0.0	-	0.6	0.4	0.1
20 ～ 24 歳	100.0	98.7	60.0	3.9	34.8	0.2	0.0	0.6	0.5	0.0
25 ～ 29 歳	100.0	97.5	61.9	5.7	29.9	0.3	0.1	1.0	1.0	0.1
30 ～ 34 歳	100.0	95.4	53.9	5.8	35.7	0.7	0.2	1.6	2.0	0.1
35 ～ 39 歳	100.0	93.7	48.5	5.0	40.2	1.4	0.3	2.0	2.5	0.2
40 ～ 44 歳	100.0	92.9	44.3	4.5	44.1	1.8	0.5	2.0	2.6	0.2
45 ～ 49 歳	100.0	91.4	40.5	3.9	46.9	2.3	0.6	2.4	3.1	0.2
50 ～ 54 歳	100.0	88.9	39.1	2.7	47.1	3.0	0.8	2.8	4.3	0.2
55 ～ 59 歳	100.0	84.1	35.0	1.8	47.3	4.1	1.0	3.4	7.2	0.2
60 ～ 64 歳	100.0	73.7	20.0	1.4	52.3	5.6	1.4	5.5	13.4	0.3
65 歳以上	100.0	45.9	10.7	1.1	34.1	10.1	2.9	13.2	27.4	0.5

2 市町村別の状況

- 雇用者の割合が最も高いのは富谷町、最も低いのは南三陸町
- 雇人のない業主の割合が最も高いのは七ヶ宿町、最も低いのは富谷町

- ◆ 市町村ごとに従業上の地位の割合をみると、「雇用者」では富谷町が88.1%と最も高く、次いで柴田町87.7%、多賀城市が87.6%などとなっている。一方、南三陸町が69.6%と最も低くなっており、次いで加美町が73.3%、栗原市が73.4%などとなっている。(図表17、図表18)
- ◆ 自営業主のうち「雇人のない業主」では七ヶ宿町が14.1%と最も高く、次いで色麻町が12.1%、丸森町が12.0%などとなっている。一方、富谷町が4.7%と最も低くなっており、次いで仙台市が4.7%、利府町が4.8%などとなっている。(図表17、図表18)

図表17 従業上の地位，15歳以上就業者の割合—宮城県，市町村（平成27年）



図表 1 8 従業上の地位, 15 歳以上就業者—宮城県, 市町村 (平成 27 年)

市町村	実数(人)										
	総数	雇用者	正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他	役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業員	家庭内職者	従業上の地位「不詳」
総数											
宮城県	1,077,927	888,345	596,625	28,277	263,443	51,293	20,324	67,742	36,106	995	13,122
仙台市	479,339	410,159	272,198	13,843	124,118	24,154	7,930	22,381	8,227	233	6,255
石巻市	67,457	52,763	37,004	1,050	14,709	3,994	1,800	4,804	3,211	94	791
塩竈市	24,609	20,341	13,002	583	6,756	1,471	503	1,397	683	8	206
気仙沼市	29,098	22,850	16,075	298	6,477	1,674	744	2,069	1,363	63	335
白石市	16,667	13,455	8,827	480	4,148	633	304	1,477	687	18	93
名取市	35,534	30,169	20,428	873	8,868	1,609	489	1,853	975	35	404
角田市	14,408	11,488	7,899	436	3,153	507	312	1,214	658	23	206
多賀城市	29,462	25,227	16,802	731	7,694	1,143	443	1,424	544	21	660
岩沼市	21,116	18,059	12,098	640	5,321	898	314	1,110	481	29	225
登米市	41,964	29,807	20,815	779	8,213	1,930	982	4,562	3,214	114	1,355
栗原市	33,661	24,335	16,952	635	6,748	1,470	743	3,929	2,626	71	487
東松島市	18,562	15,077	10,305	306	4,466	833	439	1,281	865	16	51
大崎市	65,942	51,952	35,811	2,068	14,073	2,717	1,388	5,352	3,664	83	786
蔵王町	6,165	4,466	2,954	156	1,356	258	356	444	547	3	91
七ヶ宿町	612	459	313	12	134	21	13	86	33	-	-
大河原町	11,200	9,503	6,418	385	2,700	424	224	631	322	11	85
村田町	5,658	4,465	2,945	172	1,348	210	106	524	319	6	28
柴田町	17,946	15,727	10,412	622	4,693	597	274	939	381	19	9
川崎町	4,755	3,687	2,314	118	1,255	205	96	470	272	3	22
丸森町	6,704	5,043	3,601	162	1,280	236	139	801	418	11	56
亘理町	16,137	13,227	8,735	465	4,027	581	289	1,142	765	32	101
山元町	5,678	4,467	2,875	169	1,423	277	130	450	268	12	74
松島町	6,755	5,425	3,481	152	1,792	343	135	504	280	3	65
七ヶ浜町	8,647	7,218	4,706	165	2,347	402	196	506	273	5	47
利府町	17,643	15,189	10,055	417	4,717	846	247	850	386	11	114
大和町	13,990	11,852	8,162	511	3,179	508	210	869	428	5	118
大郷町	4,172	3,239	2,122	112	1,005	155	75	470	233	-	-
富谷町	25,009	21,966	14,131	746	7,089	1,034	348	1,178	399	4	80
大衡村	2,951	2,315	1,506	94	715	113	34	274	177	7	31
色麻町	3,827	2,862	1,944	93	825	113	58	461	327	-	6
加美町	12,266	8,863	6,029	327	2,507	570	282	1,381	979	16	175
涌谷町	8,169	6,184	4,225	204	1,755	374	190	848	557	7	9
美里町	12,192	9,554	6,530	307	2,717	503	242	1,116	751	12	14
女川町	3,388	2,703	2,034	77	592	180	77	254	168	2	4
南三陸町	6,244	4,249	2,917	89	1,243	310	212	691	625	18	139

市町村	割合(%)										
	総数	雇用者	正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他	役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業員	家庭内職者	
総数											
宮城県	100.0	83.4	56.0	2.7	24.7	4.8	1.9	6.4	3.4	0.1	
仙台市	100.0	86.7	57.5	2.9	26.2	5.1	1.7	4.7	1.7	0.0	
石巻市	100.0	79.1	55.5	1.6	22.1	6.0	2.7	7.2	4.8	0.1	
塩竈市	100.0	83.4	53.3	2.4	27.7	6.0	2.1	5.7	2.8	0.0	
気仙沼市	100.0	79.4	55.9	1.0	22.5	5.8	2.6	7.2	4.7	0.2	
白石市	100.0	81.2	53.3	2.9	25.0	3.8	1.8	8.9	4.1	0.1	
名取市	100.0	85.9	58.1	2.5	25.2	4.6	1.4	5.3	2.8	0.1	
角田市	100.0	80.9	55.6	3.1	22.2	3.6	2.2	8.5	4.6	0.2	
多賀城市	100.0	87.6	58.3	2.5	26.7	4.0	1.5	4.9	1.9	0.1	
岩沼市	100.0	86.4	57.9	3.1	25.5	4.3	1.5	5.3	2.3	0.1	
登米市	100.0	73.4	51.3	1.9	20.2	4.8	2.4	11.2	7.9	0.3	
栗原市	100.0	73.4	51.1	1.9	20.3	4.4	2.2	11.8	7.9	0.2	
東松島市	100.0	81.4	55.7	1.7	24.1	4.5	2.4	6.9	4.7	0.1	
大崎市	100.0	79.7	55.0	3.2	21.6	4.2	2.1	8.2	5.6	0.1	
蔵王町	100.0	73.5	48.6	2.6	22.3	4.2	5.9	7.3	9.0	0.0	
七ヶ宿町	100.0	75.0	51.1	2.0	21.9	3.4	2.1	14.1	5.4	-	
大河原町	100.0	85.5	57.7	3.5	24.3	3.8	2.0	5.7	2.9	0.1	
村田町	100.0	79.3	52.3	3.1	23.9	3.7	1.9	9.3	5.7	0.1	
柴田町	100.0	87.7	58.0	3.5	26.2	3.3	1.5	5.2	2.1	0.1	
川崎町	100.0	77.9	48.9	2.5	26.5	4.3	2.0	9.9	5.7	0.1	
丸森町	100.0	75.9	54.2	2.4	19.3	3.5	2.1	12.0	6.3	0.2	
亘理町	100.0	82.5	54.5	2.9	25.1	3.6	1.8	7.1	4.8	0.2	
山元町	100.0	79.7	51.3	3.0	25.4	4.9	2.3	8.0	4.8	0.2	
松島町	100.0	81.1	52.0	2.3	26.8	5.1	2.0	7.5	4.2	0.0	
七ヶ浜町	100.0	83.9	54.7	1.9	27.3	4.7	2.3	5.9	3.2	0.1	
利府町	100.0	86.7	57.4	2.4	26.9	4.8	1.4	4.8	2.2	0.1	
大和町	100.0	85.4	58.8	3.7	22.9	3.7	1.5	6.3	3.1	0.0	
大郷町	100.0	77.6	50.9	2.7	24.1	3.7	1.8	11.3	5.6	-	
富谷町	100.0	88.1	56.7	3.0	28.4	4.1	1.4	4.7	1.6	0.0	
大衡村	100.0	79.3	51.6	3.2	24.5	3.9	1.2	9.4	6.1	0.2	
色麻町	100.0	74.9	50.9	2.4	21.6	3.0	1.5	12.1	8.6	-	
加美町	100.0	73.3	49.9	2.7	20.7	4.7	2.3	11.4	8.1	0.1	
涌谷町	100.0	75.8	51.8	2.5	21.5	4.6	2.3	10.4	6.8	0.1	
美里町	100.0	78.5	53.6	2.5	22.3	4.1	2.0	9.2	6.2	0.1	
女川町	100.0	79.9	60.1	2.3	17.5	5.3	2.3	7.5	5.0	0.1	
南三陸町	100.0	69.6	47.8	1.5	20.4	5.1	3.5	11.3	10.2	0.3	

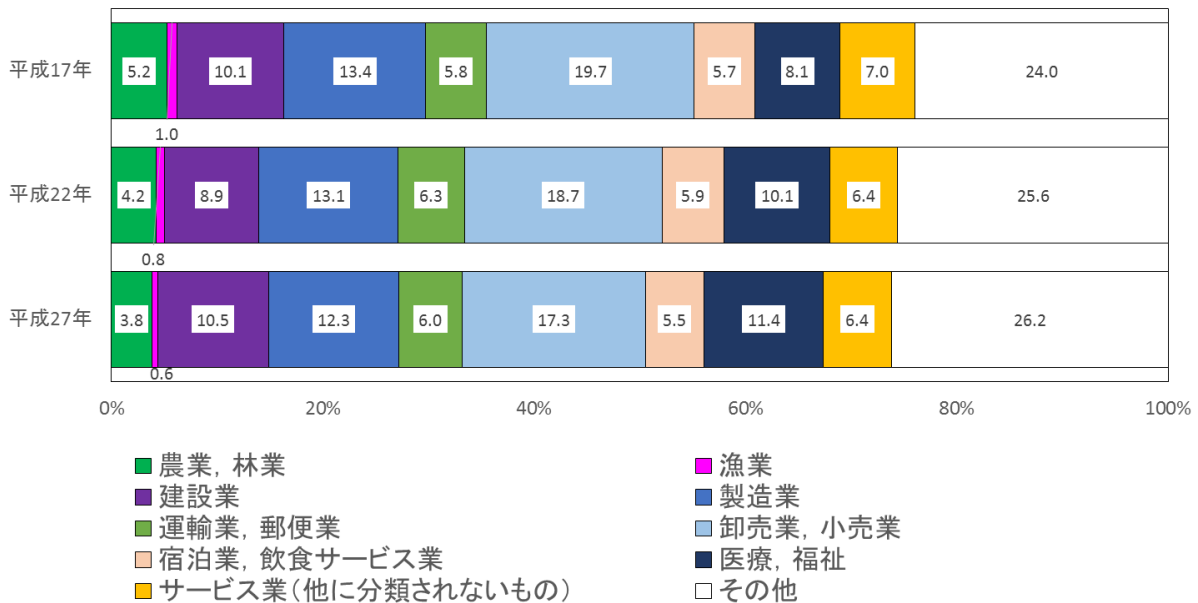
IV 産業

1 宮城県の状態

- 「卸売業、小売業」に従事する者の割合が最も高く、次いで「製造業」、「医療、福祉」となっている
- 平成22年と比べると、「建設業」、「医療、福祉」の上昇幅が大きくなっている

- ◆ 15歳以上の就業者について、産業大分類別の割合をみると、「卸売業、小売業」が17.3%と最も高く、次いで「製造業」が12.3%、「医療、福祉」が11.4%などとなっている。(図表19, 図表20)
- ◆ 平成22年と比べると、「建設業」が1.6ポイントと最も上昇し、次いで「医療、福祉」が1.3ポイントの上昇となっている。一方、「卸売業、小売業」が1.4ポイント低下と最も低下しており、次いで「製造業」が0.8ポイントの低下となっている。(図表19, 図表20)
- ◆ 全国と比較すると、「卸売業、小売業」の割合が17.3%で全国で1番目に高くなっている。「建設業」は10.5%で、福島県に次いで全国で2番目に高くなっており、「運輸業、郵便業」は6.0%で全国で3番目に高くなっている。(図表21)

図表19 産業（大分類）別15歳以上就業者の割合の推移—宮城県（平成17年～27年）



※ その他に含まれるものは、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」、「公務（他に分類されるものを除く）」及び「分類不能の産業」である。

図表20 産業（大分類）別15歳以上就業者の推移—宮城県（平成17年～27年）

産業大分類	実数（人）			割合（％）			平成22年と27年の差（ポイント）
	平成17年 1)	22年	27年	平成17年 1)	22年	27年	
総数	1,108,731	1,059,416	1,077,927	100.0	100.0	100.0	
A 農業，林業	58,189	44,698	40,964	5.2	4.2	3.8	-0.4
B 漁業	10,615	8,521	6,053	1.0	0.8	0.6	-0.2
C 鉱業，採石業，砂利採取業	482	336	487	0.0	0.0	0.0	0.0
D 建設業	112,330	94,638	113,356	10.1	8.9	10.5	1.6
E 製造業	148,712	139,236	132,667	13.4	13.1	12.3	-0.8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	6,822	7,524	8,119	0.6	0.7	0.8	0.0
G 情報通信業	22,094	22,403	23,769	2.0	2.1	2.2	0.1
H 運輸業，郵便業	63,773	66,644	64,891	5.8	6.3	6.0	-0.3
I 卸売業，小売業	217,899	198,200	186,798	19.7	18.7	17.3	-1.4
J 金融業，保険業	24,577	24,960	24,124	2.2	2.4	2.2	-0.1
K 不動産業，物品賃貸業	18,557	18,820	23,184	1.7	1.8	2.2	0.4
L 学術研究，専門・技術サービス業	28,496	29,559	32,316	2.6	2.8	3.0	0.2
M 宿泊業，飲食サービス業	63,740	62,059	59,340	5.7	5.9	5.5	-0.4
N 生活関連サービス業，娯楽業	40,572	38,969	36,983	3.7	3.7	3.4	-0.2
O 教育，学習支援業	53,043	52,851	53,611	4.8	5.0	5.0	0.0
P 医療，福祉	89,499	106,604	122,410	8.1	10.1	11.4	1.3
Q 複合サービス事業	14,052	8,370	10,626	1.3	0.8	1.0	0.2
R サービス業（他に分類されないもの）2)	78,083	67,573	69,085	7.0	6.4	6.4	0.0
S 公務（他に分類されるものを除く）	44,757	42,216	44,869	4.0	4.0	4.2	0.2
T 分類不能の産業	12,439	25,235	24,275	1.1	2.4	2.3	-0.1
（再掲）3)							
第1次産業	68,804	53,219	47,017	6.3	5.1	4.5	-0.7
第2次産業	261,524	234,210	246,510	23.9	22.6	23.4	0.7
第3次産業	765,964	746,752	760,125	69.9	72.2	72.1	-0.1

1) 調査年ごとに、産業分類の改定を行っており、過去の調査年の産業分類は改定後の産業分類に組み替えて集計している。
また、一部の調査票を抽出して集計した抽出詳細集計に基づいて推計、集計しているため、基本集計（全ての調査票を用いた集計）とは一致しない。
2) 「労働者派遣事業所の派遣社員」は、平成17年では、産業大分類「サービス業（他に分類されないもの）」のうち産業小分類「労働者派遣業」に分類されていたが、平成22年及び17年は派遣先の産業に分類していることから、時系列比較には注意を要する。
3) 各産業に分類されるものは次のとおり。
「第1次産業」…「農業、林業」及び「漁業」
「第2次産業」…「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」及び「製造業」
「第3次産業」…「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス業」、「サービス業（他に分類されないもの）」及び「公務（他に分類されるものを除く）」
なお、「分類不能の産業」はこの産業にも分類されないため、割合の算出において、分母から「分類不能の産業」を除いている。

図表21 産業（大分類）別15歳以上就業者の割合（全国比較）

—上位3都道府県（平成27年）

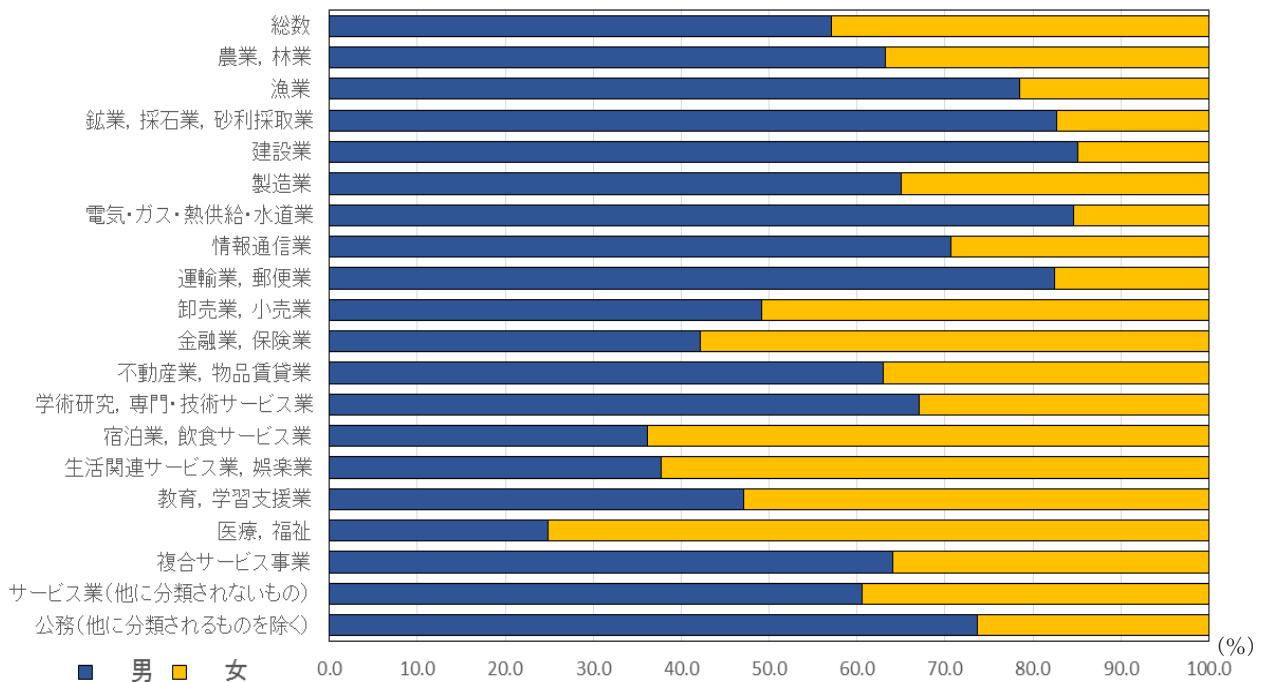
産業大分類	第1位	第2位	第3位	（参考）全国
A 農業，林業	青森県（10.8%）	高知県（10.3%）	宮崎県（10.2%）	3.5%
D 建設業	福島県（10.8%）	宮城県（10.5%）	岩手県（10.1%）	7.4%
E 製造業	滋賀県（26.7%）	愛知県（25.3%）	静岡県（24.9%）	16.2%
H 運輸業，郵便業	千葉県（7.0%）	埼玉県（6.5%）	宮城県（6.0%）	5.2%
I 卸売業，小売業	宮城県（17.3%）	奈良県（16.9%）	福岡県（16.8%）	15.3%
M 宿泊業，飲食サービス業	沖縄県（7.8%）	山梨県（6.8%）	京都府（6.6%）	5.5%
P 医療，福祉	鹿児島県（16.9%）	高知県（16.8%）	長崎県（16.7%）	11.9%
R サービス業（他に分類されないもの）	沖縄県（8.2%）	北海道（7.0%）	千葉県（6.9%）	6.0%

（注）全国の産業大分類別15歳以上就業者の割合が5%以上の産業及び「農業、林業」を掲載

- 産業大分類別の男性の割合は「建設業」が最も高く、女性の割合は「医療、福祉」が最も高い
- 「農業、林業」に従事する者は60歳以上が多い

- ◆ 15歳以上の就業者について、産業大分類別に男性の割合をみると、「建設業」が85.1%と最も高く、次いで「電気・ガス・熱供給・水道業」が84.6%、「鉱業、採石業、砂利採取業」が82.8%などとなっている。一方、女性の割合は「医療、福祉」が75.1%と最も高く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」が63.9%、「生活関連サービス業、娯楽業」が62.2%などとなっている。(図表22, 図表23)
- ◆ 年齢5歳階級別の割合をみると、「農業、林業」は60歳以上で約6割を占めている。「建設業」は60歳以上の男性で約2割を占めている。「医療、福祉」は30歳～44歳の女性で約3割を占めている。(図表23)
- ◆ 平均年齢をみると「農業、林業」が61.9歳と最も高く、「情報通信業」が42.4歳と最も低くなっている。(図表23)

図表22 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者の割合—宮城県（平成27年）



図表 2 3 産業(大分類), 年齢(5歳階級), 男女別 15 歳以上就業者—宮城県(平成 27 年)

男女, 年齢	実数(人)																			
	総数	A 農業, 林業	B 漁業	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	D 建設業	E 製造業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	G 情報通信業	H 運輸業, 郵便業	I 卸売業, 小売業	J 金融業, 保険業	K 不動産業, 物品賃貸業	L 学術研究, 専門・技術サービス業	M 宿泊業, 飲食サービス業	N 生活関連サービス業, 娯楽業	O 教育, 学習支援業	P 医療, 福祉	Q 複合サービス事業	R サービス業(他に分類されないもの)	S 公務(他に分類されるものを除く)
総数	1,077,927	40,964	6,053	487	113,356	132,667	8,119	23,769	64,891	186,798	24,124	23,184	32,316	59,340	36,983	53,611	122,410	10,626	69,085	44,869
平均年齢(歳)	46.4	61.9	55.8	50.3	48.1	44.7	44.4	42.4	48.3	45.2	45.3	51.0	47.7	44.3	45.7	45.3	43.6	44.2	48.9	43.7
男	615,661	25,901	4,750	403	96,416	86,221	6,866	16,789	53,537	91,876	10,184	14,605	21,683	21,433	13,973	25,238	30,423	6,810	41,836	33,064
15~19歳	7,463	92	50	5	926	1,133	55	37	311	1,705	17	67	58	1,383	231	309	116	45	358	300
20~24歳	32,203	387	168	9	4,333	4,824	271	714	1,486	5,764	501	552	607	2,971	1,172	1,450	1,741	296	1,702	2,138
25~29歳	46,410	624	184	14	6,004	7,945	491	1,370	2,894	7,818	860	922	1,212	1,595	1,446	1,857	3,391	570	2,698	3,083
30~34歳	56,929	1,027	227	33	8,218	9,454	492	1,940	4,003	9,260	875	1,190	1,757	1,896	1,707	2,113	3,989	665	3,634	3,139
35~39歳	66,673	1,149	247	35	10,686	10,819	810	2,416	5,471	10,543	873	1,338	2,180	2,131	1,620	2,239	3,977	852	4,348	3,547
40~44歳	74,203	1,065	288	46	12,069	12,036	1,235	2,466	6,741	11,660	1,238	1,445	2,850	2,072	1,429	2,779	3,328	969	4,531	4,571
45~49歳	64,825	897	358	45	9,401	10,708	1,140	2,711	6,426	9,793	1,381	1,215	2,325	1,585	1,187	2,977	2,545	861	3,688	4,348
50~54歳	63,440	1,303	438	40	8,802	9,893	1,097	2,352	6,708	9,079	1,371	1,119	1,572	1,043	3,508	2,570	3,288	883	3,594	4,603
55~59歳	64,231	2,108	580	56	10,539	8,513	785	1,466	7,234	8,842	1,330	1,304	2,494	1,643	3,495	2,779	3,956	956	4,266	3,892
60~64歳	62,269	4,361	795	54	12,867	5,808	378	921	6,343	7,679	1,098	1,965	2,597	1,993	1,154	2,328	2,592	511	5,596	2,179
65歳以上	77,015	12,888	1,415	66	12,571	5,088	112	396	5,920	9,733	640	3,488	3,233	2,592	1,964	2,183	3,395	202	7,421	1,264
平均年齢(歳)	47.3	61.6	55.3	50.8	48.3	44.2	44.8	43.7	48.9	45.6	46.8	51.6	49.7	43.1	45.0	46.9	45.1	44.9	49.5	44.3
女	462,266	15,063	1,303	84	16,940	46,446	1,253	6,980	11,354	94,922	13,940	8,579	10,633	37,907	23,010	28,373	91,987	3,816	27,249	11,805
15~19歳	6,871	30	6	-	59	695	5	38	98	2,011	69	67	41	2,073	367	232	438	54	226	97
20~24歳	31,996	137	16	7	661	2,553	62	625	534	7,149	852	422	689	3,908	1,993	1,948	7,155	249	1,189	885
25~29歳	40,242	208	30	3	1,066	3,444	121	992	790	8,182	1,382	643	1,040	2,508	2,164	2,712	10,094	438	1,998	1,338
30~34歳	44,965	367	38	4	1,530	4,152	130	1,107	1,060	9,304	1,316	737	1,232	2,789	2,429	2,736	10,994	390	2,346	1,252
35~39歳	50,773	462	70	12	2,141	5,284	187	1,099	1,387	10,285	1,461	791	1,500	3,391	2,211	3,124	11,539	470	2,827	1,449
40~44歳	57,388	500	82	9	2,646	6,214	289	1,087	1,827	11,690	2,071	898	1,656	4,044	2,115	3,966	11,398	563	3,216	2,044
45~49歳	51,685	574	105	13	2,009	5,668	197	849	1,711	10,659	1,955	802	1,232	3,558	2,122	4,029	10,185	454	3,053	1,573
50~54歳	50,262	878	135	15	1,776	5,828	126	604	1,422	10,551	2,052	755	1,001	3,629	2,213	3,777	10,124	427	2,988	1,185
55~59歳	47,738	1,814	178	6	1,583	5,648	81	317	1,163	10,092	1,393	866	920	3,808	2,029	3,302	9,488	429	2,934	1,026
60~64歳	38,810	3,127	218	7	1,619	4,172	44	164	779	7,859	763	848	635	3,948	2,108	1,461	6,465	247	2,958	551
65歳以上	41,536	6,966	425	8	1,850	2,788	11	98	583	7,140	626	1,750	687	4,251	3,259	1,086	4,107	85	3,514	405
平均年齢(歳)	45.4	62.5	57.6	47.8	47.1	45.6	41.8	39.1	45.1	44.7	44.2	50.0	43.6	45.0	46.1	43.9	43.2	42.8	47.9	42.3

男女, 年齢	割合(%)																			
	総数	A 農業, 林業	B 漁業	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	D 建設業	E 製造業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	G 情報通信業	H 運輸業, 郵便業	I 卸売業, 小売業	J 金融業, 保険業	K 不動産業, 物品賃貸業	L 学術研究, 専門・技術サービス業	M 宿泊業, 飲食サービス業	N 生活関連サービス業, 娯楽業	O 教育, 学習支援業	P 医療, 福祉	Q 複合サービス事業	R サービス業(他に分類されないもの)	S 公務(他に分類されるものを除く)
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男	57.1	63.2	78.5	82.8	85.1	65.0	84.6	70.6	82.5	49.2	42.2	63.0	67.1	36.1	37.8	47.1	24.9	64.1	60.6	73.7
15~19歳	0.7	0.2	0.8	1.0	0.8	0.9	0.7	0.2	0.5	0.9	0.1	0.3	0.2	2.3	0.6	0.6	0.1	0.4	0.5	0.7
20~24歳	3.0	0.9	2.8	1.8	3.8	3.6	3.3	3.0	2.3	3.1	2.1	2.4	1.9	5.0	3.2	2.7	1.4	2.8	2.5	4.8
25~29歳	4.3	1.5	3.0	2.9	5.3	6.0	6.0	5.8	4.5	4.2	3.6	4.0	3.8	2.7	3.9	3.5	2.8	5.4	3.9	6.9
30~34歳	5.3	2.5	3.8	6.8	7.2	7.1	6.1	8.2	6.2	5.0	3.6	5.1	5.4	3.2	4.6	3.9	3.3	6.3	5.3	7.0
35~39歳	6.2	2.8	4.1	7.2	9.4	8.2	10.0	10.2	8.4	5.6	3.6	5.8	6.7	3.6	4.4	4.2	3.2	8.0	6.3	7.9
40~44歳	6.9	2.6	4.8	9.4	10.6	9.1	15.2	10.4	10.4	6.2	5.1	6.2	8.8	3.5	3.9	5.2	2.7	9.1	6.6	10.2
45~49歳	6.0	2.2	5.9	9.2	8.3	8.1	14.0	11.4	9.9	5.2	5.7	5.2	7.2	2.7	3.2	5.8	2.1	8.1	5.3	9.7
50~54歳	5.9	3.2	7.2	8.2	7.8	7.5	13.5	9.9	10.3	4.9	5.7	4.8	7.3	2.6	2.8	6.5	2.1	8.3	5.2	10.3
55~59歳	6.0	5.1	9.6	11.5	9.3	6.4	9.7	6.2	11.1	4.7	5.5	5.6	7.7	2.8	2.8	6.5	2.3	9.0	6.2	8.7
60~64歳	5.8	10.6	13.1	11.1	11.4	4.4	4.7	3.9	9.8	4.1	4.6	8.5	8.0	3.4	3.1	4.3	2.1	4.8	8.1	4.9
65歳以上	7.1	31.5	23.4	13.6	11.1	3.8	1.4	1.7	9.1	5.2	2.7	15.0	10.0	4.4	5.3	4.1	2.8	1.9	10.7	2.8
女	42.9	36.8	21.5	17.2	14.9	35.0	15.4	29.4	17.5	50.8	57.8	37.0	32.9	63.9	62.2	52.9	75.1	35.9	39.4	26.3
15~19歳	0.6	0.1	0.1	-	0.1	0.5	0.1	0.2	0.2	1.1	0.3	0.3	0.1	3.5	1.0	0.4	0.4	0.5	0.3	0.2
20~24歳	3.0	0.3	0.3	1.4	0.6	1.9	0.8	2.6	0.8	3.8	3.5	1.8	2.1	6.6	5.4	3.6	5.8	2.3	1.7	2.0
25~29歳	3.7	0.5	0.5	0.6	0.9	2.6	1.5	4.2	1.2	4.4	5.7	2.8	3.2	4.2	5.9	5.1	8.2	4.1	2.9	3.0
30~34歳	4.2	0.9	0.6	0.8	1.3	3.1	1.6	4.7	1.6	5.0	5.5	3.2	3.8	4.7	6.6	5.1	9.0	3.7	3.4	2.8
35~39歳	4.7	1.1	1.2	2.5	1.9	4.0	2.3	4.6	2.1	5.5	6.1	3.4	4.6	5.7	6.0	5.8	9.4	4.4	4.1	3.2
40~44歳	5.3	1.2	1.4	1.8	2.3	4.7	3.6	4.6	2.8	6.3	8.6	3.9	5.1	6.8	5.7	7.4	9.3	5.3	4.7	4.6
45~49歳	4.8	1.4	1.7	2.7	1.8	4.3	2.4	3.6	2.6	5.7	8.1	3.5	3.8	6.0	5.7	7.5	8.3	4.3	4.4	3.5
50~54歳	4.7	2.1	2.2	3.1	1.6	4.4	1.6	2.5	2.2	5.6	8.5	3.3	3.1	6.1	6.0	7.0	8.3	4.1	4.3	2.6
55~59歳	4.4	4.4	2.9	1.2	1.4	4.3	1.0	1.3	1.8	5.4	5.8	3.7	2.8	6.4	5.5	6.2	7.8	4.0	4.2	2.3
60~64歳	3.6	7.6	3.6	1.4	1.4	3.1	0.5	0.7	1.2	4.2	3.2	3.7	2.0	6.7	5.7	2.7	5.3	2.3	4.3	1.2
65歳以上	3.9	17.0	7.0	1.6	1.6	2.1	0.1	0.4	0.9	3.8	2.6	7.5	2.1	7.2	8.8	2.0	3.4	0.8	5.1	0.9

2 市町村別の状況

- 「建設業」に従事する者の割合が最も高いのは女川町
- 「宿泊業、飲食サービス業」に従事する者の割合が最も高いのは松島町

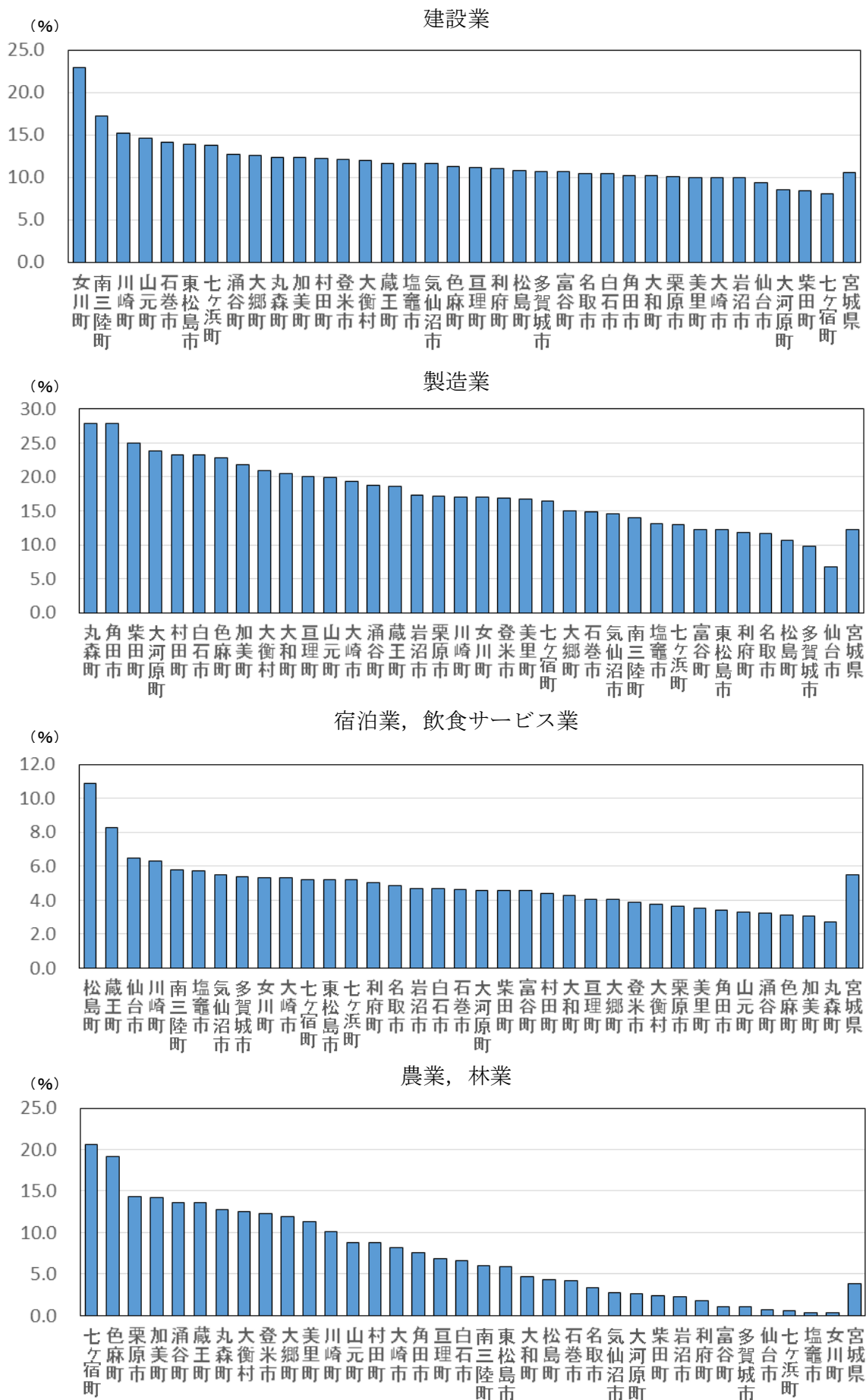
- ◆ 15歳以上の就業者について、市町村ごとに産業大分類別の割合をみると、「建設業」では女川町が23.0%と最も高く、次いで南三陸町が17.2%、川崎町が15.2%、山元町が14.6%などとなっている。(図表24、図表25)
- ◆ 「製造業」では丸森町が27.9%で最も高く、次いで角田市が27.9%などとなっている。一方、仙台市が6.7%と最も低くなっている。(図表24、図表25)
- ◆ 「宿泊業、飲食サービス業」では松島町が10.9%と最も高く、次いで蔵王町が8.3%、仙台市が6.5%などとなっている。(図表24、図表25)

図表24 主な産業（大分類）別15歳以上就業者の割合—宮城県，市町村（平成27年）

市町村	総数	割合(%)															
		A 農業、 林業		D 建設業		E 製造業		H 運輸業、 郵便業		I 卸売業、 小売業		M 宿泊業、 飲食サー ビス業		P 医療、 福祉		R サービス 業(他に 分類され ないも の)	
		割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位
宮城県	1,077,927	3.8	-	10.5	-	12.3	-	6.0	-	17.3	-	5.5	-	11.4	-	6.4	-
仙台市	479,339	0.8	32	9.3	32	6.7	35	5.6	22	19.6	2	6.5	3	12.0	3	7.2	3
石巻市	67,457	4.2	23	14.1	5	14.9	24	6.0	17	14.8	20	4.6	18	11.1	12	6.1	13
塩竈市	24,609	0.3	34	11.7	16	13.2	27	8.8	4	20.3	1	5.7	6	10.3	18	7.0	5
気仙沼市	29,098	2.8	25	11.6	17	14.6	25	6.2	16	16.5	11	5.5	7	11.7	6	5.7	18
白石市	16,667	6.6	18	10.5	25	23.2	6	4.3	32	15.0	17	4.7	17	12.5	2	5.1	24
名取市	35,534	3.4	24	10.5	24	11.7	32	7.5	10	18.5	6	4.8	15	10.9	15	6.4	11
角田市	14,408	7.6	16	10.3	26	27.9	2	4.3	33	13.2	24	3.4	30	9.8	22	4.4	32
多賀城市	29,462	1.0	31	10.7	22	9.7	34	9.0	3	17.5	8	5.4	8	9.8	23	7.1	4
岩沼市	21,116	2.3	28	9.9	31	17.4	16	7.3	12	16.8	10	4.7	16	11.0	14	6.5	10
登米市	41,964	12.3	9	12.1	13	16.8	20	4.2	34	13.0	25	3.9	26	11.2	9	4.8	28
栗原市	33,661	14.3	3	10.1	28	17.2	17	4.1	35	13.5	23	3.7	28	12.7	1	5.1	25
東松島市	18,562	5.9	20	13.8	6	12.2	30	6.8	14	15.2	15	5.2	12	11.2	10	6.2	12
大崎市	65,942	8.2	15	9.9	30	19.4	13	5.4	25	14.4	22	5.3	10	11.7	7	5.2	23
蔵王町	6,165	13.6	6	11.7	15	18.7	15	5.3	27	12.5	26	8.3	2	10.0	20	4.4	31
七ヶ宿町	612	20.6	1	8.0	35	16.5	22	5.4	26	9.0	34	5.2	11	8.7	30	4.2	33
大河原町	11,200	2.6	26	8.5	33	23.8	4	5.7	20	15.7	13	4.6	19	11.8	5	5.1	26
村田町	5,658	8.8	14	12.2	12	23.3	5	7.4	11	14.9	18	4.4	22	8.4	31	5.7	16
柴田町	17,946	2.4	27	8.5	34	25.0	3	5.8	18	16.5	12	4.6	20	10.1	19	5.5	21
川崎町	4,755	10.1	12	15.2	3	17.0	18	5.7	19	12.3	28	6.3	4	11.3	8	4.9	27
丸森町	6,704	12.8	7	12.4	10	27.9	1	4.7	29	11.2	31	2.7	35	9.7	24	5.3	22
亶理町	16,137	6.8	17	11.1	19	20.1	11	6.9	13	17.0	9	4.1	24	9.5	26	5.6	19
山元町	5,678	8.8	13	14.6	4	19.9	12	5.7	21	12.4	27	3.3	31	10.6	16	5.7	17
松島町	6,755	4.3	22	10.8	21	10.6	33	8.2	7	17.6	7	10.9	1	9.4	27	6.7	9
七ヶ浜町	8,647	0.6	33	13.8	7	13.0	28	12.6	1	19.4	3	5.2	13	7.9	33	7.4	2
利府町	17,643	1.8	29	11.1	20	11.8	31	8.3	5	18.6	5	5.1	14	11.1	11	6.9	7
大和町	13,990	4.7	21	10.2	27	20.5	10	8.3	6	15.3	14	4.3	23	9.8	21	6.0	14
大郷町	4,172	11.9	10	12.5	9	15.0	23	7.7	8	14.8	19	4.0	25	9.0	28	7.6	1
富谷町	25,009	1.1	30	10.7	23	12.2	29	7.7	9	19.1	4	4.6	21	11.1	13	6.9	6
大衡村	2,951	12.6	8	12.0	14	20.9	9	9.2	2	11.4	29	3.8	27	7.6	34	6.8	8
色麻町	3,827	19.2	2	11.3	18	22.8	7	6.6	15	10.6	32	3.1	33	8.2	32	3.7	34
加美町	12,266	14.3	4	12.4	11	21.8	8	5.1	28	11.4	30	3.1	34	9.5	25	4.7	29
涌谷町	8,169	13.6	5	12.7	8	18.7	14	5.5	24	14.8	21	3.3	32	10.6	17	5.6	20
美里町	12,192	11.3	11	9.9	29	16.8	21	5.6	23	15.1	16	3.5	29	11.8	4	5.9	15
女川町	3,388	0.3	35	23.0	1	17.0	19	4.4	31	8.9	35	5.3	9	5.8	35	4.5	30
南三陸町	6,244	6.0	19	17.2	2	14.0	26	4.6	30	9.6	33	5.8	5	8.7	29	3.4	35

(注)宮城県において、就業者数が全就業者の5%を超える産業及び「農業、林業」を掲載

図表 2 5 主な産業（大分類）別 15 歳以上就業者の割合—宮城県，市町村（平成 27 年）



- 「建設業」に従事する者の割合が最も上昇しているのは女川町
- 「製造業」に従事する者の割合が最も上昇しているのは大和町
- 「医療、福祉」に従事する者の割合はほぼ全ての市町村で上昇

- ◆ 市町村ごとに、15歳以上の就業者について産業大分類別の割合を平成22年と比較すると、「建設業」では女川町が14.6ポイントと最も上昇し、次いで山元町が6.3ポイントの上昇、南三陸町が5.5ポイントの上昇などとなっている。(図表26, 図表27)
- ◆ 「製造業」では大和町が3.0ポイントと最も上昇し、次いで大衡村が2.7ポイントの上昇、富谷町が1.3ポイントの上昇などとなっている。(図表26, 図表27)
- ◆ 「医療、福祉」は大衡村と女川町を除いた全ての市町村で上昇している。(図表26, 図表27)

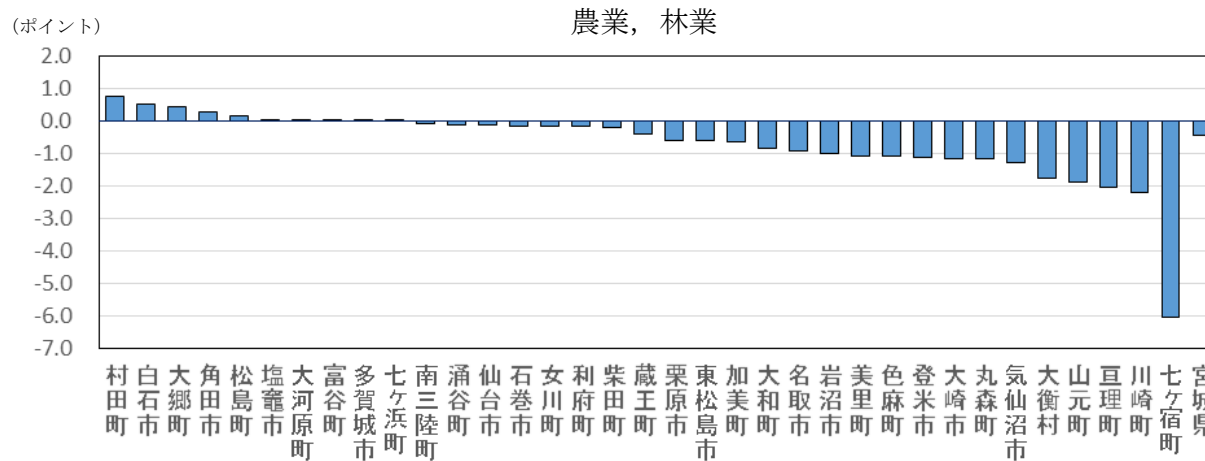
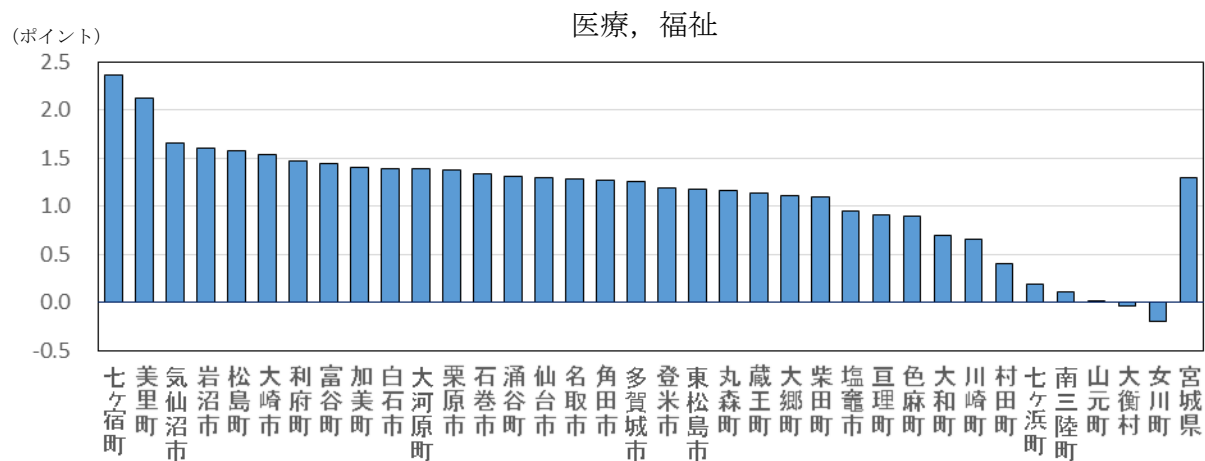
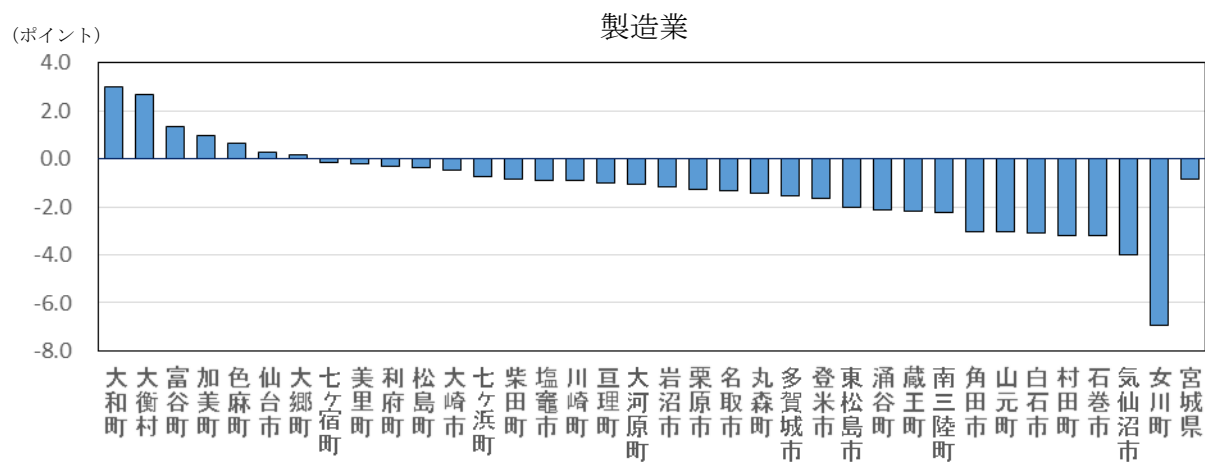
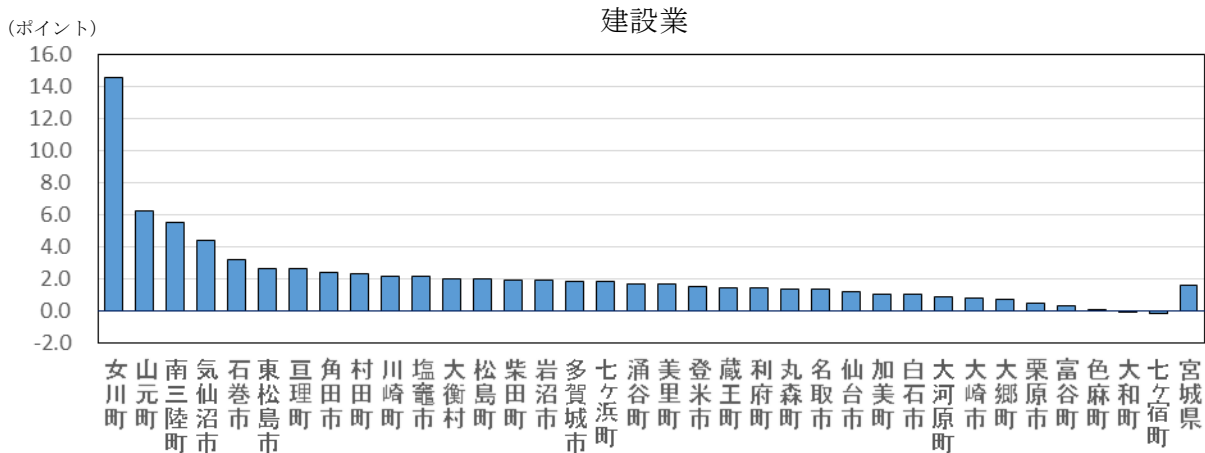
図表26 主な産業(大分類)別15歳以上就業者の割合の推移

一宮城県, 市町村(平成22年, 27年)

市町村	割合(%)																							
	A 農業, 林業			D 建設業			E 製造業			H 運輸業, 郵便業			I 卸売業, 小売業			M 宿泊業, 飲食サービス業			P 医療, 福祉			R サービス業 (他に分類されないもの)		
	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)
宮城県	3.8	4.2	-0.4	10.5	8.9	1.6	12.3	13.1	-0.8	6.0	6.3	-0.3	17.3	18.7	-1.4	5.5	5.9	-0.4	11.4	10.1	1.3	6.4	6.4	0.0
仙台市	0.8	0.9	-0.1	9.3	8.1	1.2	6.7	6.5	0.2	5.6	5.8	-0.2	19.6	21.3	-1.6	6.5	7.0	-0.5	12.0	10.7	1.3	7.2	7.5	-0.3
石巻市	4.2	4.4	-0.1	14.1	10.9	3.2	14.9	18.1	-3.2	6.0	6.6	-0.6	14.8	16.7	-1.9	4.6	5.0	-0.3	11.1	9.7	1.3	6.1	5.4	0.7
塩竈市	0.3	0.3	0.1	11.7	9.5	2.2	13.2	14.0	-0.9	8.8	9.0	-0.2	20.3	22.8	-2.5	5.7	6.2	-0.5	10.3	9.4	1.0	7.0	6.8	0.2
気仙沼市	2.8	4.0	-1.3	11.6	7.2	4.4	14.6	18.6	-4.0	6.2	7.0	-0.8	16.5	18.1	-1.5	5.5	5.6	-0.1	11.7	10.1	1.7	5.7	4.4	1.3
白石市	6.6	6.1	0.5	10.5	9.5	1.0	23.2	26.3	-3.1	4.3	4.6	-0.3	15.0	14.1	0.9	4.7	4.8	-0.2	12.5	11.1	1.4	5.1	5.3	-0.2
名取市	3.4	4.3	-0.9	10.5	9.1	1.3	11.7	13.0	-1.3	7.5	8.2	-0.7	18.5	20.1	-1.6	4.8	5.0	-0.1	10.9	9.6	1.3	6.4	6.7	-0.3
角田市	7.6	7.3	0.3	10.3	7.8	2.4	27.9	30.9	-3.0	4.3	4.9	-0.6	13.2	13.6	-0.4	3.4	3.7	-0.3	9.8	8.5	1.3	4.4	4.5	-0.1
多賀城市	1.0	1.0	0.0	10.7	8.9	1.8	9.7	11.3	-1.5	9.0	9.1	-0.1	17.5	18.4	-0.9	5.4	5.4	0.0	9.8	8.5	1.3	7.1	6.9	0.3
岩沼市	2.3	3.3	-1.0	9.9	8.0	1.9	17.4	18.5	-1.1	7.3	8.0	-0.6	16.8	17.8	-1.0	4.7	5.2	-0.5	11.0	9.4	1.6	6.5	6.7	-0.2
登米市	12.3	13.4	-1.1	12.1	10.5	1.5	16.8	18.5	-1.7	4.2	4.5	-0.3	13.0	14.3	-1.3	3.9	3.8	0.1	11.2	10.0	1.2	4.8	4.5	0.4
栗原市	14.3	14.9	-0.6	10.1	9.6	0.5	17.2	18.4	-1.3	4.1	4.3	-0.2	13.5	14.0	-0.6	3.7	3.8	-0.1	12.7	11.4	1.4	5.1	4.8	0.3
東松島市	5.9	6.5	-0.6	13.8	11.2	2.7	12.2	14.2	-2.0	6.8	7.3	-0.5	15.2	15.5	-0.3	5.2	5.5	-0.2	11.2	10.0	1.2	6.2	5.9	0.3
大崎市	8.2	9.3	-1.1	9.9	9.1	0.8	19.4	19.9	-0.5	5.4	5.4	0.0	14.4	15.8	-1.4	5.3	5.6	-0.3	11.7	10.1	1.5	5.2	5.0	0.2
蔵王町	13.6	13.9	-0.4	11.7	10.2	1.5	18.7	20.9	-2.2	5.3	5.1	0.2	12.5	12.6	0.0	8.3	9.2	-0.9	10.0	8.9	1.1	4.4	4.4	0.0
七ヶ宿町	20.6	26.6	-6.0	8.0	8.1	-0.1	16.5	16.7	-0.2	5.4	2.4	3.0	9.0	10.1	-1.1	5.2	6.6	-1.4	8.7	6.3	2.4	4.2	3.1	1.2
大河原町	2.6	2.6	0.0	8.5	7.6	0.9	23.8	24.9	-1.1	5.7	5.5	0.2	15.7	17.0	-1.2	4.6	5.0	-0.4	11.8	10.4	1.4	5.1	5.1	-0.1
村田町	8.8	8.0	0.8	12.2	9.9	2.4	23.3	26.4	-3.2	7.4	6.8	0.6	14.9	14.9	0.0	4.4	4.6	-0.3	8.4	8.0	0.4	5.7	4.9	0.9
柴田町	2.4	2.6	-0.2	8.5	6.5	1.9	25.0	25.8	-0.9	5.8	5.7	0.1	16.5	17.8	-1.4	4.6	5.1	-0.5	10.1	9.0	1.1	5.5	5.7	-0.2
川崎町	10.1	12.3	-2.2	15.2	13.0	2.2	17.0	17.9	-0.9	5.7	5.4	0.3	12.3	12.8	-0.5	6.3	6.7	-0.4	11.3	10.6	0.7	4.9	4.7	0.2
丸森町	12.8	14.0	-1.1	12.4	11.0	1.4	27.9	29.4	-1.4	4.7	5.0	-0.3	11.2	11.5	-0.3	2.7	2.6	0.1	9.7	8.6	1.2	5.3	4.0	1.3
亶理町	6.8	8.9	-2.0	11.1	8.5	2.6	20.1	21.1	-1.0	6.9	7.4	-0.4	17.0	17.3	-0.3	4.1	4.4	-0.3	9.5	8.6	0.9	5.6	5.8	-0.2
山元町	8.8	10.7	-1.9	14.6	8.3	6.3	19.9	23.0	-3.0	5.7	6.4	-0.8	12.4	15.0	-2.7	3.3	3.7	-0.4	10.6	10.6	0.0	5.7	5.2	0.5
松島町	4.3	4.1	0.2	10.8	8.9	2.0	10.6	11.0	-0.4	8.2	8.5	-0.3	17.6	19.3	-1.7	10.9	12.2	-1.4	9.4	7.8	1.6	6.7	6.6	0.1
七ヶ浜町	0.6	0.6	0.0	13.8	12.0	1.8	13.0	13.7	-0.7	12.6	12.5	0.1	19.4	21.4	-2.0	5.2	4.6	0.6	7.9	7.7	0.2	7.4	6.5	0.9
利府町	1.8	1.9	-0.1	11.1	9.6	1.4	11.8	12.1	-0.3	8.3	8.5	-0.2	18.6	21.0	-2.4	5.1	5.4	-0.4	11.1	9.6	1.5	6.9	7.3	-0.4
大和町	4.7	5.6	-0.8	10.2	10.3	-0.1	20.5	17.4	3.0	8.3	8.3	0.0	15.3	16.5	-1.2	4.3	4.5	-0.2	9.8	9.1	0.7	6.0	6.1	-0.2
大郷町	11.9	11.5	0.5	12.5	11.8	0.7	15.0	14.8	0.1	7.7	8.8	-1.0	14.8	16.7	-1.9	4.0	3.7	0.3	9.0	7.9	1.1	7.6	6.4	1.2
富谷町	1.1	1.1	0.0	10.7	10.3	0.4	12.2	10.9	1.3	7.7	7.7	0.0	19.1	21.0	-1.9	4.6	4.6	-0.1	11.1	9.6	1.4	6.9	7.1	-0.2
大衡村	12.6	14.3	-1.7	12.0	10.0	2.0	20.9	18.2	2.7	9.2	10.0	-0.9	11.4	14.4	-3.0	3.8	4.0	-0.2	7.6	7.7	-0.0	6.8	6.0	0.8
色麻町	19.2	20.3	-1.1	11.3	11.2	0.1	22.8	22.2	0.6	6.6	6.3	0.3	10.6	11.6	-1.0	3.1	3.3	-0.2	8.2	7.3	0.9	3.7	3.2	0.5
加美町	14.3	14.9	-0.6	12.4	11.3	1.0	21.8	20.8	1.0	5.1	5.5	-0.4	11.4	12.5	-1.1	3.1	3.1	-0.1	9.5	8.1	1.4	4.7	4.0	0.7
涌谷町	13.6	13.7	-0.1	12.7	11.0	1.7	18.7	20.8	-2.1	5.5	5.4	0.1	14.8	15.4	-0.6	3.3	3.7	-0.4	10.6	9.3	1.3	5.6	5.3	0.3
美里町	11.3	12.3	-1.1	9.9	8.3	1.7	16.8	17.0	-0.2	5.6	6.5	-0.9	15.1	16.5	-1.4	3.5	3.8	-0.3	11.8	9.7	2.1	5.9	5.7	0.2
女川町	0.3	0.5	-0.1	23.0	8.4	14.6	17.0	23.9	-6.9	4.4	5.5	-1.1	8.9	12.3	-3.4	5.3	6.2	-0.9	5.8	6.0	-0.2	4.5	3.8	0.7
南三陸町	6.0	6.0	-0.1	17.2	11.7	5.5	14.0	16.3	-2.2	4.6	4.8	-0.2	9.6	13.6	-4.0	5.8	6.1	-0.3	8.7	8.6	0.1	3.4	3.1	0.2

(注)宮城県において、就業者数が全就業者の5%を超える産業及び「農業、林業」を掲載

図表 2 7 主な産業（大分類）別 15 歳以上就業者の割合の推移—宮城県，市町村（平成 22 年，27 年）



- 「第一次産業」に従事する者の割合が最も高いのは南三陸町
- 「第二次産業」に従事する者の割合が最も高いのは丸森町
- 「第三次産業」に従事する者の割合が最も高いのは仙台市

- ◆ 市町村ごとに、15歳以上の就業者について産業別にみると、「第一次産業」では南三陸町が22.0%と最も高く、次いで七ヶ宿町が20.6%、色麻町が19.2%などとなっている。(図表28, 図表29)
- ◆ 「第二次産業」では丸森町が40.7%と最も高く、次いで女川町が40.1%、角田市が39.2%などとなっている。(図表28, 図表30)
- ◆ 「第三次産業」では仙台市が82.7%と最も高く、次いで多賀城市が77.6%、富谷町が75.8%などとなっている。(図表28, 図表31)

図表28 産業別15歳以上就業者の推移—宮城県, 市町村(平成22年, 27年)

市町村	実数(人)						割合(%)								
	第一次産業		第二次産業		第三次産業		第一次産業			第二次産業			第三次産業		
	平成27年	22年	平成27年	22年	平成27年	22年	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)
宮城県	47,017	53,219	246,510	234,210	760,125	746,752	4.5	5.1	-0.7	23.4	22.6	0.7	72.1	72.2	-0.1
仙台市	3,717	4,005	77,038	67,162	386,007	372,941	0.8	0.9	-0.1	16.5	15.1	1.4	82.7	84.0	-1.3
石巻市	5,165	6,282	19,669	20,850	41,297	43,158	7.8	8.9	-1.1	29.7	29.7	0.1	62.4	61.4	1.0
塩竈市	250	251	6,111	5,887	17,883	18,576	1.0	1.0	0.0	25.2	23.8	1.4	73.8	75.2	-1.4
気仙沼市	2,066	3,128	7,637	8,398	18,823	20,077	7.2	9.9	-2.7	26.8	26.6	0.2	66.0	63.5	2.5
白石市	1,111	1,025	5,631	5,988	9,868	9,624	6.7	6.2	0.5	33.9	36.0	-2.1	59.4	57.8	1.6
名取市	1,222	1,439	7,904	7,184	25,707	23,659	3.5	4.5	-0.9	22.7	22.3	0.4	73.8	73.3	0.5
角田市	1,099	1,073	5,528	5,714	7,458	7,540	7.8	7.5	0.3	39.2	39.9	-0.6	52.9	52.6	0.3
多賀城市	328	326	6,039	6,028	22,044	22,099	1.2	1.1	0.0	21.3	21.2	0.1	77.6	77.7	-0.1
岩沼市	494	688	5,782	5,545	14,401	14,232	2.4	3.4	-1.0	28.0	27.1	0.9	69.6	69.5	0.1
登米市	5,212	5,277	12,158	11,472	22,128	20,797	13.2	14.1	-0.9	30.8	30.6	0.2	56.0	55.4	0.6
栗原市	4,834	5,170	9,195	9,740	18,774	19,180	14.7	15.2	-0.4	28.0	28.6	-0.5	57.2	56.3	1.0
東松島市	1,444	1,819	4,850	5,054	12,209	13,012	7.8	9.1	-1.3	26.2	25.4	0.8	66.0	65.4	0.5
大崎市	5,410	5,894	19,384	18,395	39,702	38,461	8.4	9.4	-1.0	30.1	29.3	0.7	61.6	61.3	0.3
蔵王町	842	864	1,882	1,928	3,354	3,333	13.9	14.1	-0.3	31.0	31.5	-0.5	55.2	54.4	0.8
七ヶ宿町	126	191	150	177	336	334	20.6	27.2	-6.6	24.5	25.2	-0.7	54.9	47.6	7.3
大河原町	292	290	3,626	3,664	7,158	7,184	2.6	2.6	0.0	32.7	32.9	-0.2	64.6	64.5	0.1
村田町	496	462	2,011	2,106	3,132	3,196	8.8	8.0	0.8	35.7	36.5	-0.9	55.5	55.4	0.1
柴田町	435	454	6,028	5,615	11,462	11,214	2.4	2.6	-0.2	33.6	32.5	1.1	63.9	64.9	-0.9
川崎町	487	613	1,540	1,533	2,723	2,758	10.3	12.5	-2.2	32.4	31.3	1.2	57.3	56.2	1.1
丸森町	860	986	2,712	2,860	3,086	3,178	12.9	14.0	-1.1	40.7	40.7	0.0	46.4	45.2	1.1
亘理町	1,165	1,509	5,066	4,813	9,719	9,691	7.3	9.4	-2.1	31.8	30.1	1.7	60.9	60.5	0.4
山元町	518	841	1,973	2,332	3,089	4,171	9.3	11.5	-2.2	35.4	31.8	3.6	55.4	56.8	-1.4
松島町	352	385	1,451	1,364	4,919	5,093	5.2	5.6	-0.4	21.6	19.9	1.7	73.2	74.4	-1.3
七ヶ浜町	256	304	2,321	2,418	6,016	6,564	3.0	3.3	-0.3	27.0	26.0	1.0	70.0	70.7	-0.7
利府町	336	335	4,030	3,468	13,056	12,041	1.9	2.1	-0.2	23.1	21.9	1.2	74.9	76.0	-1.1
大和町	669	652	4,302	3,247	8,769	7,683	4.9	5.6	-0.8	31.3	28.0	3.3	63.8	66.3	-2.5
大郷町	500	485	1,153	1,129	2,515	2,599	12.0	11.5	0.5	27.7	26.8	0.9	60.3	61.7	-1.3
富谷町	282	236	5,726	4,705	18,787	16,897	1.1	1.1	0.1	23.1	21.5	1.5	75.8	77.4	-1.6
大衡村	371	379	973	748	1,526	1,517	12.9	14.3	-1.4	33.9	28.3	5.6	53.2	57.4	-4.2
色麻町	735	763	1,312	1,258	1,777	1,738	19.2	20.3	-1.1	34.3	33.5	0.8	46.5	46.2	0.2
加美町	1,754	1,840	4,191	3,961	6,028	5,957	14.6	15.6	-1.0	35.0	33.7	1.3	50.3	50.7	-0.3
涌谷町	1,121	1,134	2,570	2,620	4,464	4,463	13.7	13.8	-0.1	31.5	31.9	-0.4	54.7	54.3	0.4
美里町	1,384	1,440	3,258	2,941	7,528	7,220	11.4	12.4	-1.0	26.8	25.4	1.4	61.9	62.2	-0.4
女川町	367	747	1,355	1,594	1,660	2,566	10.9	15.2	-4.4	40.1	32.5	7.6	49.1	52.3	-3.2
南三陸町	1,317	1,932	1,954	2,312	2,720	3,999	22.0	23.4	-1.5	32.6	28.0	4.6	45.4	48.5	-3.1

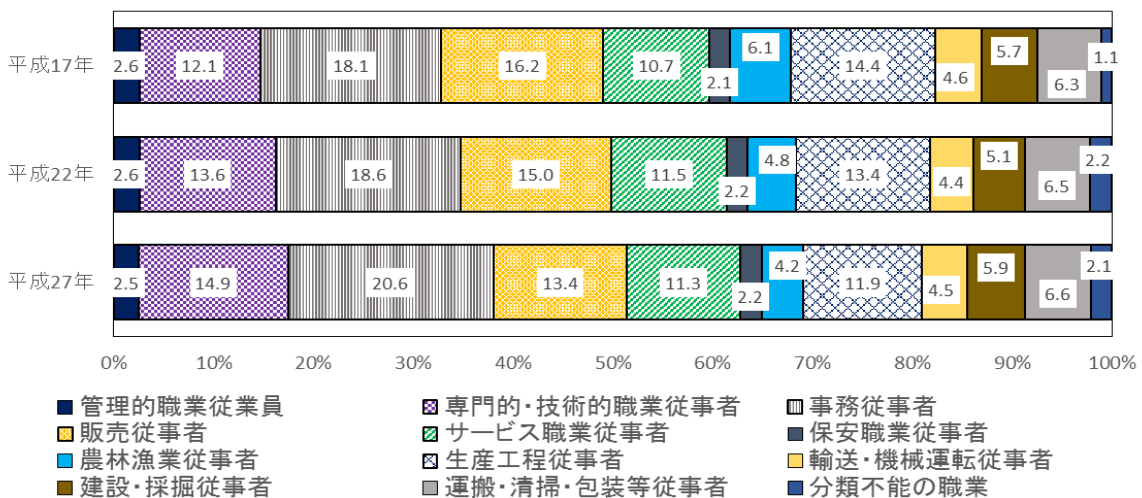
V 職業

1 宮城県の状況

- 「事務従事者」の割合が最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」、「販売従事者」となっている
- 平成22年と比べると、「事務従事者」、「専門的・技術的職業従事者」、「建設・採掘従事者」の上昇幅が大きくなっている

- ◆ 15歳以上の就業者について、職業大分類別の割合をみると、「事務従事者」が20.6%と最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」が14.9%、「販売従事者」が13.4%などとなっている。(図表32, 図表33)
- ◆ 平成22年と比べると、「事務従事者」が2.0ポイントと最も上昇し、次いで「専門的・技術的職業従事者」が1.3ポイントの上昇、「建設・採掘従事者」が0.7ポイントの上昇となっている。一方、「販売従事者」と「生産工程従事者」がそれぞれ1.6ポイント低下と最も低下しており、次いで「農林漁業従事者」が0.7ポイントの低下となっている。(図表32, 図表33)

図表32 職業(大分類)別15歳以上就業者の割合の推移—宮城県(平成17年～27年)



図表33 職業(大分類)別15歳以上就業者の推移—宮城県(平成17年～27年)

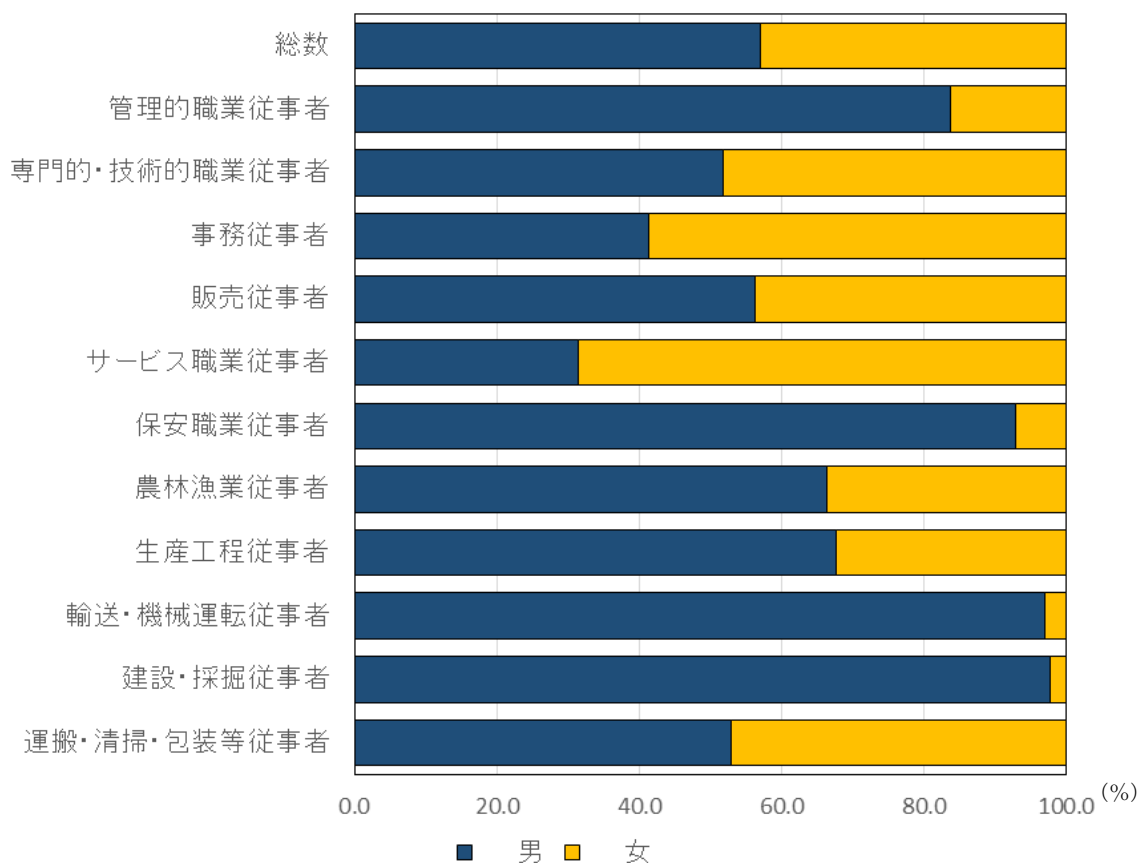
職業大分類	実数(人)			割合(%)			平成22年と27年の差(ポイント)
	平成17年 ¹⁾	22年	27年	平成17年 ¹⁾	22年	27年	
総数	1,108,731	1,059,416	1,077,927	100.0	100.0	100.0	
A 管理的職業従事者	28,335	27,039	26,870	2.6	2.6	2.5	-0.1
B 専門的・技術的職業従事者	134,458	144,421	161,076	12.1	13.6	14.9	1.3
C 事務従事者	201,083	197,029	221,607	18.1	18.6	20.6	2.0
D 販売従事者	179,360	159,338	144,761	16.2	15.0	13.4	-1.6
E サービス職業従事者	118,515	122,262	121,745	10.7	11.5	11.3	-0.2
F 保安職業従事者	22,803	22,837	23,799	2.1	2.2	2.2	0.1
G 農林漁業従事者	67,608	50,981	44,758	6.1	4.8	4.2	-0.7
H 生産工程従事者	160,007	142,126	127,877	14.4	13.4	11.9	-1.6
I 輸送・機械運転従事者	51,178	46,333	48,773	4.6	4.4	4.5	0.2
J 建設・採掘従事者	62,950	54,531	63,064	5.7	5.1	5.9	0.7
K 運搬・清掃・包装等従事者	70,195	68,852	71,156	6.3	6.5	6.6	0.1
L 分類不能の職業	12,239	23,667	22,441	1.1	2.2	2.1	-0.2

1) 調査年ごとに、職業分類の改定を行っており、過去の調査年の職業分類は改定後の職業分類に組み替えて集計している。
また、一部の調査票を抽出して集計した抽出詳細集計に基づいて推計、集計しているため、基本集計(全ての調査票を用いた集計)とは一致しない。

- 男性は「建設・採掘従事者」、女性は「サービス職業従事者」の割合が最も高い
- 「農林漁業従事者」は男女共に65歳以上の割合が最も高い

- ◆ 15歳以上の就業者について、職業大分類別に男性の割合をみると、「建設・採掘従事者」が97.7%と最も高く、次いで「輸送・機械運転従事者」が97.1%、「保安職業従事者」が92.9%などとなっている。一方、女性の割合は「サービス職業従事者」が68.5%と最も高く、次いで「事務従事者」が58.6%、「専門的・技術的職業従事者」が48.2%などとなっている。（図表34、図表35）
- ◆ 年齢5歳階級別の割合をみると、「農林漁業従事者」は65歳以上の割合が最も高く、約5割を占めており、65歳以上の男性が全体の31.4%、女性が全体の16.0%となっている。（図表35）
- ◆ 平均年齢をみると「農林漁業従事者」が61.5歳と最も高く、「保安職業従事者」が44.2歳と最も低くなっている。（図表35）

図表34 職業（大分類），男女別15歳以上就業者の割合－宮城県（平成27年）



図表35 職業(大分類), 年齢(5歳階級), 男女別15歳以上就業者—宮城県(平成27年)

男女, 年齢	実数(人)											
	総数	A 管理的 職業 従事者	B 専門的・ 技術的 職業 従事者	C 事務 従事者	D 販売 従事者	E サービス 職業 従事者	F 保安職業 従事者	G 農林漁業 従事者	H 生産工程 従事者	I 輸送・ 機械運転 従事者	J 建設・ 採掘 従事者	K 運搬・ 清掃・ 包装等 従事者
総数	1,077,927	26,870	161,076	221,607	144,761	121,745	23,799	44,758	127,877	48,773	63,064	71,156
平均年齢	46.4	58.6	44.4	44.9	44.6	44.6	44.2	61.5	44.6	50.7	47.2	48.8
男	615,661	22,510	83,444	91,764	81,448	38,314	22,109	29,722	86,594	47,360	61,620	37,730
15～19歳	7,463	-	356	340	1,309	1,539	371	136	1,394	152	787	820
20～24歳	32,203	21	3,481	3,324	4,742	4,525	1,863	546	5,924	893	3,381	2,441
25～29歳	46,410	116	6,798	6,291	6,921	3,919	2,190	796	8,780	1,925	4,260	3,047
30～34歳	56,929	471	8,467	7,695	8,291	4,533	2,315	1,231	10,254	3,035	5,757	3,639
35～39歳	66,673	974	9,890	9,828	9,434	4,288	2,363	1,344	11,354	4,322	7,489	4,049
40～44歳	74,203	1,639	10,909	13,176	11,221	3,633	2,331	1,310	11,320	5,662	7,581	4,130
45～49歳	64,825	2,018	10,257	12,424	9,643	2,721	2,163	1,177	8,897	5,586	5,462	3,325
50～54歳	63,440	2,885	10,066	12,573	8,588	2,388	2,263	1,622	8,004	5,848	5,027	3,144
55～59歳	64,231	3,890	9,016	11,981	7,832	2,512	1,981	2,545	7,601	6,219	6,347	3,420
60～64歳	62,269	3,947	6,897	8,710	6,109	3,363	2,039	4,970	6,428	6,809	7,948	4,035
65歳以上	77,015	6,549	7,307	5,422	7,358	4,893	2,230	14,045	6,638	6,909	7,581	5,680
平均年齢(歳)	47.3	58.3	46.3	46.8	45.3	43.2	44.7	60.7	43.8	50.9	47.2	46.9
女	462,266	4,360	77,632	129,843	63,313	83,431	1,690	15,036	41,283	1,413	1,444	33,426
15～19歳	6,871	-	243	923	1,885	2,502	78	30	613	7	21	312
20～24歳	31,996	10	6,232	7,537	6,059	7,499	264	135	2,342	57	80	898
25～29歳	40,242	33	9,598	11,987	6,207	6,650	279	203	2,874	95	120	1,275
30～34歳	44,965	83	9,651	14,277	6,395	7,539	223	323	3,501	121	107	1,897
35～39歳	50,773	165	9,893	17,389	6,445	8,023	190	412	4,292	147	147	2,795
40～44歳	57,388	261	9,866	20,840	7,073	8,735	216	458	4,918	264	178	3,714
45～49歳	51,685	348	8,951	16,997	6,733	8,355	136	540	4,746	226	125	3,747
50～54歳	50,262	513	8,614	14,680	6,760	8,532	81	871	5,226	159	135	4,033
55～59歳	47,738	664	7,773	11,505	6,069	8,595	74	1,788	5,618	137	156	4,747
60～64歳	38,810	715	4,070	7,215	4,740	8,321	88	3,132	4,334	114	174	5,094
65歳以上	41,536	1,568	2,741	6,493	4,947	8,680	61	7,144	2,819	86	201	4,914
平均年齢(歳)	45.4	60.1	42.3	43.6	43.7	45.3	37.4	62.9	46.4	45.7	47.8	51.1

男女, 年齢	割合(%)											
	総数	A 管理的 職業 従事者	B 専門的・ 技術的 職業 従事者	C 事務 従事者	D 販売 従事者	E サービス 職業 従事者	F 保安職業 従事者	G 農林漁業 従事者	H 生産工程 従事者	I 輸送・ 機械運転 従事者	J 建設・ 採掘 従事者	K 運搬・ 清掃・ 包装等 従事者
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男	57.1	83.8	51.8	41.4	56.3	31.5	92.9	66.4	67.7	97.1	97.7	53.0
15～19歳	0.7	-	0.2	0.2	0.9	1.3	1.6	0.3	1.1	0.3	1.2	1.2
20～24歳	3.0	0.1	2.2	1.5	3.3	3.7	7.8	1.2	4.6	1.8	5.4	3.4
25～29歳	4.3	0.4	4.2	2.8	4.8	3.2	9.2	1.8	6.9	3.9	6.8	4.3
30～34歳	5.3	1.8	5.3	3.5	5.7	3.7	9.7	2.8	8.0	6.2	9.1	5.1
35～39歳	6.2	3.6	6.1	4.4	6.5	3.5	9.9	3.0	8.9	8.9	11.9	5.7
40～44歳	6.9	6.1	6.8	5.9	7.8	3.0	9.8	2.9	8.9	11.6	12.0	5.8
45～49歳	6.0	7.5	6.4	5.6	6.7	2.2	9.1	2.6	7.0	11.5	8.7	4.7
50～54歳	5.9	10.7	6.2	5.7	5.9	2.0	9.5	3.6	6.3	12.0	8.0	4.4
55～59歳	6.0	14.5	5.6	5.4	5.4	2.1	8.3	5.7	5.9	12.8	10.1	4.8
60～64歳	5.8	14.7	4.3	3.9	4.2	2.8	8.6	11.1	5.0	14.0	12.6	5.7
65歳以上	7.1	24.4	4.5	2.4	5.1	4.0	9.4	31.4	5.2	14.2	12.0	8.0
女	42.9	16.2	48.2	58.6	43.7	68.5	7.1	33.6	32.3	2.9	2.3	47.0
15～19歳	0.6	-	0.2	0.4	1.3	2.1	0.3	0.1	0.5	0.0	0.0	0.4
20～24歳	3.0	0.0	3.9	3.4	4.2	6.2	1.1	0.3	1.8	0.1	0.1	1.3
25～29歳	3.7	0.1	6.0	5.4	4.3	5.5	1.2	0.5	2.2	0.2	0.2	1.8
30～34歳	4.2	0.3	6.0	6.4	4.4	6.2	0.9	0.7	2.7	0.2	0.2	2.7
35～39歳	4.7	0.6	6.1	7.8	4.5	6.6	0.8	0.9	3.4	0.3	0.2	3.9
40～44歳	5.3	1.0	6.1	9.4	4.9	7.2	0.9	1.0	3.8	0.5	0.3	5.2
45～49歳	4.8	1.3	5.6	7.7	4.7	6.9	0.6	1.2	3.7	0.5	0.2	5.3
50～54歳	4.7	1.9	5.3	6.6	4.7	7.0	0.3	1.9	4.1	0.3	0.2	5.7
55～59歳	4.4	2.5	4.8	5.2	4.2	7.1	0.3	4.0	4.4	0.3	0.2	6.7
60～64歳	3.6	2.7	2.5	3.3	3.3	6.8	0.4	7.0	3.4	0.2	0.3	7.2
65歳以上	3.9	5.8	1.7	2.9	3.4	7.1	0.3	16.0	2.2	0.2	0.3	6.9

2 市町村別の状況

- 「農林漁業従事者」の割合が最も高いのは南三陸町
- 「建設・採掘従事者」の割合が最も高いのは女川町
- 仙台市は3項目で割合が最も高く、4項目で割合が最も低い

- ◆ 市町村ごとに、15歳以上の就業者について職業大分類別の割合をみると、「農林漁業従事者」では南三陸町が20.3%で最も高く、次いで七ヶ宿町が19.3%、色麻町が17.9%などとなっている。(図表36、図表37)
- ◆ 「建設・採掘従事者」では女川町が13.5%と最も高く、次いで南三陸町が11.3%、川崎町が9.8%、山元町が8.8%などとなっている。(図表36、図表37)
- ◆ 仙台市では「専門的・技術的職業従事者」、「事務従事者」、「販売従事者」の割合が1位で最も高くなっている。一方、「農林漁業従事者」、「生産工程従事者」、「建設・採掘従事者」、「輸送・機械運転従事者」の割合が35位で最も低くなっている。(図表36)

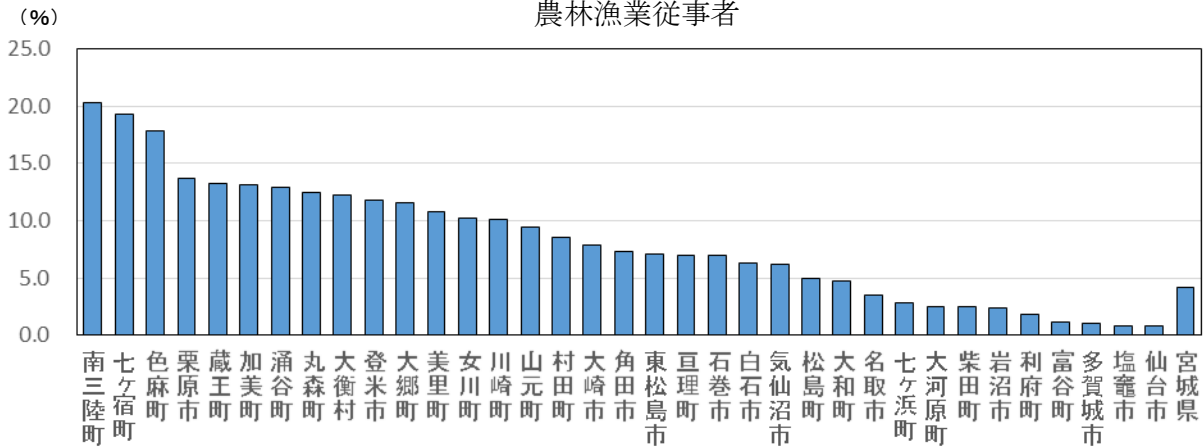
図表36 主な職業(大分類)別15歳以上就業者の割合—宮城県, 市町村(平成27年)

市町村	総数	割合(%)																	
		B 専門的・ 技術的職 業従事者		C 事務従事 者		D 販売従事 者		E サービス 職業従事 者		G 農林漁業 従事者		H 生産工程 従事者		I 輸送・機 械運転従 事者		J 建設・採 掘従事者		K 運搬・清 掃・包装 等従事者	
		割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位
宮城県	1,077,927	14.9	-	20.6	-	13.4	-	11.3	-	4.2	-	11.9	-	4.5	-	5.9	-	6.6	-
仙台市	479,339	18.5	1	24.7	1	16.4	1	11.8	8	0.8	35	6.8	35	3.3	35	4.5	35	6.0	31
石巻市	67,457	12.0	12	17.4	14	10.5	16	10.6	20	6.9	21	14.6	25	6.5	8	8.0	11	6.6	25
塩竈市	24,609	11.6	14	19.9	6	14.7	2	11.9	7	0.8	34	13.0	29	6.3	12	6.6	21	9.0	5
気仙沼市	29,098	12.0	11	16.3	17	11.4	13	12.1	6	6.2	23	15.0	22	6.6	7	7.0	18	6.7	24
白石市	16,667	11.7	13	15.4	22	10.0	18	12.4	5	6.4	22	20.7	5	4.1	34	7.2	17	8.2	10
名取市	35,534	16.3	3	20.8	4	14.4	4	10.1	26	3.5	26	11.1	32	4.7	28	5.6	29	7.1	20
角田市	14,408	10.1	20	15.2	24	9.1	22	10.4	23	7.3	18	24.5	2	5.0	25	6.3	26	6.4	27
多賀城市	29,462	12.1	10	20.2	5	13.9	6	10.7	19	1.1	33	10.9	34	5.8	18	6.1	28	8.0	12
岩沼市	21,116	15.7	5	19.8	7	12.8	9	10.1	25	2.4	30	14.5	26	5.1	22	5.4	32	8.0	11
登米市	41,964	10.1	21	13.3	33	8.9	23	10.8	17	11.8	10	17.4	16	4.9	27	8.0	9	5.2	34
栗原市	33,661	11.3	16	15.9	19	7.9	31	11.4	11	13.7	4	17.5	15	4.7	29	6.3	25	5.3	32
東松島市	18,562	10.9	17	17.5	12	9.8	20	11.7	9	7.1	19	13.3	28	6.9	3	8.2	8	6.5	26
大崎市	65,942	13.1	8	15.8	21	10.6	15	11.5	10	7.9	17	17.8	13	4.5	30	6.4	22	6.8	23
蔵王町	6,165	8.4	26	14.3	29	8.0	29	13.4	3	13.3	5	17.2	17	5.6	20	7.9	13	7.6	16
七ヶ宿町	612	7.8	29	14.7	26	6.2	34	12.9	4	19.3	2	15.4	19	6.4	10	5.6	30	5.2	33
大河原町	11,200	14.8	6	19.2	9	11.5	12	10.8	15	2.5	28	19.3	8	4.3	32	5.1	33	7.7	15
村田町	5,658	7.8	30	14.9	25	9.7	21	10.9	13	8.6	16	21.6	3	6.0	15	7.6	16	9.1	3
柴田町	17,946	12.6	9	17.7	11	12.1	11	10.8	16	2.5	29	20.7	4	4.5	31	5.1	34	7.5	18
川崎町	4,755	7.5	32	13.4	32	8.8	24	14.3	2	10.1	14	17.0	18	6.2	13	9.8	3	9.1	4
丸森町	6,704	8.2	28	13.6	31	8.1	27	9.6	30	12.4	8	25.0	1	5.3	21	8.2	6	6.1	29
亘理町	16,137	11.5	15	17.0	15	12.3	10	9.5	31	7.0	20	17.7	14	5.9	16	6.8	19	7.5	17
山元町	5,678	9.0	23	15.9	18	8.5	26	10.0	28	9.5	15	18.9	11	6.1	14	8.8	4	7.9	13
松島町	6,755	10.5	19	17.7	10	13.0	8	15.5	1	4.9	24	11.0	33	6.7	6	6.6	20	8.6	9
七ヶ浜町	8,647	8.9	24	19.4	8	13.7	7	9.5	32	2.8	27	14.6	24	9.0	2	7.8	14	9.2	2
利府町	17,643	16.4	2	21.7	3	14.1	5	10.7	18	1.9	31	11.5	30	5.0	24	5.5	31	7.0	21
大和町	13,990	10.9	18	16.8	16	10.8	14	10.0	27	4.7	25	19.0	10	5.7	19	6.3	24	8.8	7
大郷町	4,172	7.5	34	14.4	28	10.0	17	11.3	12	11.6	11	14.6	23	6.9	4	8.5	5	10.6	1
富谷町	25,009	15.8	4	22.1	2	14.5	3	10.5	21	1.1	32	11.4	31	4.2	33	6.2	27	8.6	8
大衡村	2,951	7.0	35	15.9	20	7.9	30	8.8	34	12.2	9	19.2	9	6.7	5	8.0	10	8.9	6
色麻町	3,827	7.5	33	13.1	34	6.8	32	8.9	33	17.9	3	20.6	7	6.4	9	7.7	15	7.8	14
加美町	12,266	8.4	27	14.0	30	8.1	28	10.1	24	13.1	6	20.6	6	5.1	23	7.9	12	6.9	22
涌谷町	8,169	9.4	22	14.6	27	8.7	25	10.4	22	12.9	7	18.6	12	6.4	11	8.2	7	7.2	19
美里町	12,192	13.3	7	17.4	13	9.9	19	10.9	14	10.8	12	15.2	21	4.9	26	6.3	23	6.2	28
女川町	3,388	8.5	25	15.3	23	5.3	35	7.8	35	10.3	13	15.3	20	13.0	1	13.5	1	6.1	30
南三陸町	6,244	7.5	31	12.7	35	6.3	33	9.9	29	20.3	1	14.2	27	5.9	17	11.3	2	4.6	35

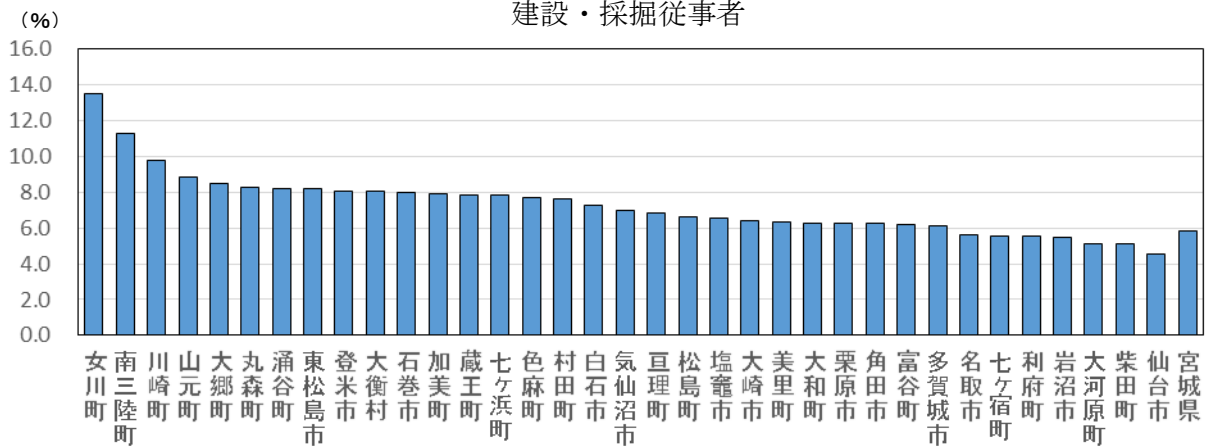
(注)宮城県において、就業者数が全就業者の5%以上の職業及び「農林漁業従事者」、「輸送・機械運転従事者」を掲載

図表37 主な職業（大分類）別15歳以上就業者の割合—宮城県，市町村（平成27年）

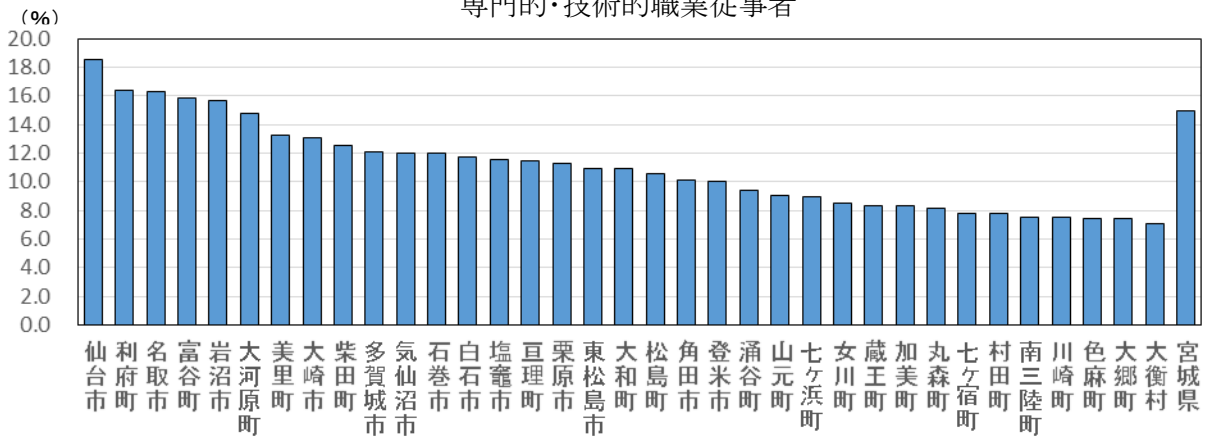
農林漁業従事者



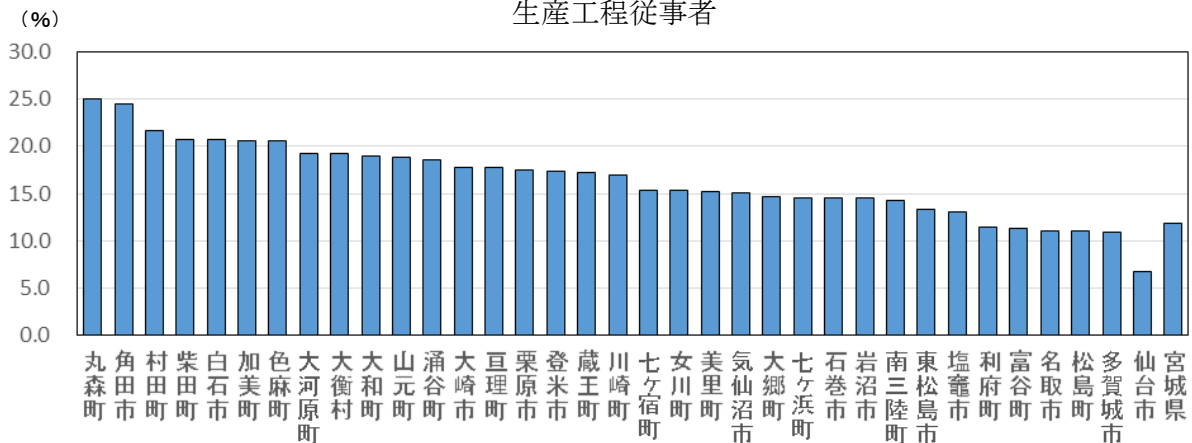
建設・採掘従事者



専門的・技術的職業従事者



生産工程従事者



- 「専門的・技術的職業従事者」、 「事務従事者」の割合はほぼ全ての市町村で上昇
- 「販売従事者」の割合は全ての市町村で低下
- 「生産工程従事者」の割合が最も上昇したのは大和町
- 「建設・採掘従事者」の割合が最も上昇したのは女川町

- ◆ 市町村ごとに、15歳以上の就業者について職業大分類別の割合を平成22年と比較すると、「専門的・技術的職業従事者」は村田町と大衡村を除いて、「事務従事者」は白石市と大郷町を除いて全市町村で上昇している。(図表38, 図表39)
- ◆ 一方、「販売従事者」は全市町村で低下している。(図表38)
- ◆ 「生産工程従事者」では大和町が1.9ポイントと最も上昇し、次いで大衡村が1.5ポイント上昇、加美町が0.6ポイント上昇などとなっている。(図表38, 図表39)
- ◆ 「建設・採掘従事者」では女川町が8.4ポイントと最も上昇し、次いで山元町が3.6ポイント上昇、南三陸町が2.5ポイント上昇、気仙沼市が2.4ポイント上昇などとなっている。(図表38, 図表39)

図表38 主な職業(大分類)別15歳以上就業者の割合の推移

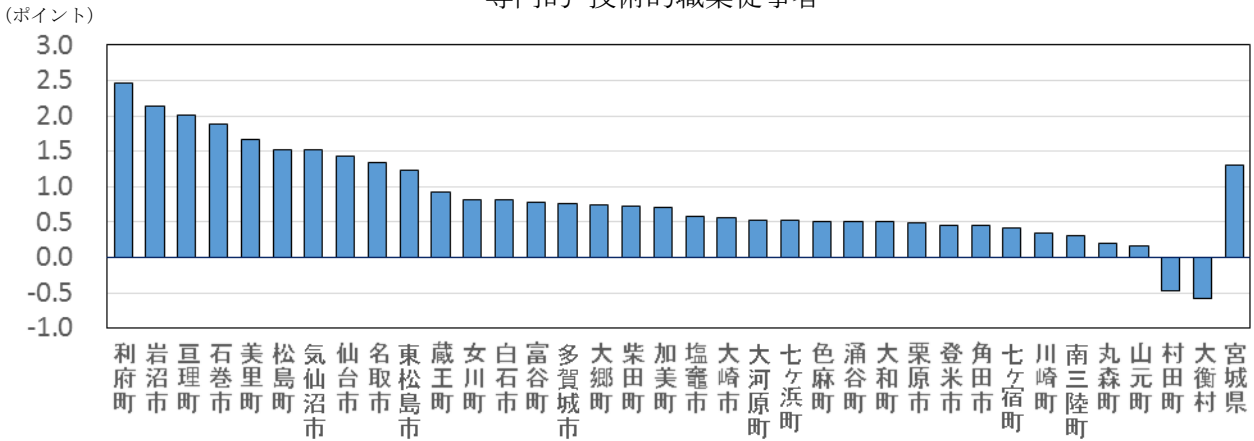
—宮城県, 市町村(平成22年, 27年)

市町村	割合(%)																							
	B 専門的・技術的職業従事者			C 事務従事者			D 販売従事者			E サービス職業従事者			G 農林漁業従事者			H 生産工程従事者			J 建設・採掘従事者			K 運輸・清掃・包装等従事者		
	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)	平成27年	22年	平成22年と27年の差(ポイント)
宮城県	14.9	13.6	1.3	20.6	18.6	2.0	13.4	15.0	-1.6	11.3	11.5	-0.2	4.2	4.8	-0.7	11.9	13.4	-1.6	5.9	5.1	0.7	6.6	6.5	0.1
仙台市	18.5	17.1	1.4	24.7	22.2	2.5	16.4	18.3	-1.9	11.8	12.4	-0.6	0.8	0.9	-0.1	6.8	7.8	-1.0	4.5	4.1	0.4	6.0	6.0	-0.1
石巻市	12.0	10.1	1.9	17.4	14.5	2.9	10.5	12.4	-1.8	10.6	11.2	-0.5	6.9	7.6	-0.7	14.6	18.7	-4.1	8.0	6.7	1.3	6.6	6.7	-0.1
塩竈市	11.6	11.0	0.6	19.9	18.8	1.2	14.7	16.9	-2.2	11.9	12.2	-0.3	0.8	1.0	-0.2	13.0	13.9	-0.9	6.6	5.4	1.1	9.0	8.3	0.6
気仙沼市	12.0	10.5	1.5	16.3	13.4	2.9	11.4	13.3	-1.9	12.1	11.5	0.6	6.2	8.8	-2.5	15.0	18.5	-3.4	7.0	4.5	2.4	6.7	6.5	0.2
白石市	11.7	10.9	0.8	15.4	15.6	-0.2	10.0	11.7	-1.7	12.4	12.3	0.1	6.4	5.9	0.5	20.7	23.0	-2.3	7.2	6.7	0.5	8.2	6.5	1.7
名取市	16.3	15.0	1.3	20.8	19.7	1.2	14.4	16.5	-2.1	10.1	9.9	0.1	3.5	4.5	-1.0	11.1	12.1	-1.0	5.6	5.1	0.5	7.1	7.4	-0.3
角田市	10.1	9.6	0.5	15.2	14.8	0.3	9.1	10.0	-0.9	10.4	9.5	0.9	7.3	7.1	0.2	24.5	27.8	-3.3	6.3	4.8	1.4	6.4	6.2	0.2
多賀城市	12.1	11.4	0.8	20.2	20.1	0.1	13.9	14.3	-0.4	10.7	10.1	0.6	1.1	1.1	0.0	10.9	11.8	-0.9	6.1	5.0	1.1	8.0	7.3	0.7
岩沼市	15.7	13.5	2.1	19.8	18.9	0.9	12.8	13.9	-1.1	10.1	10.6	-0.5	2.4	3.4	-1.0	14.5	16.7	-2.2	5.4	4.7	0.7	8.0	7.6	0.4
登米市	10.1	9.6	0.5	13.3	13.3	0.0	8.9	10.1	-1.2	10.8	10.2	0.5	11.8	12.7	-0.9	17.4	19.0	-1.6	8.0	6.9	1.1	5.2	5.1	0.1
栗原市	11.3	10.8	0.5	15.9	14.2	1.7	7.9	9.6	-1.7	11.4	11.0	0.3	13.7	14.3	-0.7	17.5	18.9	-1.4	6.3	6.1	0.2	5.3	5.4	-0.1
東松島市	10.9	9.7	1.2	17.5	14.0	3.5	9.8	12.1	-2.3	11.7	12.1	-0.5	7.1	8.9	-1.8	13.3	15.4	-2.0	8.2	6.9	1.3	6.5	6.7	-0.2
大崎市	13.1	12.6	0.6	15.8	15.3	0.4	10.6	12.0	-1.3	11.5	11.5	0.0	7.9	9.2	-1.3	17.8	18.5	-0.8	6.4	5.8	0.6	6.8	6.3	0.4
蔵王町	8.4	7.4	0.9	14.3	12.7	1.6	8.0	10.6	-2.6	13.4	14.0	-0.6	13.3	13.7	-0.4	17.2	19.2	-1.9	7.9	7.1	0.7	7.6	6.6	1.0
七ヶ宿町	7.8	7.4	0.4	14.7	13.0	1.7	6.2	6.9	-0.7	12.9	10.5	2.4	19.3	26.1	-6.8	15.4	16.7	-1.3	5.6	5.7	-0.2	5.2	4.5	0.7
大河原町	14.8	14.3	0.5	19.2	19.1	0.2	11.5	11.7	-0.2	10.8	10.9	-0.1	2.5	2.5	0.0	19.3	21.2	-1.9	5.1	4.4	0.7	7.7	6.3	1.4
村田町	7.8	8.3	-0.5	14.9	14.2	0.7	9.7	11.5	-1.8	10.9	10.9	0.0	8.6	7.8	0.8	21.6	23.3	-1.7	7.6	6.2	1.4	9.1	8.4	0.8
柴田町	12.6	11.8	0.7	17.7	17.1	0.6	12.1	13.5	-1.5	10.8	10.7	0.1	2.5	2.6	-0.1	20.7	21.8	-1.1	5.1	3.9	1.2	7.5	7.2	0.3
川崎町	7.5	7.1	0.3	13.4	11.8	1.6	8.8	9.5	-0.7	14.3	13.8	0.6	10.1	12.5	-2.3	17.0	18.0	-1.0	9.8	8.5	1.3	9.1	8.5	0.6
丸森町	8.2	8.0	0.2	13.6	13.0	0.6	8.1	8.5	-0.4	9.6	9.0	0.5	12.4	13.9	-1.4	25.0	27.1	-2.1	8.2	7.6	0.7	6.1	5.0	1.0
亶理町	11.5	9.4	2.0	17.0	16.1	0.9	12.3	12.5	-0.3	9.5	9.8	-0.3	7.0	9.3	-2.2	17.7	19.8	-2.1	6.8	5.3	1.5	7.5	7.3	0.3
山元町	9.0	8.9	0.2	15.9	13.5	2.4	8.5	10.7	-2.2	10.0	10.1	-0.2	9.5	11.5	-2.1	18.9	22.9	-4.0	8.8	5.3	3.6	7.9	7.5	0.4
松島町	10.5	9.0	1.5	17.7	16.9	0.9	13.0	15.3	-2.3	15.5	16.1	-0.6	4.9	5.4	-0.5	11.0	12.1	-1.1	6.6	5.0	1.6	8.6	8.6	0.0
七ヶ浜町	8.9	8.4	0.5	19.4	17.9	1.5	13.7	14.5	-0.8	9.5	9.9	-0.4	2.8	3.1	-0.3	14.6	15.6	-1.0	7.8	6.9	0.9	9.2	9.7	-0.6
利府町	16.4	13.9	2.5	21.7	20.2	1.5	14.1	16.6	-2.5	10.7	10.9	-0.2	1.9	2.0	-0.2	11.5	13.1	-1.6	5.5	5.5	0.1	7.0	6.9	0.0
大和町	10.9	10.4	0.5	16.8	16.8	0.0	10.8	11.7	-0.9	10.0	10.4	-0.5	4.7	5.5	-0.8	19.0	17.0	1.9	6.3	6.4	-0.1	8.8	8.0	0.9
大郷町	7.5	6.7	0.7	14.4	15.6	-1.2	10.0	10.6	-0.5	11.3	10.1	1.3	11.6	11.3	0.3	14.6	16.2	-1.6	8.5	8.1	0.4	10.6	8.1	2.4
富谷町	15.8	15.1	0.8	22.1	20.9	1.3	14.5	16.5	-2.0	10.5	10.1	0.5	1.1	1.1	0.0	11.4	11.6	-0.3	6.2	5.7	0.5	8.6	8.4	0.2
大衡村	7.0	7.6	-0.6	15.9	15.0	0.9	7.9	9.3	-1.4	8.8	9.3	-0.6	12.2	14.0	-1.8	19.2	17.8	1.5	8.0	6.0	2.0	8.9	8.1	0.8
色麻町	7.5	7.0	0.5	13.1	12.9	0.2	6.8	8.5	-1.7	8.9	8.9	0.1	17.9	18.8	-0.9	20.6	20.1	0.5	7.7	7.2	0.5	7.8	7.7	0.1
加美町	8.4	7.7	0.7	14.0	12.3	1.7	8.1	8.2	-0.2	10.1	9.6	0.5	13.1	14.1	-1.0	20.6	20.1	0.6	7.9	7.8	0.2	6.9	7.0	-0.1
涌谷町	9.4	8.9	0.5	14.6	12.6	2.0	8.7	10.0	-1.3	10.4	10.7	-0.3	12.9	13.4	-0.5	18.6	20.6	-2.0	8.2	7.3	0.9	7.2	7.1	0.1
美里町	13.3	11.6	1.7	17.4	15.7	1.8	9.9	11.6	-1.7	10.9	10.2	0.6	10.8	11.8	-1.0	15.2	17.0	-1.8	6.3	5.8	0.5	6.2	6.4	-0.3
女川町	8.5	7.7	0.8	15.3	10.8	4.5	5.3	9.3	-4.0	7.8	10.1	-2.3	10.3	14.2	-4.0	15.3	20.8	-5.5	13.5	5.1	8.4	6.1	7.2	-1.1
南三陸町	7.5	7.2	0.3	12.7	10.2	2.5	6.3	9.2	-2.8	9.9	11.1	-1.2	20.3	22.1	-1.8	14.2	16.4	-2.2	11.3	8.8	2.5	4.6	6.3	-1.7

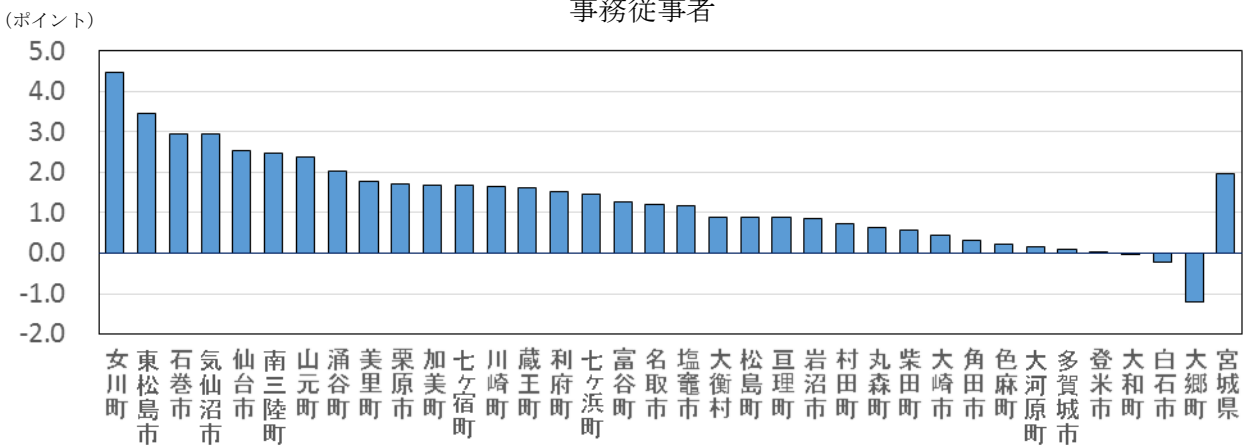
(注)宮城県において、就業者数が全就業者の5%以上の職業及び「農林漁業従事者」を掲載

図表 3 9 主な職業(大分類)別 15 歳以上就業者の割合の推移—宮城県, 市町村(平成 22 年, 27 年)

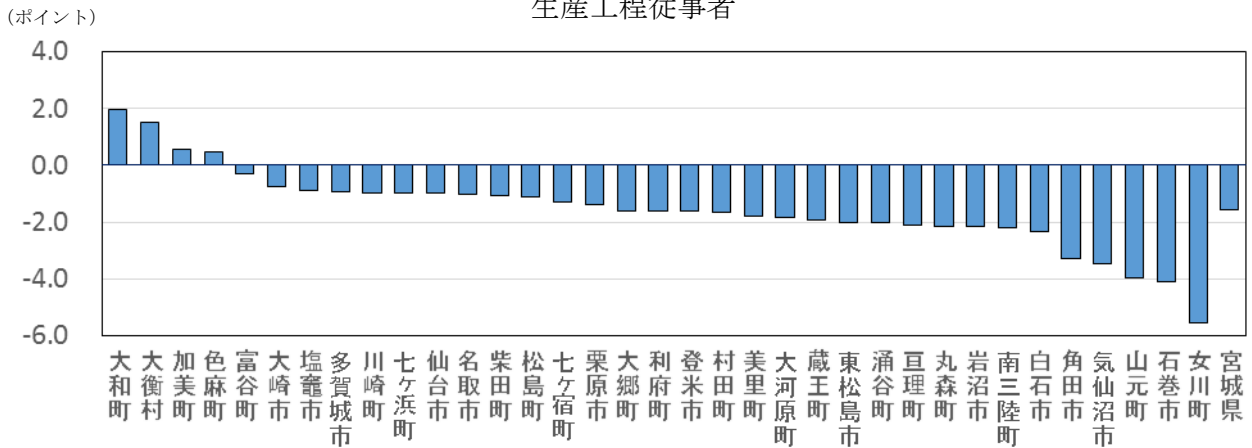
専門的・技術的職業従事者



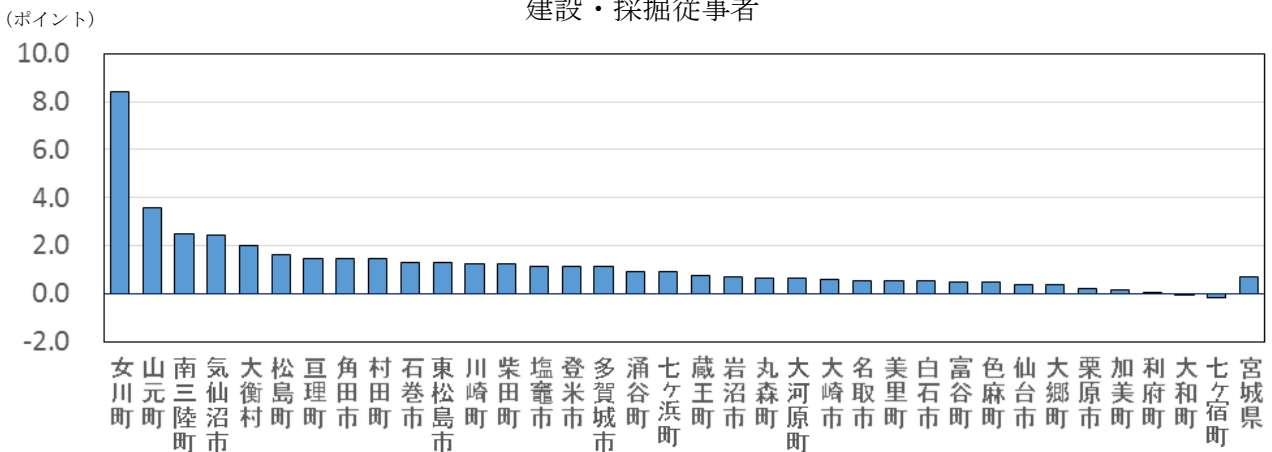
事務従事者



生産工程従事者



建設・採掘従事者



VI 夫婦の労働力状態

- 夫婦共に「就業者」の世帯の割合は、夫婦のいる一般世帯の中で最も高い
- 平成22年と比べると、夫婦共に「就業者」の世帯、夫婦共に「非就業者」の世帯の割合が上昇している

- ◆ 夫婦のいる一般世帯について、夫婦の就業・非就業別の割合をみると、夫婦共に「就業者」の世帯は全体の47.1%、夫婦共に「非就業者」の世帯は全体の21.4%となっている。平成22年と比べると、夫婦共に「就業者」の世帯は2.6ポイント、夫婦共に「非就業者」の世帯は0.3ポイント上昇している。(図表40)
- ◆ 夫が就業者の世帯で、妻の就業・非就業別の割合をみると、妻が就業者の世帯は62.8%を占めている。平成22年と比べると、3.5ポイント上昇している。(図表40、図表41)
- ◆ 夫が非就業者の世帯で、妻の就業・非就業別の割合をみると、妻が非就業者の世帯は85.8%を占めている。平成22年と比べると、1.2ポイント上昇している。(図表40、図表41)

(注) 一つの世帯に複数の夫婦がいる場合、「夫婦の就業状態」は、最も若い夫婦に着目している。

図表40 夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯—宮城県（平成22年、27年）

年次		総数 1)	夫が就業者 2)	妻が就業者	妻が非就業者	夫が非就業者 2)	妻が就業者	妻が非就業者	(参考) 一般世帯 (注)
実数(世帯)	平成22年	512,514	373,722	221,506	152,216	124,398	19,113	105,285	900,352
	27年	503,782	369,566	231,991	137,575	122,806	17,430	105,376	942,569
割合(%) 3)	平成22年	100.0	75.0 (100.0)	44.5 (59.3)	30.6 (40.7)	25.0 (100.0)	3.8 (15.4)	21.1 (84.6)	
	27年	100.0	75.1 (100.0)	47.1 (62.8)	27.9 (37.2)	24.9 (100.0)	3.5 (14.2)	21.4 (85.8)	
平成22年と27年の差 (ポイント)			0.0 (-)	2.6 (3.5)	-2.6 (-3.5)	0.0 (-)	-0.3 (-1.2)	0.3 (1.2)	

(注) 「一般世帯」とは、社会施設の入所者などからなる「施設等の世帯」を除いた世帯をいう。

※ ()内の数値はそれぞれ、夫が「就業者」、「非就業者」の世帯における割合を表す。

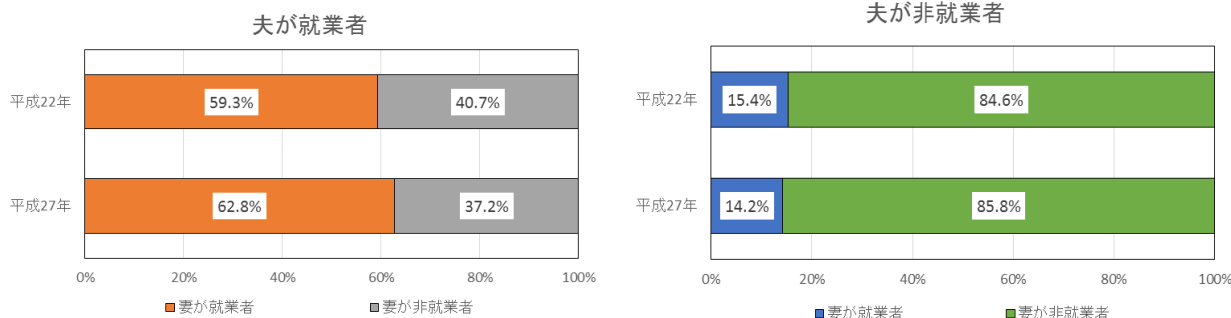
1) 実数は夫又は妻の労働力状態「不詳」を含む。

2) 実数は妻の労働力状態「不詳」を除く。

3) 割合は分母となる夫婦のいる一般世帯総数から夫又は妻の労働力状態「不詳」の世帯を除いて算出した。

図表41 夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯の割合の推移

—宮城県（平成22年、27年）



Ⅶ 外国人就業者

1 国籍別の就業状況

○ 国籍は中国の者が最も多い

- ◆ 15歳以上の外国人就業者(6,038人)について、国籍別の割合をみると、中国が33.3%と最も高く、次いで韓国、朝鮮が23.0%などとなっている。(図表42、図表43)
- ◆ 男女別の割合をみると、男女共に中国が最も割合が高く、次いで韓国、朝鮮となっている。男性は中国25.7%、韓国、朝鮮23.3%となっている。一方、女性は中国39.9%、韓国、朝鮮22.7%となっている。(図表42、図表43)
- ◆ 平成22年と比べると、増減率では、最も高いのがベトナムで1,528.6%、最も低いのが中国で-18.1%などとなっている。割合で比べると、最も上昇しているのがベトナムで7.0ポイント、最も低下しているのが中国で-11.7ポイントなどとなっている。(図表42)

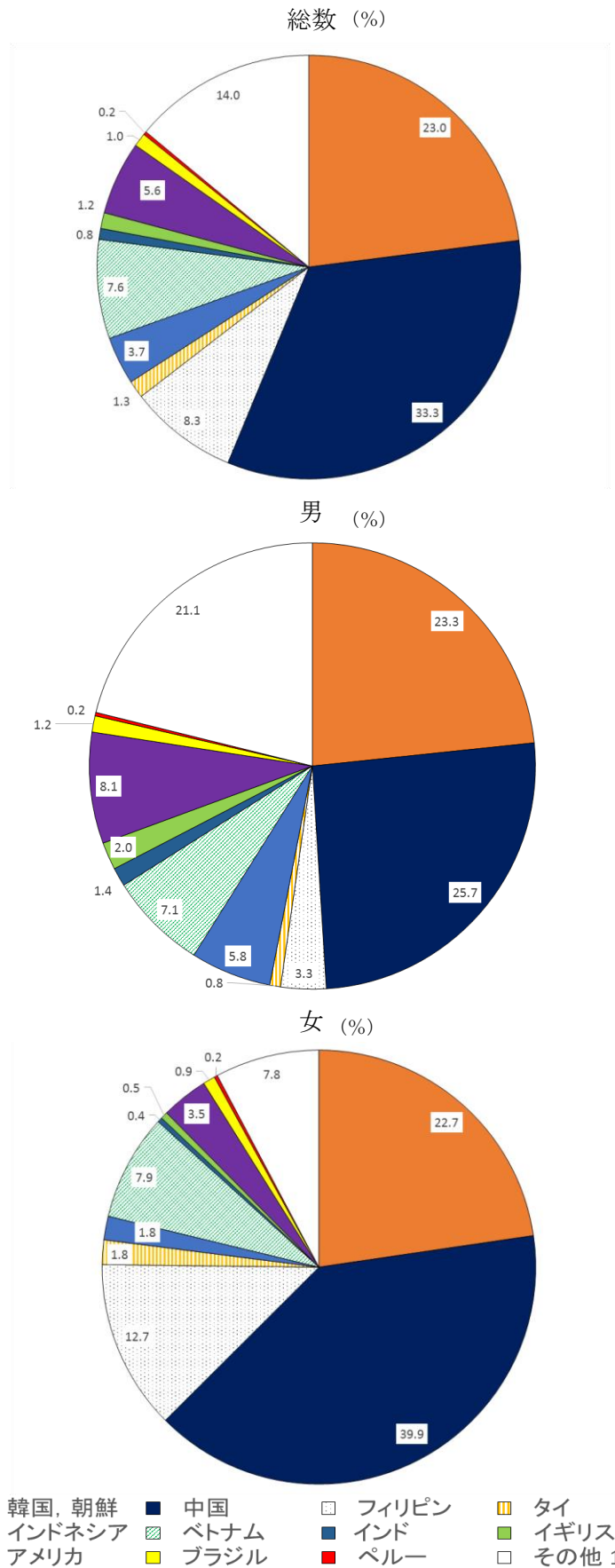
図表42 国籍、男女別15歳以上外国人就業者の推移—宮城県(平成22年、27年)

男女、国籍	実数(人)		平成22年～27年の増減		割合(%)		平成22年と27年の差(ポイント)
	平成27年	平成22年	増減数(人)	増減率(%)	平成27年	平成22年	
総数	6,038	5,455	583	10.7	100.0	100.0	-
韓国、朝鮮	1,388	1,453	-65	-4.5	23.0	26.6	-3.6
中国	2,008	2,451	-443	-18.1	33.3	44.9	-11.7
フィリピン	501	369	132	35.8	8.3	6.8	1.5
タイ	81	51	30	58.8	1.3	0.9	0.4
インドネシア	221	132	89	67.4	3.7	2.4	1.2
ベトナム	456	28	428	1,528.6	7.6	0.5	7.0
インド	50	※	※	※	0.8	※	※
イギリス	73	73	0	0.0	1.2	1.3	-0.1
アメリカ	339	274	65	23.7	5.6	5.0	0.6
ブラジル	62	64	-2	-3.1	1.0	1.2	-0.1
ペルー	15	17	-2	-11.8	0.2	0.3	-0.1
その他1)	844	543	301	55.4	14.0	10.0	4.0
(参考)日本人	1,071,558	1,053,872	17,686	1.7	-	-	-
男	2,806	2,244	562	25.0	100.0	100.0	-
韓国、朝鮮	655	699	-44	-6.3	23.3	31.1	-7.8
中国	720	731	-11	-1.5	25.7	32.6	-6.9
フィリピン	92	51	41	80.4	3.3	2.3	1.0
タイ	22	18	4	22.2	0.8	0.8	0.0
インドネシア	164	74	90	121.6	5.8	3.3	2.5
ベトナム	200	12	188	1,566.7	7.1	0.5	6.6
インド	38	※	※	※	1.4	※	※
イギリス	56	57	-1	-1.8	2.0	2.5	-0.5
アメリカ	226	178	48	27.0	8.1	7.9	0.1
ブラジル	33	30	3	10.0	1.2	1.3	-0.2
ペルー	7	8	-1	-12.5	0.2	0.4	-0.1
その他1)	593	386	207	53.6	21.1	17.2	3.9
(参考)日本人	612,652	602,499	10,153	1.7	-	-	-
女	3,232	3,211	21	0.7	100.0	100.0	-
韓国、朝鮮	733	754	-21	-2.8	22.7	23.5	-0.8
中国	1,288	1,720	-432	-25.1	39.9	53.6	-13.7
フィリピン	409	318	91	28.6	12.7	9.9	2.8
タイ	59	33	26	78.8	1.8	1.0	0.8
インドネシア	57	58	-1	-1.7	1.8	1.8	0.0
ベトナム	256	16	240	1,500.0	7.9	0.5	7.4
インド	12	※	※	※	0.4	※	※
イギリス	17	16	1	6.3	0.5	0.5	0.0
アメリカ	113	96	17	17.7	3.5	3.0	0.5
ブラジル	29	34	-5	-14.7	0.9	1.1	-0.2
ペルー	8	9	-1	-11.1	0.2	0.3	0.0
その他1)	251	157	94	59.9	7.8	4.9	2.9
(参考)日本人	458,906	451,373	7,533	1.7	-	-	-

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

※ インドの区分は、平成27年に基本集計に加えられた。平成22年はその他に含まれていることから、時系列比較には注意を要する。

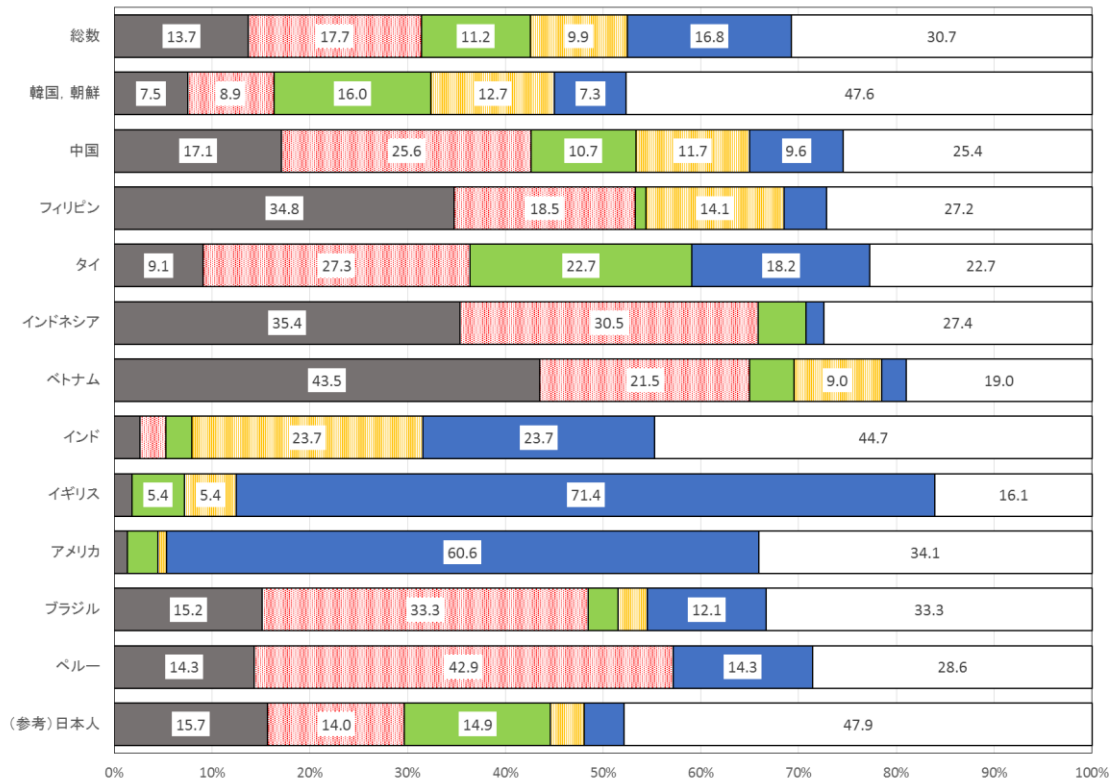
図表 4 3 国籍，男女別 15 歳以上外国人就業者—宮城県（平成 27 年）



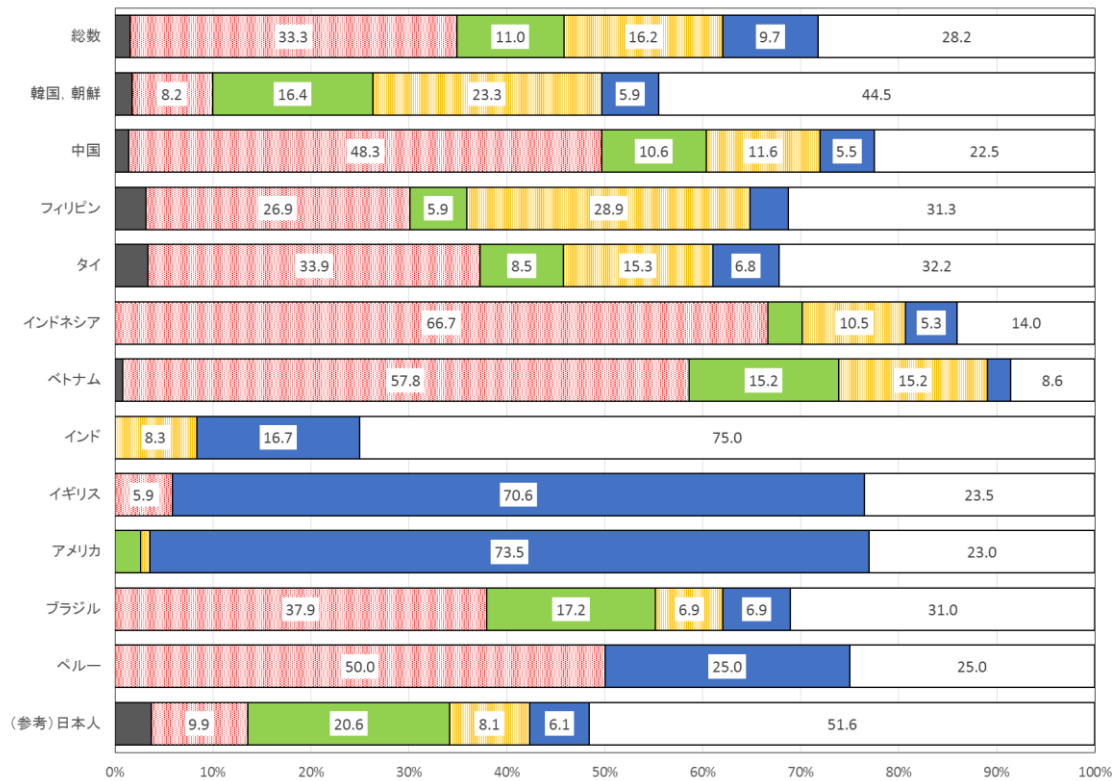
1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

図表 4 5 国籍，産業（大分類），男女別 15 歳以上外国人就業者の割合—宮城県（平成 27 年）

男



女



■ 建設業 ■ 製造業 ■ 卸売業, 小売業
 ■ 宿泊業, 飲食サービス業 ■ 教育, 学習支援業 □ その他 1)

1) 「その他」に含まれるのは、「農業, 林業」, 「漁業」, 「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「電気・ガス・熱供給・水道業」, 「情報通信業」, 「運輸業, 郵便業」, 「金融業, 保険業」, 「不動産業, 物品賃貸業」, 「学術研修, 専門・技術サービス業」, 「生活関連サービス業, 娯楽業」, 「医療, 福祉」, 「複合サービス事業」, 「サービス業（他に分類されないもの）」, 「公務（他に分類されるものを除く）」及び「分類不能の産業」である

図表 4 6 国籍、産業（大分類）、男女別 15 歳以上外国人就業者の割合—宮城県（平成 27 年）

男女、産業	総数 (人)	割合(%)													
		総数	韓国、 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	インドネ シア	ベトナム	インド	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他 1)	(参考) 日本人
総数	6,038	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 農業、林業	95	1.6	2.5	1.7	3.2	-	-	-	2.0	-	0.3	4.8	-	0.5	3.8
B 漁業	63	1.0	0.5	0.5	0.2	-	17.6	0.9	-	-	0.3	-	-	0.1	0.6
C 鉱業、採石業、砂利採取業	2	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
D 建設業	435	7.2	4.5	7.0	9.0	4.9	26.2	19.5	2.0	1.4	0.9	8.1	6.7	3.0	10.5
E 製造業	1,573	26.1	8.5	40.1	25.3	32.1	39.8	41.9	2.0	1.4	-	35.5	46.7	22.0	12.2
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8
G 情報通信業	93	1.5	1.9	1.4	0.4	3.7	-	0.2	16.0	1.4	1.5	-	-	2.0	2.2
H 運輸業、郵便業	130	2.2	3.4	1.7	1.2	3.7	0.5	2.9	-	-	2.4	-	-	2.1	6.0
I 卸売業、小売業	668	11.1	16.2	10.7	5.0	12.3	4.5	10.5	2.0	4.1	2.9	9.7	-	13.7	17.4
J 金融業、保険業	32	0.5	1.6	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	2.2
K 不動産業、物品賃貸業	88	1.5	4.4	0.9	0.6	1.2	-	-	-	-	-	-	-	0.5	2.2
L 学術研究、専門・技術サービス業	156	2.6	2.4	2.9	0.2	2.5	0.5	0.2	18.0	6.8	1.8	3.2	-	4.3	3.0
M 宿泊業、飲食サービス業	801	13.3	18.3	11.7	26.1	11.1	2.7	12.5	20.0	4.1	0.9	4.8	-	10.8	5.5
N 生活関連サービス業、娯楽業	239	4.0	9.2	1.4	7.6	6.2	-	-	-	-	3.2	16.1	13.3	1.9	3.4
O 教育、学習支援業	787	13.0	6.6	7.0	4.0	9.9	2.7	2.4	22.0	71.2	64.9	9.7	20.0	25.9	4.9
P 医療、福祉	259	4.3	8.1	3.9	8.4	4.9	1.4	-	6.0	1.4	1.2	-	-	1.2	11.4
Q 複合サービス事業	2	0.0	0.1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0
R サービス業(他に分類されないもの)	242	4.0	6.4	2.6	4.0	3.7	2.7	-	-	2.7	10.9	4.8	6.7	3.3	6.4
S 公務(他に分類されるものを除く)	47	0.8	0.1	0.2	0.6	-	-	0.2	-	4.1	5.3	-	-	2.0	4.2
T 分類不能の産業	325	5.4	5.0	5.6	4.2	3.7	1.4	8.8	10.0	1.4	3.5	3.2	6.7	6.5	2.2
男	2,806	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 農業、林業	14	0.5	0.5	0.7	2.2	-	-	-	-	-	0.4	3.0	-	0.3	4.2
B 漁業	43	1.5	-	0.4	-	-	23.2	-	-	-	0.4	-	-	0.2	0.8
C 鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1
D 建設業	384	13.7	7.5	17.1	34.8	9.1	35.4	43.5	2.6	1.8	1.3	15.2	14.3	3.7	15.7
E 製造業	497	17.7	8.9	25.6	18.5	27.3	30.5	21.5	2.6	-	-	33.3	42.9	20.9	14.0
F 電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1
G 情報通信業	69	2.5	3.1	2.8	1.1	9.1	-	0.5	15.8	1.8	1.8	-	-	2.4	2.7
H 運輸業、郵便業	94	3.3	5.3	2.9	4.3	-	0.6	6.0	-	-	3.1	-	-	2.4	8.7
I 卸売業、小売業	313	11.2	16.0	10.7	1.1	22.7	4.9	4.5	2.6	5.4	3.1	3.0	-	16.2	14.9
J 金融業、保険業	12	0.4	1.7	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7
K 不動産業、物品賃貸業	39	1.4	5.3	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4
L 学術研究、専門・技術サービス業	114	4.1	3.7	5.1	1.1	9.1	0.6	0.5	18.4	7.1	2.2	6.1	-	5.1	3.5
M 宿泊業、飲食サービス業	278	9.9	12.7	11.7	14.1	-	-	9.0	23.7	5.4	0.9	3.0	-	11.0	3.5
N 生活関連サービス業、娯楽業	115	4.1	10.7	0.8	8.7	-	-	-	-	-	4.9	18.2	14.3	2.2	2.3
O 教育、学習支援業	472	16.8	7.3	9.6	4.3	18.2	1.8	2.5	23.7	71.4	60.6	12.1	14.3	25.0	4.0
P 医療、福祉	61	2.2	5.3	2.1	1.1	4.5	-	-	2.6	1.8	0.9	-	-	0.8	5.0
Q 複合サービス事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1
R サービス業(他に分類されないもの)	118	4.2	7.6	2.5	4.3	-	2.4	-	-	1.8	10.2	3.0	-	2.9	6.8
S 公務(他に分類されるものを除く)	25	0.9	0.2	-	-	-	-	-	-	1.8	7.1	-	-	1.2	5.4
T 分類不能の産業	157	5.6	4.1	7.4	4.3	-	0.6	12.0	7.9	1.8	3.1	3.0	14.3	5.9	2.2
女	3,232	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 農業、林業	81	2.5	4.4	2.3	3.4	-	-	-	8.3	-	-	6.9	-	0.8	3.3
B 漁業	20	0.6	1.0	0.5	0.2	-	1.8	1.6	-	-	-	-	-	-	0.3
C 鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
D 建設業	51	1.6	1.8	1.4	3.2	3.4	-	0.8	-	-	-	-	-	1.2	3.7
E 製造業	1,076	33.3	8.2	48.3	26.9	33.9	66.7	57.8	-	5.9	-	37.9	50.0	24.7	9.9
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3
G 情報通信業	24	0.7	1.0	0.7	0.2	1.7	-	-	16.7	-	0.9	-	-	1.2	1.5
H 運輸業、郵便業	36	1.1	1.6	1.0	0.5	5.1	-	0.4	-	-	0.9	-	-	1.6	2.5
I 卸売業、小売業	355	11.0	16.4	10.6	5.9	8.5	3.5	15.2	-	-	2.7	17.2	-	8.0	20.6
J 金融業、保険業	20	0.6	1.5	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	3.0
K 不動産業、物品賃貸業	49	1.5	3.5	1.2	0.7	1.7	-	-	-	-	-	-	-	1.6	1.9
L 学術研究、専門・技術サービス業	42	1.3	1.4	1.7	-	-	-	-	16.7	5.9	0.9	-	-	2.4	2.3
M 宿泊業、飲食サービス業	523	16.2	23.3	11.6	28.9	15.3	10.5	15.2	8.3	-	0.9	6.9	-	10.4	8.1
N 生活関連サービス業、娯楽業	124	3.8	7.9	1.8	7.3	8.5	-	-	-	-	-	13.8	12.5	1.2	5.0
O 教育、学習支援業	315	9.7	5.9	5.5	3.9	6.8	5.3	2.3	16.7	70.6	73.5	6.9	25.0	28.3	6.1
P 医療、福祉	198	6.1	10.6	5.0	10.0	5.1	5.3	-	16.7	-	1.8	-	-	2.0	20.0
Q 複合サービス事業	2	0.1	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8
R サービス業(他に分類されないもの)	124	3.8	5.3	2.7	3.9	5.1	3.5	-	-	5.9	12.4	6.9	12.5	4.4	5.9
S 公務(他に分類されるものを除く)	22	0.7	-	0.3	0.7	-	-	0.4	-	11.8	1.8	-	-	4.0	2.6
T 分類不能の産業	168	5.2	5.9	4.6	4.2	5.1	3.5	6.3	16.7	-	4.4	3.4	-	8.0	2.3

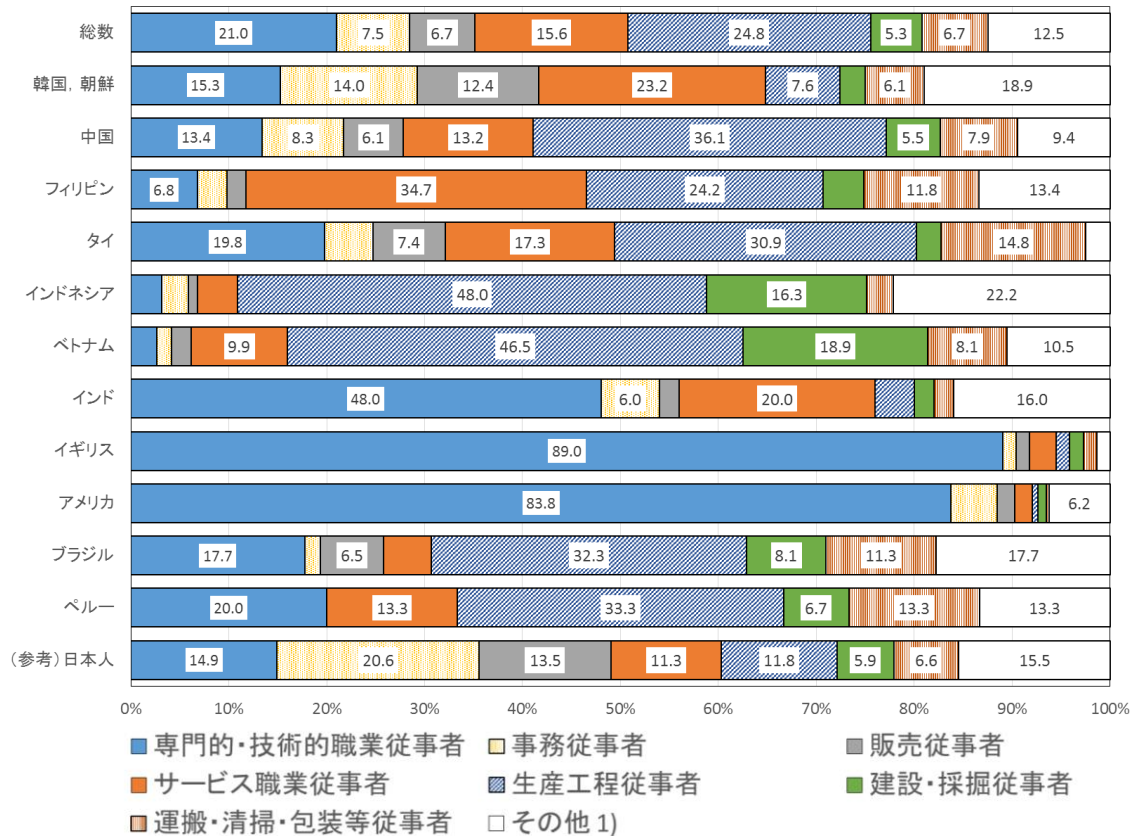
1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

3 職業別の就業状況

- 全体では「生産工程従事者」の割合が最も高い
- 男性は「専門的・技術的職業従事者」、女性は「生産工程従事者」の割合が最も高い

- ◆ 15歳以上の外国人就業者について、職業大分類別の割合をみると、「生産工程従事者」が24.8%と最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」が21.0%、「サービス職業従事者」が15.6%などとなっている。(図表47, 図表49)
- ◆ 男女別の割合をみると、男性は「専門的・技術的職業従事者」が29.5%と最も高く、次いで「生産工程従事者」が16.4%、「建設・採掘従事者」が10.9%などとなっている。一方、女性は「生産工程従事者」が32.1%と最も高く、次いで「サービス職業従事者」が20.5%、「専門的・技術的職業従事者」が13.6%などとなっている。(図表48, 図表49)
- ◆ 男女、国籍別にみると、「生産工程従事者」の割合が高くなっているのは「インドネシア」48.0% (男性42.7%, 女性63.2%)、「ベトナム」46.5% (男性19.5%, 女性67.6%) などとなっている。「専門的・技術的職業従事者」の割合が高くなっているのは「イギリス」89.0% (男性85.7%, 女性100.0%)、「アメリカ」83.8% (男性82.3%, 女性86.7%) などとなっており、両国籍では8割を超えている。(図表47, 図表48, 図表49)

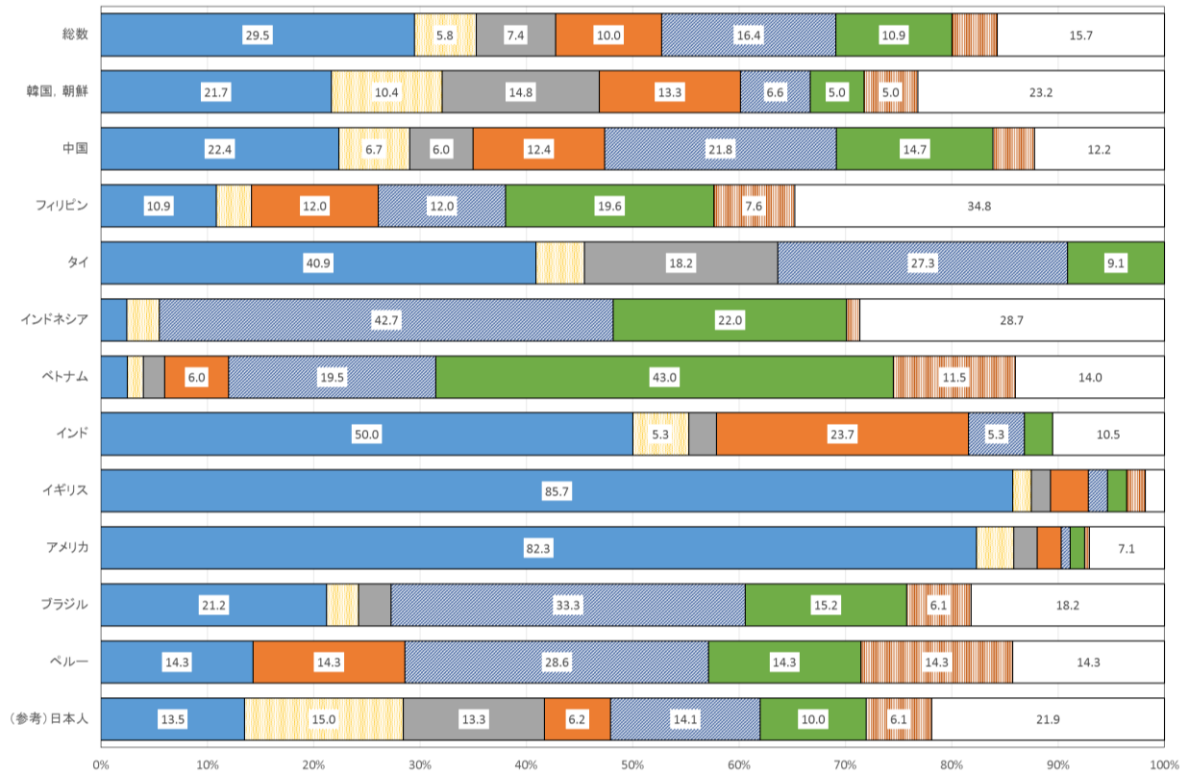
図表47 国籍、職業(大分類)別15歳以上外国人就業者の割合—宮城県(平成27年)



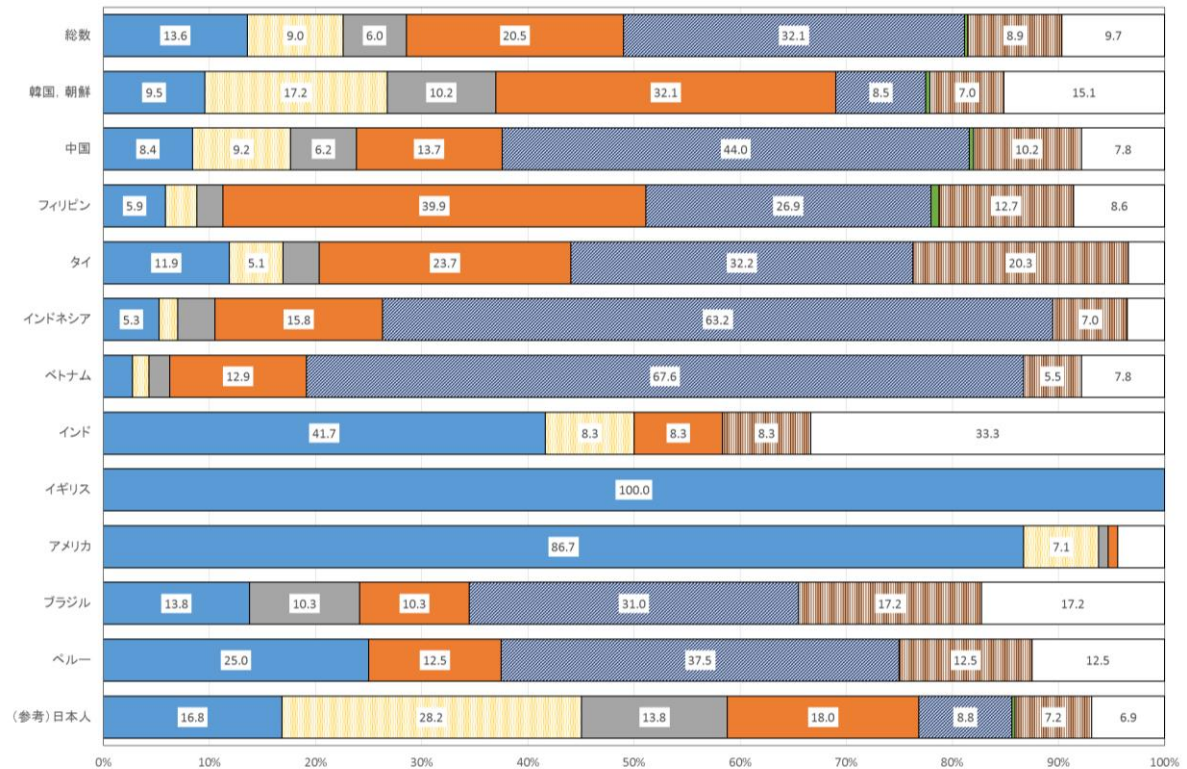
1) 「その他」に含まれるのは、「管理的職業従事者」、「保安職業従事者」、「農林漁業従事者」、「輸送・機械運転従事者」、及び「分類不能の職業」である

図表 4 8 国籍，職業（大分類），男女別 15 歳以上外国人就業者の割合—宮城県（平成 27 年）

男



女



■ 専門的・技術的職業従事者 ■ 事務従事者 ■ 販売従事者
■ サービス職業従事者 ■ 生産工程従事者 ■ 建設・採掘従事者
■ 運搬・清掃・包装等従事者 □ その他 1)

1) 「その他」に含まれるのは、「管理的職業従事者」、「保安職業従事者」、「農林漁業従事者」、「輸送・機械運転従事者」、及び「分類不能の職業」である

図表 4 9 国籍，職業（大分類），男女別 15 歳以上外国人就業者の割合－宮城県（平成 27 年）

男女，職業	総数 (人)	割合 (%)													
		総数	韓国， 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	インドネ シア	ベトナム	インド	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他 1)	(参考) 日本人
総数	6,038	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 管理的職業従事者	178	2.9	8.4	1.5	0.8	-	-	0.2	4.0	-	-	-	-	2.7	2.5
B 専門的・技術的職業従事者	1,266	21.0	15.3	13.4	6.8	19.8	3.2	2.6	48.0	89.0	83.8	17.7	20.0	39.0	14.9
C 事務従事者	454	7.5	14.0	8.3	3.0	4.9	2.7	1.5	6.0	1.4	4.7	1.6	-	4.7	20.6
D 販売従事者	402	6.7	12.4	6.1	2.0	7.4	0.9	2.0	2.0	1.4	1.8	6.5	-	8.1	13.5
E サービス職業従事者	941	15.6	23.2	13.2	34.7	17.3	4.1	9.9	20.0	2.7	1.8	4.8	13.3	10.4	11.3
F 保安職業従事者	7	0.1	0.3	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2
G 農林漁業従事者	154	2.6	2.7	1.5	4.6	-	19.5	0.9	2.0	-	0.6	14.5	-	0.5	4.2
H 生産工程従事者	1,498	24.8	7.6	36.1	24.2	30.9	48.0	46.5	4.0	1.4	0.6	32.3	33.3	20.7	11.8
I 輸送・機械運転従事者	100	1.7	3.0	0.9	3.6	-	1.4	0.7	-	-	2.1	-	-	1.2	4.5
J 建設・採掘従事者	317	5.3	2.6	5.5	4.2	2.5	16.3	18.9	2.0	1.4	0.9	8.1	6.7	1.7	5.9
K 運搬・清掃・包装等従事者	407	6.7	6.1	7.9	11.8	14.8	2.7	8.1	2.0	1.4	0.3	11.3	13.3	4.5	6.6
L 分類不能の職業	314	5.2	4.5	5.4	4.2	2.5	1.4	8.8	10.0	1.4	3.5	3.2	13.3	6.5	2.0
男	2,806	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 管理的職業従事者	122	4.3	12.8	2.2	1.1	-	-	0.5	2.6	-	-	-	-	3.2	3.7
B 専門的・技術的職業従事者	827	29.5	21.7	22.4	10.9	40.9	2.4	2.5	50.0	85.7	82.3	21.2	14.3	39.6	13.5
C 事務従事者	163	5.8	10.4	6.7	3.3	4.5	3.0	1.5	5.3	1.8	3.5	3.0	-	3.9	15.0
D 販売従事者	209	7.4	14.8	6.0	-	18.2	-	2.0	2.6	1.8	2.2	3.0	-	8.9	13.3
E サービス職業従事者	280	10.0	13.3	12.4	12.0	-	-	6.0	23.7	3.6	2.2	-	14.3	10.8	6.2
F 保安職業従事者	4	0.1	0.5	-	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6
G 農林漁業従事者	67	2.4	0.3	0.6	9.8	-	26.2	-	-	-	0.9	15.2	-	0.3	4.8
H 生産工程従事者	460	16.4	6.6	21.8	12.0	27.3	42.7	19.5	5.3	1.8	0.9	33.3	28.6	19.6	14.1
I 輸送・機械運転従事者	98	3.5	6.3	2.4	18.5	-	1.8	1.5	-	-	3.1	-	-	1.7	7.7
J 建設・採掘従事者	306	10.9	5.0	14.7	19.6	9.1	22.0	43.0	2.6	1.8	1.3	15.2	14.3	2.4	10.0
K 運搬・清掃・包装等従事者	120	4.3	5.0	3.9	7.6	-	1.2	11.5	-	1.8	0.4	6.1	14.3	3.7	6.1
L 分類不能の職業	150	5.3	3.4	7.1	4.3	-	0.6	12.0	7.9	1.8	3.1	3.0	14.3	5.9	2.1
女	3,232	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 管理的職業従事者	56	1.7	4.5	1.2	0.7	-	-	-	8.3	-	-	-	-	1.6	0.9
B 専門的・技術的職業従事者	439	13.6	9.5	8.4	5.9	11.9	5.3	2.7	41.7	100.0	86.7	13.8	25.0	37.5	16.8
C 事務従事者	291	9.0	17.2	9.2	2.9	5.1	1.8	1.6	8.3	-	7.1	-	-	6.8	28.2
D 販売従事者	193	6.0	10.2	6.2	2.4	3.4	3.5	2.0	-	-	0.9	10.3	-	6.0	13.8
E サービス職業従事者	661	20.5	32.1	13.7	39.9	23.7	15.8	12.9	8.3	-	0.9	10.3	12.5	9.6	18.0
F 保安職業従事者	3	0.1	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4
G 農林漁業従事者	87	2.7	4.9	2.0	3.4	-	-	1.6	8.3	-	-	13.8	-	0.8	3.3
H 生産工程従事者	1,038	32.1	8.5	44.0	26.9	32.2	63.2	67.6	-	-	-	31.0	37.5	23.5	8.8
I 輸送・機械運転従事者	2	0.1	-	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3
J 建設・採掘従事者	11	0.3	0.4	0.4	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3
K 運搬・清掃・包装等従事者	287	8.9	7.0	10.2	12.7	20.3	7.0	5.5	8.3	-	-	17.2	12.5	6.4	7.2
L 分類不能の職業	164	5.1	5.6	4.4	4.2	3.4	3.5	6.3	16.7	-	4.4	3.4	12.5	8.0	2.0

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

参 考

平成 27 年国勢調査の概要

調査の目的

国勢調査は、我が国の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、国及び地方公共団体における各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる国の最も基本的な統計調査である。調査は大正 9 年以來ほぼ 5 年ごとに行われており、平成 27 年国勢調査はその 20 回目に当たる。

調査の時期

平成 27 年国勢調査は、平成 27 年 10 月 1 日午前零時（以下「調査時」という。）現在によって行われた。

調査の法的根拠

平成 27 年国勢調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 5 条第 2 項の規定並びに次の政令及び総務省令に基づいて行われた。

国勢調査令（昭和 55 年政令第 98 号）

国勢調査施行規則（昭和 55 年総理府令第 21 号）

国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令（昭和 59 年総理府令第 24 号）

調査の地域

平成 27 年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第 1 条に規定する次の島を除く地域において行われた。

- (1) 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

調査の対象

平成 27 年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行った。ここで「常住している者」とは、当該住居に 3 か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3 か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなした。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査した。

- 1 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する学校、同法第 124 条に規定する専修学校若しくは同法第 134 条第 1 項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園に在学し

ている者で、通学のために寄宿舍、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊しているもの その宿泊している施設

- 2 病院又は診療所に引き続き3か月以上入院している者 その病院又は診療所
- 3 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で、陸上に生活の本拠を有するもの その生活の本拠
- 4 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者 その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所
- 5 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち死刑の確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者 その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

本邦内に常住している者は、外国人を含めて全て調査の対象としたが、次の者は調査から除外した。

- (1) 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族
- (2) 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

調査事項

平成27年国勢調査では、男女の別、出生の年月など世帯員に関する事項を13項目、世帯の種類、世帯員の数など世帯に関する事項を4項目、計17項目について調査した。

調査の方法

平成27年国勢調査は、総務省統計局－都道府県－市区町村－国勢調査指導員－国勢調査員－世帯の流れにより行った。

総務大臣により任命された約70万人の国勢調査員が、「インターネット回答の利用案内」を世帯ごとに配布した。インターネットによる回答の無かった世帯に対しては、紙の「調査票」を配布し、世帯が調査票に記入した上で、調査員への提出又は郵送による提出のいずれかを選択する方法により行った。